

注3

大学番号：080

[平成28年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

事前伺い

鹿児島大学 農学部 農業生産科学科
食料生命科学科
農林環境科学科

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人鹿児島大学
平成30年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 農学部・共同獣医学部等総務課総務係

職名・氏名 総務係長 クスハラ ヨシナリ
楠原 良成

電話番号 099-285-8515

（夜間） 099-285-8515

F A X 099-285-3572

e-mail nksoumu@kuas.kagoshima-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

農学部

<農業生産科学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	32
4. 既設大学等の状況	33
5. 教員組織の状況	38
6. 留意事項等に対する履行状況等	46
7. その他全般的事項	48

<食料生命科学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	53
2. 授業科目の概要	57
3. 施設・設備の整備状況、経費	85
4. 既設大学等の状況	86
5. 教員組織の状況	91
6. 留意事項等に対する履行状況等	99
7. その他全般的事項	101

<農林環境科学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	105
2. 授業科目の概要	109
3. 施設・設備の整備状況、経費	134
4. 既設大学等の状況	135
5. 教員組織の状況	140
6. 留意事項等に対する履行状況等	147
7. その他全般的事項	149

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人鹿児島大学

(2) 大学名 鹿児島大学

(3) 大学の位置

〒890-8580
鹿児島県鹿児島市郡元一丁目21番24号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	
学長	(マエダ ヨシザネ) 前田 芳實 (平成25年4月1日)		
学部長	(イワイ ヒサシ) 岩井 久 (平成28年4月1日)		
学科長等	(ヤマモト マサシ) 山本 雅史 (平成28年4月1日)	(ミヨシ カズチカ) 三好 和睦 -(平成29年4月1日)- (シミズ カツヨシ) 志水 勝好 (平成30年4月1日)	平成29年3月31日付けで山本雅史学科長が任期満了により退任し、平成29年4月1日付けで三好和睦学科長が就任 (29) 平成30年3月31日付けで三好和睦学科長が任期満了により退任し、平成30年4月1日付けで志水勝好学科長が就任 (30)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
農学部 農業生産科学科 学士(農学)	農学関係	4年	75人	0年次人	300人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	75 (-) [-]		75 (-) [-]		75 (-) [-]		() []		1.08倍	
志願者数	204 (-) [1]	- (-) [-]	155 (-) [4]	- (-) [-]	244 (-) [5]	- (-) [-]	() []	() []		
受験者数	155 (-) [1]	- (-) [-]	123 (-) [3]	- (-) [-]	204 (-) [5]	- (-) [-]	() []	() []		
合格者数	86 (-) [1]	- (-) [-]	88 (-) [3]	- (-) [-]	91 (-) [2]	- (-) [-]	() []	() []		
B 入学者数	80 (-) [1]	- (-) [-]	81 (-) [3]	- (-) [-]	83 (-) [2]	- (-) [-]	() []	() []		
入学定員超過率 B/A	1.06		1.08		1.10					

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	80 [1] (-)	- [-] (-)	81 [3] (-)	- [-] (-)	83 [2] (-)	- [-] (-)	[]	[]	
2年次	/		79 [1] (-)	- [-] (-)	81 [3] (-)	- [-] (-)	[] ()	[] ()	
3年次	/		/		79 [1] (-)	- [-] (-)	[] ()	[] ()	
4年次	/		/		/		[] ()	[] ()	
計	80 [1] (-)		160 [4] (-)		243 [6] (-)		[] ()		

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成28年度 入学者	80 人	1 人	平成28年度	1 人	0 人	進路変更	1.25 %
			平成29年度	人	人		
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
平成29年度 入学者	81 人	0 人	平成29年度	人	人		0.00 %
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
平成30年度 入学者	83 人	0 人	平成30年度	人	人		0.00 %
			平成31年度	人	人		
平成31年度 入学者	人	人	平成31年度	人	人		%
合 計	244 人	1 人					0.40 %

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目・人間力養成プログラム	地域政策論	1前		2							1
	国際私法入門	1前		2							1
	水産経済学	1後		2							1
	コーポレートファイナンス	1後		2							1
	初級フィレピノ語講座	1後		2							1
	水域ブランドを学ぶ	1後		2							1
	農業経営学	1後		2		1					
	現代企業経営論	1前		2							1
	国際経済学入門	1前		2							1
	森林経済学Ⅰ	1前		2		1					
	入門：起業のための人材養成Ⅰ	1後		2							1
	稲盛和夫のベンチャー企業論	1後		2							1
	稲盛和夫の経営哲学	1後		2							1
	生き方ー稲盛和夫の人生観ー	1後		2							1
	人材育成論ー稲盛和夫の人材論ー	1前		2							1
	働き方ー稲盛和夫の労働観ー	1前		2							1
	入門：起業のための人材養成Ⅱ	1前		2							1
	株式会社と会計	1前		2							1
	世界の中のイスラーム	1前		2							1
	平和学ー広島・長崎講座ー	1前		2							1
	現代社会を考える	1後		2							1
	社会学の世界	1後		2							1
	キャリア・恋人・コミュニケーションの社会学	1前		2							1
	倫理学入門	1前		2							1
	暮らしから試みるニュース	1後		2							1
	「生き方」としての宗教論	1前		2							1
	障害児教育入門	1前・後		2							1
	アラビア入門Ⅰ	1前		1							1
	現代社会と環境教育	1後		2							1
	鹿児島から考える多文化共生	1前・後		2							1
	ブラジルの社会と文化	1後		2							1
	行動科学	1前		2							1
	親と子のこころ	1前		2							1
	行動科学	1前・後		2							1
	進化・文化と心理学	1後		2							1
	心理学概論	1前		2							1
	ライフスキルの心理学	1前		2							1
	人間と環境の心理学	1前		2							1
	心理学	1後		2							1
	関わりあいの心理学	1前・後		2							1
	発達臨床心理学	1・2前		2							1
	犯罪心理学	1前		2							1
	顔の心理学	1後		2							1
	医学・行動心理学入門	1後		2							1
	実験医学・行動心理学	1後		2							1
	言語と文化	1前		1							1
	合唱Ⅰ	1前		1							1
	合奏演習Ⅰ	1前		1							1
	合唱Ⅱ	1後		1							1
	合奏演習Ⅱ	1後		1							1
	唐代の文学	1前		2							1
	文化人類学の世界	1前		2							1
	16・17世紀イギリス演劇への招待	1後		2							1
環境文学入門	1後		2							1	
狂言の世界	1前		2							1	
哲学入門	1後		2							1	
美術への誘い	1前		2							1	
万葉集ー古代人の心とことばー	1前		2							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目・人間力養成プログラム	日本語Ⅰ	1前		1							1
	日本語Ⅱ	1前		1							1
	日本語Ⅲ	1後		1							1
	日本語Ⅳ	1後		1							1
	日本事情A	1前		2							1
	日本事情B	1後		2							1
	日本事情C	2前		2							1
	小計(7科目)	—	0	10	0	0	0	0	0	0	0

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通教育科目	初年次セミナーⅠ	1前	2			4	2					
	初年次セミナーⅡ	1後	2			4	2					
	大学と地域	1前・後	2			2						
	体育・健康(理論)	1前	2								1	
	体育・健康(実習)	1前	2								1	
	情報活用	1前	2			1	4		1			
	小計(6科目)	—	12	0	0	11	8	0	1	0	2	
	グローバル教育科目	英語ⅠA	1前	1								1
		英語ⅠB	1前	1								1
		英語ⅡA	1後	1								1
		英語ⅡB	1後	1								1
		英語Ⅲ	2前	1								1
		英語Ⅳ	2後	1								1
		英語Ⅴ	3前	1								1
		英語Ⅵ	3後	1								1
		異文化理解入門	1後	2								1
	小計(9科目)	—	10	0	0	0	0	0	0	0	9	
	日本語・日本事情	日本語Ⅰ	1前	1								1
		日本語Ⅱ	1後	1								1
		日本語Ⅲ	1後	1								1
		日本語Ⅳ	2前	1								1
		日本事情A	1前	2								1
		日本事情B	1後	2								1
	小計(6科目)	—	8	0	0	0	0	0	0	0	6	
	人文・社会科学分野	意思決定論	1前		2							1
		稲盛和夫の経営哲学(Ⅰ)	1前		2							1
		稲盛和夫のベンチャー企業論	1前		2							1
		映画論	1前		2							1
		鹿児島探訪—歴史—	1後		2							1
合唱Ⅰ		1前		1							1	
合奏演習Ⅰ		1前		1							1	
韓国語入門Ⅱ		1前		1							1	
「起業」—ビジネスの発見と創出		1前		2							1	
キャリア・恋人・コミュニケーションの社会学		1前		2							1	
グローバル人材育成(雲南)		1後		2		1					1	
言語と文化		1前		2							1	
現代企業経営論		1前		2							1	
現代の日本政治		1前		2							1	
行動科学		1前・後		2							1	
国際私法入門	1前		2							1		
こころと「多様な生き方」を学ぶ	1前		2							1		
古代東アジアの王陵	1前		2							1		
自己理解の心理学	1前		2							1		
自然学校へ行こう	1前		2			1						
自然学校へ行こう 実践編Ⅰ	1前		2			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	農業と社会	1前	2			3	2					
	農業入門-食・生命・環境科学の挑戦-	1前	1			2	2					
	応用植物科学概論	1後	2			5	7					
	畜産科学概論	1後	2			3	4		2			
	遺伝学	1後	2				1					
	国際開発学	1後		2								1
	農業生産科学農場実習	1通	1			1	1		1			
	生物統計学	2後	2				1					
	小計(8科目)	—	12	2	0	13	14	0	2	0		1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通教育科目	屋久島の環境文化Ⅰ-植生-	1後		2									1
	屋久島の環境文化Ⅲ-産業-	1前		2									1
	有機農業Ⅰ 新しい食と農のかたち	1前		2				1					
	有機農業Ⅲ 田んぼでアウトドア	1前		2				1					
	留学生のための異文化理解	1前・後		2									1
	医学・脳科学入門	1後		2									1
	いのちと地域を守る防災学Ⅱ	1後		2									1
	Intercultural Communication for Global Citizen	1後		2									1
	海外研修基礎コースin 東南アジア	1後		2									1
	海外研修基礎コースin ハワイ	1後		2									1
	鹿児島探訪-循環型社会と世界遺産-	1後		2									1
	鹿児島探訪-地域産業-	1後		2					1				
	鹿児島における多文化共生	1後		2									1
	環境ビジネス2	1後		2									1
	九州の古墳文化	1後		2									1
	共生のためのフェア・トレード	1前		2									1
	健康を創り、守る	1後		2									1
	国際異文化交流Ⅱ	1後		2									1
	国際感覚を持つバイテク人材育成	1後		2					1				
	国際協力論	1後		2									1
	自己理解・他者理解と障害理解	1後		2									1
	実験医学・脳科学	1後		2									1
	自然学校インターンシップⅡ	1後		2					1				
	自然環境保全と世界遺産	1後		2									1
	島のしくみ	1前		2									1
	地域就業キャリアデザイン	1後		2									1
	ヒトの病気の成り立ちと予防Ⅱ	1後		2									1
	森・ひと・体験	1後		2						1			
屋久島の環境文化Ⅱ-生き物-	1前		2									1	
屋久島の環境文化Ⅳ-生活と文化-	1後		2									1	
小計(58科目)		—	0	111	0	2	7	0	0	0		48	
専門教育科目	農業と社会	1前	2			3	2						
	農業入門	1前	1					12	3		1		
	応用植物科学概論	1後	2			5	7						
	畜産科学概論	1後	2			3	4			2			
	遺伝学	1後	2						1				
	国際開発学	1後		2								1	
	農業生産科学農場実習	1通	1			1	1		1				
	生物統計学	2後	2						1				
小計(8科目)	—	12	2	0	24	19	0	4	0		1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	基礎分子生物学	2前		2		2						
	食品化学	2前		2		1						
	栽培技術論	2前	2			1	1					
	果樹園芸学	2前	2			1						
	蔬菜園芸学	2前	2				1					
	耕地生態学	2前	2				2					
	植物生理学	2前	2				1					
	農業経営学	2前	2				1					
	植物病理学	2前	2				1					
	作物学	2後	2					1				
	熱帯作物学	2後	2				1					
	植物育種学	2後	2					1				
	観賞園芸学	2後	2				1	1				
	害虫学	2後	2				1					
	植物遺伝資源学	2後	2				2	1				
	農場実習 I	2後	1				1	1				
	植物生産学実験 I	2後	1				5	7				
	Elements of Agricultural Science	2後		2			1					
	植物病原微生物学	2後		2				1				
	有機畜産論	2後		2			1	1				
	農場実習 (集中)	2通	1				1	1				
	畜産学	3前	2				2	1				
	農場実習 II	3前	1				1	1				
	植物生産学実験 II	3前	1				5	7				
	植物生産学実験 III	3前	1				5	7				
	植物バイオテクノロジー	3前		2				1				
	農業気象学	3前		2				1				
	生物的防除論	3前		2			1	1				
	植物形態学	3前		2				1				
	育林学	3前		2			1					
	Agricultural Production Science	3前		2			1					
	植物栄養・肥科学	3前		2				1				
	土壌科学	3前		2			1					
	青果保蔵学	3前		2				1				
	農業機械学	3後		2						1		
	地域実習	3前		1			1	2				
	農業経済学入門	3後		2			1					
	生物化学 I	3後		2				1				
	食品微生物学	3後		2			1	1				
	細胞分子生物学	3後		2			1					
	農業政策学	3後		2				1				
	家畜繁殖学	3後		2				1				
	家畜管理学	3後		2			1					
	植物化学	3後		2			1					
	農場実習 III	3後	1				1	1				
	雑草防除学	3後		2				1				
	国際農業資源学	3後		2			1					
	インターンシップ研修	3通		1				2				
	植物生産実地研修	3通		1			1	2				
	植物生産学応用実験	3通		2			5	7				
	欧文講読	4前		2			5	7				
	応用微生物学	4前		2			1					
	砂防学	4前		2			1					
	森林生態学	4前		2				1				
	環境物理学実験	4前		1						1		
	水土実験	4前		1			1		1			
	卒業論文	4通		6			5	7				
小計 (57科目)		—	48	58	0	16	20	0	2	0	1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	基礎分子生物学	2前		2		2						
	食品化学	2前		2		1						
	栽培技術論	2前	2			1	1					
	果樹園芸学	2前	2				1					
	蔬菜園芸学	2前	2					1				
	耕地生態学	2前	2				2					
	植物生理学	2前	2				1					
	農業経営学	2前	2				1					
	植物病理学	2前	2				1					
	作物学	2後	2					1				
	熱帯作物学	2後	2				1					
	植物育種学	2後	2					1				
	観賞園芸学	2後	2				1	1				
	害虫学	2後	2				1					
	植物遺伝資源学	2後	2				2	1	1			
	農場実習 I	2後	1				1	1				
	植物生産学実験 I	2後	1				5	7				
	Elements of Agricultural Science	2後		2			1					
	植物病原微生物学	2後		2				1				
	有機畜産論	2後		2			1	1				
	農場実習 (集中)	2通	1				1	1				
	畜産学	3前	2				2	1				
	農場実習 II	3前	1				1	1				
	植物生産学実験 II	3前	1				5	7				
	植物生産学実験 III	3前	1				5	7				
	植物バイオテクノロジー	3前		2				1				
	農業気象学	3前		2				1				
	生物的防除論	3前		2			1	1				
	植物形態学	3前		2				1				
	育林学	3前		2			1					
	Agricultural Production Science	3前		2			1					
	植物栄養・肥科学	3前		2				1				
	土壌科学	3前		2			1					
	青果保蔵学	3前		2				1				
	農業機械学	3後		2						1		
	地域実習	3前		1			1	2				
	農業経済学入門	3後		2			1					
	生物化学 I	3後		2				1				
	食品微生物学	3後		2			1	1				
	細胞分子生物学	3後		2			1					
	農業政策学	3後		2				1				
	家畜繁殖学	3後		2				1				
	家畜管理学	3後		2			1					
	植物化学	3後		2			1					
	農場実習 III	3後	1				1	1				
	雑草防除学	3後		2				1				
	国際農業資源学	3後		2			1					
	インターンシップ研修	3通		1				2				
	植物生産実地研修	3通		1			1	2				
	植物生産学応用実験	3通		2			5	7				
	欧文講読	4前		2			5	7				
	応用微生物学	4前		2			1					
	砂防学	4前		2			1					
	森林生態学	4前		2				1				
	環境物理学実験	4前		1						1		
	水土実験	4前		1			1		1			
	比較環境農学	4後		2			1					
卒業論文	4通		6			5	7					
小計 (58科目)		—	48	60	0	63	79	1	3	0	1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	畜産学	2前	2			2	1					
	応用動物行動学	2前	2				1					
	畜産化学実験	2前	1			1			1			
	牧場実習	2前	1						1			
	応用微生物学	2前		2		1						
	農業経営学	2前		2		1						
	家畜育種学	2後	2			1						
	家畜繁殖学	2後	2				1					
	家畜管理学	2後	2			1						
	家畜栄養学	2後	2			1						
	家畜生体機構学	2後	2						1			
	家畜育種・繁殖学実験	2後	1				3					
	家畜生理学	2後	2								2	
	作物学	2後	2				1					
	生物化学Ⅱ	2後	2				1					
	有機畜産論	2後		2		1	1					
	生物化学Ⅰ	2後		2			1					
	飼料化学	3前	2			1						
	家畜飼養管理学演習Ⅰ	3前	1			1	1		1			
	栄養生化学実験	3前	1						1			
	家畜解剖学演習	3前	1								1	
	動物性食品学	3前	2				1					
	動物資源保護論	3前		2		1						
	動物生殖工学	3前		2			1					
	栄養生理化学	3前		2		1						
	家畜衛生学	3前		2							1	
	食品化学	3前		2		1						
	基礎分子生物学	3前		2			2					
	農産物マーケティング論	3前		2			1					
	動物発生工学	3後	2				1					
	情報処理演習	3後	1			1						
	家畜飼養管理学演習Ⅱ	3後	1			1	1		1			
	畜産物加工実習	3後	1						1			
	家畜微生物学概論	3後	2								1	
	家畜疾病概論	3後	2								1	
	食料経済学	3後	2			1						
	動物分子遺伝学	3後		2			1					
	飼料資源化学概論	3後		2		1			1			
	食肉科学	3後		2		1						
	食品衛生学	3後		2			3	1				
	雑草防除学	3後		2			1				1	
	インターンシップ研修	3通		1			2					
	欧文講読	4前	2			3	4		2			
	家畜人工繁殖学実習	4前		1			2					
	土壌科学	4前		2		1						
	植物栄養・肥料学	4前		2			1					
	食料安全生産論	4前		2					1			
	食品機能学	4前		2		1			1			
	農業気象学	4前		2			1					
	森林動物学	4後		2		1						
	野生生物保護学	4後		1							1	
	卒業論文	4通		6			3	4		2		
小計(52科目)		—	49	47	0	11	19	1	4	0	8	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	畜産学	2前	2			2	1					
	応用動物行動学	2前	2				1					
	畜産化学実験	2前	1			1				1		
	牧場実習	2前	1						1			
	応用微生物学	2前		2		1						
	農業経営学	2前		2		1			1			
	家畜育種学	2後	2			1						
	家畜繁殖学	2後	2				1					
	家畜管理学	2後	2			1						
	家畜栄養学	2後	2			1						
	家畜生体機構学	2後	2								1	
	家畜育種・繁殖学実験	2後	1				3					
	家畜生理学	2後	2									1
	作物学	2後	2				1					
	生物化学Ⅱ	2後	2				1					
	有機畜産論	2後		2		1	1					
	生物化学Ⅰ	2後		2			1					
	飼料化学	3前	2			1						
	家畜飼養管理学演習Ⅰ	3前	1			1	1		1		1	
	栄養生化学実験	3前	1								1	
	家畜解剖学演習	3前	1									1
	動物性食品学	3前	2				1					
	動物資源保護論	3前		2		1						
	動物生殖工学	3前		2			1					
	栄養生理化学	3前		2		1						
	家畜衛生学	3前		2								1
	食品化学	3前		2		1						
	基礎分子生物学	3前		2			2					
	農産物マーケティング論	3前		2			1					
	動物発生工学	3後	2				1					
	情報処理演習	3後	1			1						
	家畜飼養管理学演習Ⅱ	3後	1			1	1		1		1	
	畜産物加工実習	3後	1								1	
	家畜微生物学概論	3後	2									1
	家畜疾病概論	3後	2									1
	食料経済学	3後	2			1						
	動物分子遺伝学	3後		2			1					
	飼料資源化学概論	3後		2		1					1	
	食肉科学	3後		2		1						
	食品衛生学	3後		2			3	1				
	雑草防除学	3後		2			1					1
	インターンシップ研修	3通		1			2					
	欧文講読	4前	2			3	4		2			
	家畜人工繁殖学実習	4前		1			2					
	土壌科学	4前		2		1						
	植物栄養・肥料学	4前		2			1					
	食料安全生産論	4前		2							1	
	食品機能学	4前		2		1			1			
	農業気象学	4前		2			1					
	森林動物学	4後		2		1						
	野生生物保護学	4後		1								1
	卒業論文	4通		6			3	4		2		
小計(52科目)		—	49	47	0	27	38	1	14	0	7	

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通教育科目	初年次セミナーⅠ	1前	2			4	2					
	初年次セミナーⅡ	1後	2			4	2					
	大学と地域	1前・後	2			2						
	体育・健康(理論)	1前	2									1
	体育・健康(実習)	1前	2									1
	情報活用	1前	2			1	4		1			
	小計(6科目)	—	12	0	0	11	8	0	1	0		2
グローバル教育科目	英語ⅠA	1前	1									1
	英語ⅠB	1前	1									1
	英語ⅡA	1後	1									1
	英語ⅡB	1後	1									1
	英語Ⅲ	2前	1									1
	英語Ⅳ	2後	1									1
	英語Ⅴ	3前	1									1
	英語Ⅵ	3後	1									1
	異文化理解入門	1後	2									1
小計(9科目)	—	10	0	0	0	0	0	0	0		9	
日本語・日本事情	日本語Ⅰ	1前	1									1
	日本語Ⅱ	1後	1									1
	日本語Ⅲ	1後	1									1
	日本語Ⅳ	2前	1									1
	日本事情A	1前	2									1
	日本事情B	1後	2									1
小計(6科目)	—	8	0	0	0	0	0	0	0		6	
人文・社会科学分野 教養基礎科目 教養教育科目	アラビア入門Ⅰ	1前		1								1
	「生き方」としての宗教論	1前		2								1
	稲盛和夫の経営哲学	1前		2								1
	映画論	1前		2								1
	関わりあいの心理学	1前・後		2								1
	鹿児島から考える多文化共生	1前・後		2								1
	鹿児島探訪—歴史—	1前・後		2								1
	鹿児島の歴史地理	1前		2								1
	合唱Ⅰ	1前		1								1
	合奏演習Ⅰ	1前		1								1
	キャリア・恋人・コミュニケーションの社会学	1前		2								1
	グローバル人材育成(雲南)	1前		2								1
	言語と文化	1前		2								1
	現代企業経営論	1前		2								1
	現代の日本政治	1前		2								1
	行動科学	1前・後		2								1
	国際経済学入門	1前		2								1
	国際私法入門	1前		2								1
	古代東アジアの王陵	1前		2								1
	司法制度論	1前		2								1
	障害児教育入門	1前・後		2								1
	心理学概論	1前		2								1
	森林経済学Ⅰ	1前		2		1						
	西洋史入門	1前		2								1

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通教育科目	初年次セミナーⅠ	1前	2			4	2					
	初年次セミナーⅡ	1後	2			4	2					
	大学と地域	1前・後	2			2						
	体育・健康(理論)	1前	2									1
	体育・健康(実習)	1前	2									1
	情報活用	1前	2			1	4		1			
	小計(6科目)	—	12	0	0	11	8	0	1	0		2
グローバル教育科目	英語ⅠA	1前	1									1
	英語ⅠB	1前	1									1
	英語ⅡA	1後	1									1
	英語ⅡB	1後	1									1
	英語Ⅲ	2前	1									1
	英語Ⅳ	2後	1									1
	英語Ⅴ	3前	1									1
	英語Ⅵ	3後	1									1
	異文化理解入門	1後	2									1
小計(9科目)	—	10	0	0	0	0	0	0	0		9	
日本語・日本事情	日本語Ⅰ	1前	1									1
	日本語Ⅱ	1後	1									1
	日本語Ⅲ	1後	1									1
	日本語Ⅳ	2前	1									1
	日本事情A	1前	2									1
	日本事情B	1後	2									1
小計(6科目)	—	8	0	0	0	0	0	0	0		6	
人文・社会科学分野 教養基礎科目 教養教育科目	アラビア入門Ⅰ	1前		1								1
	「生き方」としての宗教論	1前		2								1
	稲盛和夫の経営哲学(Ⅰ)	1前		2								1
	関わりあいの心理学	1前・後		2								1
	鹿児島探訪—歴史—	1前・後		2								1
	鹿児島の歴史地理	1前		2								1
	合唱Ⅰ	1前		1								1
	合奏演習Ⅰ	1前		1								1
	韓国語入門Ⅱ	1前		1								1
	「起業」—ビジネスの発見と創出	1前		2								1
	グローバル人材育成(雲南)	1前		2								1
	言語と文化	1前		2								1
	現代企業経営論	1前		2								1
	現代の日本政治	1前		2								1
	行動科学	1前・後		2								1
	国際経済学入門	1前		2								1
	国際私法入門	1前		2								1
	こころと「多様な生き方」を学ぶ	1前		2							1	
	古代東アジアの王陵	1前		2								1
	自己理解の心理学	1前		2								1
	自然学校へ行こう	1前		2					1			
	自然学校へ行こう実践編Ⅰ	1前		2					1			
	障害児教育入門	1前・後		2								1
	書物に見る日本近代文学	1前		2								1
人種主義(レイシズム)を考える	1前・後		2								1	
新聞で社会の今を学ぶ	1前		2								1	
心理学概論	1前		2								1	
心理学入門	1前		2								1	
森林経済学	1前		2		1							
西洋史入門	1前		2								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目	世界の中のイスラーム	1前		2							1
	大学の日本史	1前		2							1
	地方自治体の課題と政策	1前		2							1
	著作権とビジネスコンプライアンス	1前		2							1
	地理学	1前		2							1
	唐代の文学	1前		2							1
	日本国憲法	1前・後		2							1
	入門：起業のための人材養成Ⅱ	1前		2							1
	人間と環境の心理学	1前		2							1
	How Language and Music Influences	1前		2							1
	発達臨床心理学	1前		2							1
	犯罪心理学	1前		2							1
	東アジア社会史	1前		2							1
	美術への誘い	1前		2							1
	万葉集—古代人の心とことば—	1前		2							1
	ライフスキルの心理学	1前		2							1
	倫理学入門	1前		2							1
	アイデア・発明から特許へ	1後		2							1
	医学・行動心理学入門	1後		2							1
	稲盛和夫のベンチャー企業論	1後		2							1
	ウォッチング現代政治	1後		2							1
	合唱Ⅱ	1後		1							1
	合奏演習Ⅱ	1後		1							1
	環境文学入門	1後		2							1
	韓国語入門Ⅰ	1後		1							1
	狂言の世界	1後		2							1
	暮らしから試みるニュース	1後		2							1
	経済原論	1後		2							1
	現代社会と環境教育	1後		2							1
	現代社会を考える	1後		2							1
	コーポレートファイナンス	1後		2							1
	自然体験活動入門講座	1後		2							1
	実験医学・行動心理学	1後		2							1
	社会学の世界	1後		2							1
	初級フィリピン語講座	1後		2							1
	16・17世紀イギリス演劇への招待	1後		2							1
	水産経済学	1後		2							1
	税と法律	1後		2							1
	戦後日本外交史	1後		2							1
	地域ブランドを学ぶ	1後		2							1
中国語入門Ⅰ	1後		1							1	
中国と東アジア世界	1後		2							1	
哲学入門	1後		2							1	
独語入門Ⅰ	1後		1							1	
日本史を読む	1後		2							1	
日本史学	1後		2							1	
日本の焼き物	1後		2							1	
入門：企業のための人材養成Ⅰ	1後		2							1	
農業経済学	1後		2							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目	大学の日本史	1前		2							1
	中国語入門Ⅱ	1前		1							1
	著作権とビジネスコンプライアンス	1前		2							1
	唐代の文学	1前		2							1
	独語入門Ⅱ	1前		1							1
	日本国憲法	1前・後		2							1
	人間と環境の心理学	1前		2							1
	How Language and Music Influences	1前		2							1
	発達臨床心理学	1前		2							1
	犯罪心理学	1前		2							1
	美術への誘い	1前		2							1
	仏語入門Ⅱ	1前		1							1
	文化人類学の世界	1前		2							1
	万葉集—古代人の心とことば—	1前		2							1
	モダン・アート入門	1前		2							1
	ライフスキルの心理学	1前		2							1
	アイデア・発明から特許へ	1後		2							1
	医学・行動心理学入門	1後		2							1
	稲盛和夫のベンチャー企業論	1後		2							1
	合唱Ⅱ	1後		1							1
	合奏演習Ⅱ	1後		1							1
	環境文学入門	1後		2							1
	韓国語入門Ⅰ	1後		1							1
	狂言の世界	1後		2							1
	暮らしから試みるニュース	1後		2							1
	経営学入門	1後		2							1
	経済原論	1後		2							1
	コーポレートファイナンス	1後		2							1
	自然学校へ行こう 実践編Ⅱ	1後		2				1			1
	実験医学・行動心理学	1後		2							1
	社会学の世界	1後		2							1
	初級フィリピン語講座	1後		2							1
	16・17世紀イギリス演劇への招待	1後		2							1
	進化・文化と心理学	1後		2							1
	新聞で日本と世界を学ぶ	1後		2							1
	水産経済学	1後		2							1
	税と法律	1後		2							1
	戦後日本外交史	1後		2							1
	地域ブランドを学ぶ	1後		2							1
	中国語入門Ⅰ	1後		1							1
中国と東アジア世界	1後		2							1	
哲学入門	1後		2							1	
独語入門Ⅰ	1後		1							1	
日本史を読む	1後		2							1	
日本史学	1後		2							1	
農業経済学	1後		2							1	
犯罪と社会	1後		2							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通教育科目	人文・社会科学分野	平和学一広島・長崎講座一	1後	2							1	
		仏語入門 I	1後	1							1	
		ブラジルの社会と文化	1後	2							1	
		陽明学入門	1後	2							1	
	小計 (77科目)	—	0	145	0	1	0	0	0	0	76	
自然科学分野		基礎物理学実験	1後	1							1	
		基礎化学実験	1前	1							1	
		基礎生命科学実験	1前	1							1	
		基礎地学実験	1前・後	1							1	
		遺伝のしくみ	1前	2		1						
		宇宙科学	1前	2							1	
	教養基礎科目 / 教養教育科目		科学ジャーナリズム	1前	2							1
			技術概論	1前	2							1
			技術と文化	1前	2							1
			教養微積分学	1前	2							1
			暮らしの中のバイオ	1前	2		1					
			現代物理学入門	1前	2							1
			娯楽数学	1前	2							1
			行動生態学	1前	2							1
			資源生産管理学	1後	2							1
			地震と火山	1前	2							1
			焼酎	1前・後	2		1					
			神経行動学	1前	2							1
			水産生物学	1前	2							1
			数理科学入門	1前	2							1
			スポーツ実習 (卓球)	1前	1							1
			スポーツ実習 (バスケット)	1前	1							1
			生物とリズム	1前	2							1
			生物と物理	1前	1							1
			相対論を学ぶ	1前	2							1
			データ解析への入門	1前	2							1
			動物の生態と社会	1前	2							1
			動物の病気	1前	2							1
			入門物理 I	1前	2							1
			乗り物の物理学	1前	2							1
			Fisheries and Fisheries Sciences	1前	2							1
			分子生物学入門	1前	2							1
			身近な話題の生物学	1前	2							1
			無機化学入門	1前	2							1
			ものづくり入門	1前	2							1
			遊び心と科学	1後	2							1
			新しい物質観	1後	2							1
			医学・脳科学入門	1後	2							1
			医学生物学	1後	2							1
			依頼・介入関係の基礎概念	1後	2							1
			宇宙の利用	1後	2							1
			応用微生物学	1後	2							1
		科学技術論	1後	2							1	
		基礎溶液化学	1後	2							1	
		教養線形代数学	1後	2							1	
		健康管理	1後	2							1	
		細胞生物学入門	1後	2							1	
		実験医学・脳科学	1後	2							1	
	情報数学 I	1後	2							1		
	食品・化粧品・医薬品の有機化学	1後	2							1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通教育科目	人文・社会科学分野	平和学一広島・長崎講座一	1後	2							1	
		仏語入門 I	1後	1							1	
		ブラジルの社会と文化	1後	2							1	
		陽明学入門	1後	2							1	
	小計 (81科目)	日	0	149	0	1	3	0	0	0	77	
自然科学分野		基礎物理学実験	1後	1							1	
		基礎化学実験	1前	1							1	
		基礎生命科学実験	1前	1							1	
		基礎地学実験	1前・後	1							1	
		遺伝のしくみ	1前	2		1						
		宇宙科学	1前	2							1	
	教養基礎科目 / 教養教育科目		Elements of Fisheries Science	1前・後	2							1
			科学ジャーナリズム	1前	2							1
			技術概論	1前	2							1
			技術と文化	1前	2							1
			教養微積分学	1前	2							1
			暮らしの中のバイオ	1前	2		1					
			現代物理学入門	1前	2							1
			娯楽数学	1前	2							1
			行動生態学	1前	2							1
			資源生産管理学	1後	2							1
			地震と火山	1前	2							1
			焼酎	1前・後	2		1					
			神経行動学	1前	2							1
			水産生物学	1前	2							1
			数理科学入門	1前	2							1
			スポーツサイエンス	1前	2							1
			スポーツ実習 (バスケット)	1前	1							1
			生物とリズム	1前	2							1
			生物と物理	1前	1							1
			相対論を学ぶ	1前	2							1
			データ解析への入門	1前	2							1
			動物の生態と社会	1前	2							1
			動物の病気	1前	2							1
			入門物理 I	1前	2							1
			乗り物の物理学	1前	2							1
			分子生物学入門	1前	2							1
			身近な話題の生物学	1前	2							1
			無機化学入門	1前	2							1
			ものづくり入門	1前	2							1
			遊び心と科学	1後	2							1
			新しい物質観	1後	2							1
			医学・脳科学入門	1後	2							1
			医学生物学	1後	2							1
			依頼・介入関係の基礎概念	1後	2							1
			宇宙の利用	1後	2							1
			応用微生物学	1後	2							1
		科学技術論	1後	2							1	
		基礎溶液化学	1後	2							1	
		教養線形代数学	1後	2							1	
		健康管理	1後	2							1	
		細胞生物学入門	1後	2							1	
		実験医学・脳科学	1後	2							1	
	情報数学 I	1後	2							1		
	情報セキュリティ入門	1後	2							1		
	食品・化粧品・医薬品の有機化学	1後	2							1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目	植物学入門	1後		2							1
	植物生態学	1後		2							1
	初心者のためのサバイバル生物学	1後		2							1
	森林科学	1後		2							1
	水圏環境保全科学	1後		2							1
	水産食品科学	1後		2							1
	水産増養殖学	1後		2							1
	スポーツサイエンス	1後		2							1
	スポーツ実習 (バドミントン)	1後		1							1
	生化学実験 I	1後		2							1
	生命と炭素化合物	1後		2							1
	生命科学	1後		2							1
	生命科学情報活用 1	1後		2							1
	地球と環境	1後		2							1
	DNAの科学	1後		2							1
	電気電子工学入門	1後		2							1
	身近な科学	1後		2							1
	基礎生物学入門	1前		2			1				
	基礎化学入門A	1前		2							1
	基礎化学入門B	1前		2		1					
基礎物理学入門	1後		2							1	
基礎数学入門	1前		2							1	
基礎統計学入門	1後		2							1	
小計 (71科目)		—	0	134	0	3	2	0	0	0	66
統合 I (課題発見)	いのちと地域を守る防災学 I	1前		2							1
	かごしま教養プログラム	1前		2							1
	環境ビジネス 1	1前		2							1
	キャリアデザイン	1前・後		2							1
	グローバル・イニシアティブ概論	1前・後		2							1
	グローバル社会を生きる	1前		2							1
	自然学校へ行こう実践編 I	1前		2			1				
	実用英語短期講座 16	1前		2							1
	社会人としての救急措置入門	1前		2							1
	人生における出会いの意義と役割	1前・後		2							1
	生命化学への招待	1前		2							1
	大学生のための社会人基礎力入門	1前・後		2							1
	大学で学ぶ	1前		2							1
	地球環境保全のための国際協力	1前		2							1
	博物館へのいざない	1前		2							1
	防災フィールドワーク	1前		2							1
	鹿児島県の地域に学ぶ	1後		2							1
	鹿児島大学に学ぶ	1後		2							1
	現代社会と大学	1後		2							1
	自然学校へ行こう実践編 II	1後		2			1				
手話入門	1後		2							1	
消費者教育	1後		2							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目	植物学入門	1後		2							1
	植物生態学	1後		2							1
	初心者のためのサバイバル生物学	1後		2							1
	森林科学	1後		2							1
	水圏環境保全科学	1後		2							1
	水産食品科学	1後		2							1
	水産増養殖学	1後		2							1
	スポーツサイエンス	1後		2							1
	スポーツ実習 (バドミントン)	1後		1							1
	生化学実験 I	1後		2							1
	生命と炭素化合物	1後		2							1
	生命科学	1後		2							1
	生命科学情報活用 1	1後		2							1
	地球と環境	1後		2							1
	DNAの科学	1後		2							1
	電気電子工学入門	1後		2							1
	身近な科学	1後		2							1
	基礎生物学入門	1前		2						1	
	基礎化学入門A	1前		2							1
	基礎化学入門B	1前		2				1			
基礎物理学入門	1後		2							1	
基礎数学入門	1前		2							1	
基礎統計学入門	1後		2							1	
小計 (73科目)		日	0	139	0	3	2	0	0	0	68
統合 I (課題発見)	稲盛哲学：稲盛研究所の最高峰が伝授	1前		2							1
	いのちと地域を守る防災学 I	1前		2							1
	Intercultural Understanding and Acceptance	1前・後		2							1
	かごしま教養プログラム	1前		2							1
	環境ビジネス 1	1前		2							1
	キャリアデザイン	1前・後		2							1
	共生のためのフェア・トレード	1前		2							1
	グローバル・イニシアティブ概論	1前・後		2							1
	グローバル社会を生きる	1前		2							1
	自然体験活動入門講座	1前		2				1			
	実用英語短期講座	1前		2							1
	社会人としての救急措置入門	1前		2							1
	進取の精神を学ぶ	1前		2							1
	人生における出会いの意義と役割	1前・後		2							1
	生命化学への招待	1前		2							1
	大学生のための社会人基礎力入門	1前・後		2							1
	大学で学ぶ	1前		2							1
	地球環境保全のための国際協力	1前		2							1
	防災フィールドワーク	1前		2							1
	アメーバ経営における稲盛経営哲学	1後		2							1
鹿児島大学に学ぶ	1後		2							1	
国際協力論	1後		2							1	
手話入門	1後		2							1	
消費者教育	1後		2							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目	教養基礎科目 統一(課題発見) 教養教育科目	女性学入門	1後	2							1
		進取の精神：その現在・過去・未来	1後	2							1
全人的歯科医療実践学		1後	2							1	
男女共同参画とキャリアデザイン		1後	2							1	
	小計(26科目)	—	0	52	0	0	2	0	0	0	24
共通教育科目	統一II(課題解決) 教養基礎科目 教養教育科目	奄美の民族文化	1前・後	2							1
		イスラームの多様性を学ぶ	1前	2							1
		稲盛和夫のリーダー論	1前	2							1
		かごしまフィールドスクール	1前	2							1
		鹿児島探訪—環境—	1前・後	2							1
		鹿児島探訪—文化—	1前	2							1
		環境と進化の科学	1前	2							1
		がんはなぜおこるのか	1前	2							1
		口と顔の科学	1前・後	2							1
		国際異文化交流 I	1前	2							1
		国際関係論	1前	1							1
		国際協力体験講座—タイコース—	1前	2		1					
		国際協力体験講座—ミャンマーコース—	1前	2		1					
		最先端医療を創出するバイオ研究	1前	2							1
		自然学校インターンシップ I	1前	2			1				
		自然学校へ行こう	1前	2			1				
		実践キャリアデザイン	1前	2							1
		シラス地域学	1前	2							1
		滞在者のためのコミュニケーションスキル：中国編	1前	2							1
		短期派遣留学 I	1前・後	1							1
		短期派遣留学 II	1前・後	1							1
		地域環境論	1前	2							1
		地域防災学実践 I	1前	2							1
		南米における進取の気風研修計画	1前	2							1
		ピアカウンセリング入門	1前・後	2							1
		東アジア社会の共通課題は何か?	1前	2							1
		ヒトの身体の仕組みと働き	1前	2							1
		ヒトの病気の成り立ちと予防 I	1前	2							1
		北米におけるグローバル人材育成	1前	2							1
		南太平洋多島域	1前	2							1
		屋久島の環境文化 I—植生—	1前	2							1
		屋久島の環境文化 III—産業—	1前	2							1
		有機農業 I—新しい食と農のかたち	1前	2			1				
		有機農業 III—田んぼでアウトドア	1前	2			1				
		留学生のための異文化理解	1前・後	2							1
		いのちと地域を守る防災学 II	1後	2							1
		英語によるグローバル人材育成	1後	2							1
		海外研修基礎コース in カリフォルニア	1後	2							1
		海外研修基礎コース in 東南アジア	1後	2							1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目	教養基礎科目 統一(課題発見) 教養教育科目	世界の中のイスラーム	1後	2							1
		進取の精神と鹿児島大学	1後	2							1
全人的歯科医療実践学		1後	2							1	
男女共同参画とキャリアデザイン		1後	2							1	
		地域リサーチ・スタートアップ	1後	2							1
		日本で学ぶ国際関係	1後	2							1
	小計(30科目)	日	0	60	0	0	1	0	0	0	29
共通教育科目	統一II(課題解決) 教養基礎科目 教養教育科目	奄美の民族文化	1前・後	2							1
		稲盛和夫のリーダー論	1前	2							1
		かごしまフィールドスクール	1前	2							1
		鹿児島探訪—環境—	1前・後	2							1
		鹿児島探訪—文化—	1前	2							1
		環境と進化の科学	1前	2							1
		がんはなぜおこるのか	1前	2							1
		口と顔の科学	1前・後	2							1
		国際異文化交流 I	1前	2							1
		国際関係論	1前	1							1
		国際協力体験講座—タイコース—	1前	2			1				
		国際協力体験講座—ミャンマーコース—	1前	2			1				
		最先端医療を創出するバイオ研究	1前	2							1
		自然学校インターンシップ I	1前	2				1			
		民家民泊体験講座：里山の家庭教師	1前	2				1			
		実践キャリアデザイン	1前	2							1
		滞在者のためのコミュニケーションスキル：中国編	1前	2							1
		派遣留学 I	1前・後	1							1
		派遣留学 II	1前・後	1							1
		地域環境論	1前	2							1
		地域キャリアデザイン	1前	2							1
		ピアカウンセリング入門	1前・後	2							1
		ヒトの身体の仕組みと働き	1前	2							1
		ヒトの病気の成り立ちと予防 I	1前	2							1
		北米におけるグローバル人材育成	1前	2							1
		南太平洋多島域	1前	2							1
		屋久島の環境文化 I—植生—	1前	2							1
		屋久島の環境文化 III—産業—	1前	2							1
		有機農業 I—新しい食と農のかたち	1前	2				1			
		有機農業 III—田んぼでアウトドア	1前	2				1			
		留学生のための異文化理解	1前・後	2							1
		いのちと地域を守る防災学 II	1後	2							1
		英語によるグローバル人材育成	1後	2							1
		海外研修基礎コース in 東南アジア	1後	2							1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目	統合Ⅱ（課題解決） 海外研修基礎コースinハワイ	1後		2							1
	鹿児島探訪－循環型社会と世界遺産－	1後		2							1
	鹿児島探訪－地域産業－	1後		2							1
	鹿児島の四季 キャンパス俳句会	1後		2							1
	環境ビジネス2	1後		2							1
	九州の古墳文化	1後		2							1
	共生のためのフェア・トレード	1後		2							1
	共生のためのフェア・トレードⅡ	1後		2							1
	健康を創り、守る	1後		2							1
	国際異文化交流Ⅱ	1後		2							1
	国際感覚を持つバイテク人材育成	1後		2							1
	国際協力論	1後		2							1
	自己理解・他者理解と障害理解	1後		2							1
	自然学校インターンシップⅡ	1後		2			1				
	自然環境保全と世界遺産	1後		2							1
	島のしくみ	1後		2							1
	地域就業キャリアデザイン	1後		2							1
	地域防災学実践Ⅱ	1後		2							1
	ヒトの病気の成り立ちと予防Ⅱ	1後		2							1
	放射線の世界	1後		2							1
森・ひと・体験	1後		2							1	
屋久島の環境文化Ⅱ－生き物－	1後		2							1	
有機農業Ⅱ 有機農業入門	1後		2							1	
小計（62科目）		－	0	121	0	2	5	0	0	0	55
専門教育科目	専門基礎科目 農業と社会	1前	2			3	2				
	農学入門－食・生命・環境科学の挑戦－	1前	1			2	2				
	応用植物科学概論	1後	2			5	7				
	畜産科学概論	1後	2			3	4		2		
	遺伝学	1後	2				1				
	国際開発学	1後		2							1
	農業生産科学農場実習	1通	1			1	1		1		
	生物統計学	2後	2				1				
小計（8科目）		－	12	2	0	14	18	0	3	0	1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目	統合Ⅱ（課題解決） 海外研修基礎コースinハワイ	1後		2							1
	鹿児島探訪－循環型社会と世界遺産－	1後		2							1
	鹿児島探訪－地域産業－	1後		2							1
	鹿児島の四季 キャンパス俳句会	1後		2							1
	環境ビジネス2	1後		2							1
	九州の古墳文化	1後		2							1
	健康を創り、守る	1後		2							1
	国際異文化交流Ⅱ	1後		2							1
	国際感覚を持つバイテク人材育成	1後		2							1
	自己理解・他者理解と障害理解	1後		2							1
	自然学校インターンシップⅡ	1後		2			1				
	自然環境保全と世界遺産	1後		2							1
	島のしくみ	1後		2							1
	地域就業キャリアデザイン	1後		2							1
	ヒトの病気の成り立ちと予防Ⅱ	1後		2							1
	放射線の世界	1後		2							1
	森・ひと・体験	1後		2							1
	屋久島の環境文化Ⅱ－生き物－	1後		2							1
	屋久島の環境文化Ⅳ－生活と文化－	1後		2							1
	有機農業Ⅱ 有機農業入門	1後		2							1
小計（54科目）		日	0	105	0	2	5	0	0	0	47
専門教育科目	専門基礎科目 農業と社会	1前	2			3	2				
	農学入門	1前	1			12	3			1	
	応用植物科学概論	1後	2			5	7				
	畜産科学概論	1後	2			3	4		2		
	遺伝学	1後	2				1				
	国際開発学	1後		2							1
	農業生産科学農場実習	1通	1			1	1		1		
	生物統計学	2後	2				1				
小計（8科目）		日	12	2	0	24	19	0	4	0	1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門教育科目	基礎分子生物学	2前		2		2							
	食品化学	2前		2		1							
	栽培技術論	2前	2			1	1						
	果樹園芸学	2前	2			1							
	蔬菜園芸学	2前	2				1						
	耕地生態学	2前	2				2						
	植物生理学	2前	2				1						
	農業経営学	2前	2				1						
	植物病理学	2前	2				1						
	作物学	2後	2					1					
	熱帯作物学	2後	2					1					
	植物育種学	2後	2					1					
	観賞園芸学	2後	2				1	1					
	害虫学	2後	2				1						
	植物遺伝資源学	2後	2				2	1					
	農場実習 I	2後	1				1	1					
	植物生産学実験 I	2後	1				5	7					
	Elements of Agricultural Science	2後		2			1						
	植物病原微生物学	2後		2				1					
	有機畜産論	2後		2			1	1					
	農場実習 (集中)	2通	1				1	1					
	畜産学	3前	2				2	1					
	農場実習 II	3前	1				1	1					
	植物生産学実験 II	3前	1				5	7					
	植物生産学実験 III	3前	1				5	7					
	植物バイオテクノロジー	3前		2				1					
	農業気象学	3前		2				1					
	生物的防除論	3前		2			1	1					
	植物形態学	3前		2				1					
	育林学	3前		2			1						
	Agricultural Production Science	3前		2			1						
	植物栄養・肥料学	3前		2				1					
	土壌科学	3前		2			1						
	青果保蔵学	3前		2				1					
	農業機械学	3後		2						1			
	地域実習	3前		1			1	2					
	農業経済学入門	3後		2			1						
	生物化学 I	3後		2				1					
	食品微生物学	3後		2			1	1					
	細胞分子生物学	3後		2			1						
	農業政策学	3後		2				1					
	家畜繁殖学	3後		2				1					
	家畜管理学	3後		2			1						
	植物化学	3後		2			1						
	農場実習 III	3後	1				1	1					
	雑草防除学	3後		2				1					
	国際農業資源学	3後	2				1						
	インターンシップ研修	3通		1				2					
	植物生産実地研修	3通		1			1	2					
	植物生産学応用実験	3通		2			5	7					
	欧文講読	4前		2			5	7					
	応用微生物学	4前		2			1						
	砂防学	4前		2			1						
	森林生態学	4前		2				1					
	環境物理学実験	4前		1						1			
	水土実験	4前		1			1		1				
	卒業論文	4通		6			5	7					
小計 (57科目)		—	48	58	0	62	79	0	3	0	1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門教育科目	基礎分子生物学	2前		2			2						
	食品化学	2前		2			1						
	栽培技術論	2前	2				1	1					
	果樹園芸学	2前	2					1					
	蔬菜園芸学	2前	2					1					
	耕地生態学	2前	2					2					
	植物生理学	2前	2					1					
	農業経営学	2前	2					1					
	植物病理学	2前	2					1					
	作物学	2後	2						1				
	熱帯作物学	2後	2						1				
	植物育種学	2後	2							1			
	観賞園芸学	2後	2					1	1				
	害虫学	2後	2					1					
	植物遺伝資源学	2後	2					2	1				
	農場実習 I	2後	1					1	1				
	植物生産学実験 I	2後	1					5	7				
	Elements of Agricultural Science	2後		2				1					
	植物病原微生物学	2後		2					1				
	有機畜産論	2後		2				1	1				
	農場実習 (集中)	2通	1					1	1				
	畜産学	3前	2					2	1				
	農場実習 II	3前	1					1	1				
	植物生産学実験 II	3前	1					5	7				
	植物生産学実験 III	3前	1					5	7				
	植物バイオテクノロジー	3前		2					1				
	農業気象学	3前		2					1				
	生物的防除論	3前		2				1	1				
	植物形態学	3前		2					1				
	育林学	3前		2				1					
	Agricultural Production Science	3前		2				1					
	植物栄養・肥料学	3前		2					1				
	土壌科学	3前		2				1					
	青果保蔵学	3前		2					1				
	農業機械学	3後		2							1		
	地域実習	3前		1				1	2				
	農業経済学入門	3後		2				1					
	生物化学 I	3後	2後	2					1				
	食品微生物学	3後		2				1	1				
	細胞分子生物学	3後		2					1				
	農業政策学	3後		2					1				
	家畜繁殖学	3後		2					1				
	家畜管理学	3後		2				1					
	植物化学	3後		2				1					
	農場実習 III	3後	1					1	1				
	雑草防除学	3後		2					1				
	国際農業資源学	3後	2					1					
	インターンシップ研修	3通		1					2				
	植物生産実地研修	3通		1				1	2				
	植物生産学応用実験	3通		2				5	7				
	欧文講読	4前		2				5	7				
	応用微生物学	4前		2					1				
	砂防学	4前		2					1				
	森林生態学	4前		2						1			
	環境物理学実験	4前		1							1		
	水土実験	4前		1				1			1		
	卒業論文	4通		6				5	7				
小計 (57科目)		—	48	58	0	62	79	0	3	0	1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	畜産学	2前	2			2	1					
	応用動物行動学	2前	2				1					
	畜産化学実験	2前	1			1			1			
	牧場実習	2前	1						1			
	応用微生物学	2前		2		1						
	農業経営学	2前		2		1						
	家畜育種学	2後	2			1						
	家畜繁殖学	2後	2				1					
	家畜管理学	2後	2			1						
	家畜栄養学	2後	2			1						
	家畜生体機構学	2後	2						1			
	家畜育種・繁殖学実験	2後	1				3					
	家畜生理学	2後	2								2	
	作物学	2後	2				1					
	生物化学Ⅱ	2後	2				1					
	有機畜産論	2後		2		1	1					
	生物化学Ⅰ	2後		2			1					
	飼料化学	3前	2			1						
	家畜飼養管理学演習Ⅰ	3前	1			1	1		1			
	栄養生化学実験	3前	1						1			
	家畜解剖学演習	3前	1								1	
	動物性食品学	3前	2				1					
	動物資源保護論	3前		2		1						
	動物生殖工学	3前		2			1					
	栄養生理化学	3前		2		1						
	家畜衛生学	3前		2							1	
	食品化学	3前		2		1						
	基礎分子生物学	3前		2			2					
	農産物マーケティング論	3前		2			1					
	動物発生工学	3後	2				1					
	情報処理演習	3後	1			1						
	家畜飼養管理学演習Ⅱ	3後	1			1	1		1			
	畜産物加工実習	3後	1						1			
	家畜微生物学概論	3後	2								1	
	家畜疾病概論	3後	2								1	
	食料経済学	3後	2			1						
	動物分子遺伝学	3後		2			1					
	飼料資源化学概論	3後		2		1			1			
	食肉科学	3後		2		1						
	食品衛生学	3後		2		3	1					
雑草防除学	3後		2		1					1		
インターンシップ研修	3通		1			2						
欧文講読	4前	2			3	4		2				
家畜人工繁殖学実習	4前		1			2						
土壌科学	4前		2		1							
植物栄養・肥料学	4前		2			1						
食料安全生産論	4前		2					1				
食品機能学	4前		2		1			1				
農業気象学	4前		2			1						
森林動物学	4後		2		1							
野生生物保護学	4後		1							1		
卒業論文	4通		6		3	4		2				
小計(52科目)		—	49	47	0	28	37	1	14	0	8	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	畜産学	2前	2			2	1					
	応用動物行動学	2前	2				1					
	畜産化学実験	2前	1			1				1		
	牧場実習	2前	1							1		
	応用微生物学	2前		2		1						
	農業経営学	2前		2		1						
	家畜育種学	2後	2			1						
	家畜繁殖学	2後	2				1					
	家畜管理学	2後	2			1						
	家畜栄養学	2後	2			1						
	家畜生体機構学	2後	2								1	
	家畜育種・繁殖学実験	2後	1				3					
	家畜生理学	2後	2									2
	作物学	2後	2				1					
	生物化学Ⅱ	2後	2				1					
	有機畜産論	2後		2		1	1					
	生物化学Ⅰ	2後		2			1					
	飼料化学	3前	2			1						
	家畜飼養管理学演習Ⅰ	3前	1			1	1		1		1	
	栄養生化学実験	3前	1								1	
	家畜解剖学演習	3前	1									1
	動物性食品学	3前	2				1					
	動物資源保護論	3前		2		1						
	動物生殖工学	3前		2			1					
	栄養生理化学	3前		2		1						
	家畜衛生学	3前		2								1
	食品化学	3前		2		1						
	基礎分子生物学	3前		2			2					
	農産物マーケティング論	3前		2			1					
	動物発生工学	3後	2				1					
	情報処理演習	3後	1			1						
	家畜飼養管理学演習Ⅱ	3後	1			1	1		1		1	
	畜産物加工実習	3後	1								1	
	家畜微生物学概論	3後	2									1
	家畜疾病概論	3後	2									1
	食料経済学	3後	2			1						
	動物分子遺伝学	3後		2			1					
	飼料資源化学概論	3後		2		1					1	
	食肉科学	3後		2		1						
	食品衛生学	3後		2		3	1					
雑草防除学	3後		2		1						1	
インターンシップ研修	3通		1			2						
欧文講読	4前	2			3	4		2				
家畜人工繁殖学実習	4前		1			2						
土壌科学	4前		2		1							
植物栄養・肥料学	4前		2			1						
食料安全生産論	4前		2							1		
食品機能学	4前		2		1			1				
農業気象学	4前		2			1						
森林動物学	4後		2		1							
野生生物保護学	4後		1								1	
卒業論文	4通		6		3	4		2				
小計(52科目)		—	49	47	0	28	37	1	14	0	8	

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成28年度】

共通教育科目の見直しにより当該科目を全て変更

【平成29年度】

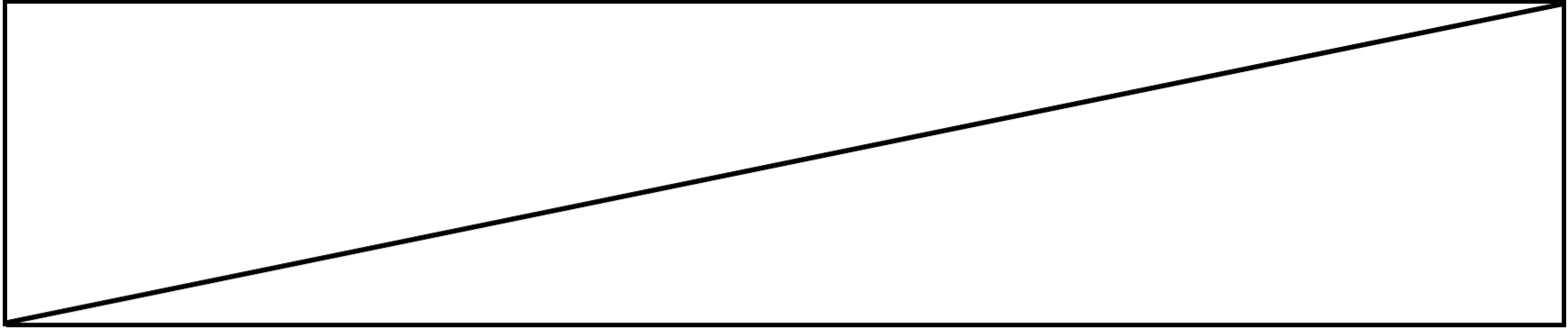
授業内容の充実のため科目の変更

- ・教育効果の充実のため、「映画論」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「鹿児島から考える多文化共生」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「韓国語入門Ⅱ」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「起業—ビジネスの発見と創出」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「キャリア・恋人・コミュニケーションの社会学」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「こころと「多様な生き方」を学ぶ」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「自己理解の心理学」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「自然学校へ行こう」「統合Ⅰ（課題発見）」から「人文・社会科学分野」へ科目区分の変更。
- ・教育効果の充実のため、「自然学校へ行こう 実践編Ⅰ」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「司法制度論」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「書物に見る日本近代文学」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「人種主義（レイシズム）を考える」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「新聞で社会の今を学ぶ」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「心理学入門」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「森林経済学Ⅰ」の科目名を「森林経済学」に変更。
- ・教育効果の充実のため、「世界の中のイスラーム」を「人文・社会科学分野」から「統合Ⅰ（課題発見）」へ科目区分の変更。
- ・教育効果の充実のため、「中国語入門Ⅱ」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「地方自治体の課題と政策」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「地理学」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「独語入門Ⅱ」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「入門：起業のための人材養成Ⅱ」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「東アジア社会史」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「仏国入門Ⅱ」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「文化人類学の世界」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「モダン・アート入門」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「倫理学入門」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「ウォッチング現代政治」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「経営学入門」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「現代社会と環境教育」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「現代社会を考える」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「進化・文化と心理学」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「新聞で日本と世界を学ぶ」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「日本の焼き物」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「入門：企業のための人材養成Ⅰ」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「犯罪と社会」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「Elements of Fisheries Science」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「Fisheries and Fisheries Scieces」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「応用微生物学」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「健康管理」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「情報セキュリティ入門」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「植物生態学」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「稲盛哲学：稲盛研究所の最高峰が伝授」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「Intercultural Understanding and Acceptance」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「共生のためのフェア・トレード」を「統合Ⅱ（課題発見）」から「統合Ⅰ（課題発見）」へ科目区分の変更。
- ・教育効果の充実のため、「進取の精神を学ぶ」を新規開講。
- ・授業内容の充実のため、「博物館へのいざない」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「アメーバ経営における稲盛経営哲学」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「鹿児島地域の学ぶ」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「国際協力論」を「統合Ⅱ（課題発見）」から「統合Ⅰ（課題発見）」の科目区分で開講。
- ・教育効果の充実のため、「現代社会と大学」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「自然学校へ行こう 実践編Ⅱ」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「女性学入門」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「地域リサーチ・スタートアップ」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「日本で学国際関係」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「イスラームの多様性を学ぶ」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「シラス地域学」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「民家民泊体験講座：里山の家庭教師」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「短期派遣留学Ⅰ」の科目名を「派遣留学Ⅰ」に変更。
- ・教育効果の充実のため、「短期派遣留学Ⅱ」の科目名を「派遣留学Ⅱ」に変更。
- ・教育効果の充実のため、「地域キャリアデザイン」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「地域防災学実践Ⅰ」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「南米における進取の気風研修計画」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「東アジア社会の共通課題は何か？」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「海外研修基礎コースinカリフォルニア」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「共生のためのフェア・トレードⅡ」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「地域防災学実践Ⅱ」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「屋久島の環境文化Ⅳ—生活と文化—」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「生物化学Ⅰ」の配当年次を「3後」から「2後」に変更。

【平成30年度】

- ・授業内容の充実のため、「アラビア入門Ⅰ」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「生き方」としての宗教論を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「意思決定論」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「稲盛和夫のベンチャー企業論」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・授業内容の充実のため、「映画論」を隔年開講。
- ・授業内容の充実のため、「関わりあいの心理学」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「鹿児島探訪－歴史－」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。
- ・教育効果の充実のため、「鹿児島探訪－歴史－」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「キャリア・恋人・コミュニケーションの社会学」を隔年開講。
- ・教育効果の充実のため、「グローバル人材育成（雲南）」の配当年次を「1前・1後」から「1後」に変更。
- ・授業内容の充実のため、「国際経済学入門」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「人種主義（レイシズム）を考える」の配当年次を「1前・1後」から「1後」に変更。
- ・教育効果の充実のため、「心理学入門」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。
- ・授業内容の充実のため、「司法制度論」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「大学の日本史」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「地理学」を隔年開講。
- ・授業内容の充実のため、「貞観政要を読む－帝王学入門－」を新規開講。
- ・授業内容の充実のため、「発達臨床心理学」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「犯罪心理学」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「東アジア社会史」を隔年開講。
- ・授業内容の充実のため、「簿記入門」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「ライフスキルの心理学」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「倫理学入門」を隔年開講。
- ・教育効果の充実のため、「医学・行動心理学入門」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・教育効果の充実のため、「狂言の世界」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「災害と考古学」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「実験医学・行動心理学」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・教育効果の充実のため、「社会学の世界」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「税と法律」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・授業内容の充実のため、「タイ文化研究入門」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「中国と東アジア世界」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・授業内容の充実のため、「入門：起業のための人材育成Ⅱ」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「犯罪と社会」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「ブラジルの社会と文化」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「Elements of Fisheries Sciences」の配当年次を「1前後」から「1後」に変更。
- ・教育効果の充実のため、「行動生態学」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。
- ・授業内容の充実のため、「生物学概論」を新規開講。
- ・授業内容の充実のため、「スポーツ実習（バスケット）」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「動物進化学」を新規開講。
- ・授業内容の充実のため、「入門物理Ⅰ」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「放射線とくらし・地域」を新規開講。
- ・授業内容の充実のため、「医学・脳科学入門」を「自然科学分野」から「統合Ⅱ（課題発見）」へ科目区分の変更。
- ・授業内容の充実のため、「応用微生物学」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・授業内容の充実のため、「家畜の歴史」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「健康管理」を隔年開講。
- ・授業内容の充実のため、「実験医学・脳科学」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「植物学入門」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「森林科学」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「生命と炭素化合物」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「世界を変えた有機分子－有機合成の発展と歴史－」を新規開講。
- ・授業内容の充実のため、「身近な科学」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「動物の感覚・脳・行動」を新規開講。
- ・授業内容の充実のため、「力学入門Ⅰ」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「自然体験活動入門講座」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・教育効果の充実のため、「防災フィールドワーク」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。
- ・授業内容の充実のため、「鹿児島大学に学ぶ」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「世界の中のイスラーム」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「全人的歯科医療実践学」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・授業内容の充実のため、「男女共同参画とキャリアデザイン」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「男女共同参画社会」を新規開講。
- ・授業内容の充実のため、「グローバル人材育成（米国ノースダコタ）」を新規開講。
- ・授業内容の充実のため、「国際協力体験講座－タイコース－」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「実践キャリアデザイン」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「シラス地域学」を隔年開講。
- ・教育効果の充実のため、「滞在者のためのコミュニケーションスキル：中国編」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。
- ・授業内容の充実のため、「社会システム・政策研究（タイ研修）」を新規開講。
- ・授業内容の充実のため、「進取の精神海外研修inベトナム」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「南米における進取の気風研修計画」を隔年開講。
- ・教育効果の充実のため、「北米におけるグローバル人材育成」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「屋久島の環境文化Ⅰ－植生－」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。
- ・授業内容の充実のため、「Intercultural Communication for Global Citizens」を新規開講。
- ・授業内容の充実のため、「英語によるグローバル人材育成」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「鹿児島四季キャンパス俳句」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「鹿児島における多文化共生」を新規開講。
- ・授業内容の充実のため、「身近な科学」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「国際協力論」を「統合Ⅱ（課題発見）」でも開講。
- ・教育効果の充実のため、「島のしくみ」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・教育効果の充実のため、「屋久島の環境文化Ⅱ－生き物－」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・授業内容の充実のため、「比較環境農学」を新規開講。

【平成31年度】



- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

コース	設置時の計画				変更状況				備考
	必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
応用植物学	41 科目	297 科目	0 科目	338 科目	48 科目 [7]	294 科目 [Δ3]	0 科目 [0]	342 科目 [4]	
畜産科学	42 科目	291 科目	0 科目	333 科目	49 科目 [7]	332 科目 [Δ4]	0 科目 [0]	381 科目 [3]	
食料経済学	32 科目	302 科目	0 科目	334 科目	39 科目 [7]	298 科目 [Δ4]	0 科目 [0]	337 科目 [3]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、記入してください。（記入例：1科目減の場合：Δ1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目と廃止科目の計		=	0
設置時の計画の授業科目数の計			
・ 応用植物科学コース	0	=	0
・ 畜産科学コース	338	=	0
・ 食料農業経済学コース	0	=	0
	334		

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体			
	校舎敷地	525,967 510,722 m ²	0 m ²	0 m ²	525,967 510,722 m ²		区分の見直し等による変更(30)		
	運動場用地	106,929 m ²	0 m ²	0 m ²	106,929 m ²				
	小 計	632,896 617,651 m ²	0 m ²	0 m ²	632,896 617,651 m ²				
	そ の 他	35,960,681 35,976,028 m ²	0 m ²	0 m ²	35,960,681 35,976,028 m ²				
	合 計	36,593,577 36,593,679 m ²	0 m ²	0 m ²	36,593,577 36,593,679 m ²				
(2) 校舎	専 用	241,689 208,888 m ²	0 m ²	0 m ²	241,689 208,888 m ²	大学全体			
		(241,689) (208,888 m ²)	(0 m ²)	(0 m ²)	(241,689) (208,888 m ²)		区分の見直し等による変更(30)		
(3) 教室等	講義室	145 室	演習室	287 室	実験実習室	1,662 室	大学全体		
					情報処理学習施設	29 室 (補助職員 0 人)		語学学習施設 5 室 (補助職員 0 人)	
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	農学部 農業生産科学科			42 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体	
	農学部	1,288,239 [374,399] 1,267,106 [367,041] (1,288,239 [374,399]) (1,267,106 [367,041])	36,422 [11,782] 36,010 [11,705] (36,422 [11,782]) (36,010 [11,705])	6,242 [5,926] 5,509 [5,506] (6,242 [5,926]) (5,509 [5,506])	8,439 8,563 (8,439) (8,563)	1,725 (1,725)	1,354,970 (1,354,970)		教育研究の充実及び購入計画の見直し等による変更(30)
	計	1,288,239 [374,399] 1,267,106 [367,041] (1,288,239 [374,399]) (1,267,106 [367,041])	36,422 [11,782] 36,010 [11,705] (36,422 [11,782]) (36,010 [11,705])	6,242 [5,926] 5,509 [5,506] (6,242 [5,926]) (5,509 [5,506])	8,439 8,563 (8,439) (8,563)	1,725 (1,725)	1,354,970 (1,354,970)		
(6) 図書館	面 積	閲覧座席数		収 納 可 能 冊 数			集計方法の見直し等による変更(30)		
	15,479 m ²	1,142 1,203 席		1,205,000 1,227,500 冊					
(7) 体育館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要							
	4,658 m ²	陸上競技場、球技場、野球場、テニスコート、武道場、室内プール、艇庫、弓道場							
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員 1 人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円		
	学生 1 人当り納付金	第 1 年次	第 2 年次	第 3 年次	第 4 年次	第 5 年次	第 6 年次		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
学生納付金以外の維持方法の概要									

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第 2 号 (その 1 の 1) に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	鹿児島大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入学 定 学 員	収 容 員	学位又 は 称 号	平均入 学 定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
《AC対象学部等》									
農学部									
農業生産科学科	4	75	-	225	学士 (農学)	1.08	平成28年度	鹿児島市郡元一丁目 21番24号	
食料生命科学科	4	70	-	210	学士 (農学)	1.01	平成28年度	同上	
農林環境科学科	4	60	-	180	学士 (農学)	0.99	平成28年度	同上	
生物生産学科	4	-	-	-	学士 (農学)		平成2年度	同上	平成28年度学生募 集停止
生物資源化学科	4	-	-	-	学士 (農学)		平成2年度	同上	平成28年度学生募 集停止
生物環境学科	4	-	-	-	学士 (農学)		平成2年度	同上	平成28年度学生募 集停止
法文学部			3年次 10	20					編入学定員は学部全体 の定員で外数。改組前 の編入学定員は、平成 31年度より学生募集停 止。
法経社会学科	4	245		490	学士 (法学・経 済学・学 術)	1.04	平成29年度	鹿児島市郡元一丁目 21番30号	
人文学科	4	165		330	学士 (文学)	1.01	平成29年度	同上	
法政策学科	4	-		-	学士 (法学)		平成9年度	同上	平成29年度学生募 集停止
経済情報学科	4	-		-	学士 (経済学)		平成9年度	同上	平成29年度学生募 集停止
人文学科	4	-		-	学士 (文学)		昭和54年度	同上	平成29年度学生募 集停止
教育学部									
学校教育教員養成課程	4	200	-	850	学士 (教育学)	1.03	平成9年度	鹿児島市郡元一丁目 20番6号	平成29年度入学定 員減(25人)
特別支援教育教員養成課程	4	15	-	60	学士 (教育学)	1.01	昭和49年度	同上	
生涯教育総合課程	4	-	-	-	学士 (教育学)		平成9年度	同上	平成29年度学生募 集停止
理学部									
数理情報科学科	4	40	-	160	学士 (理学)	1.04	平成9年度	鹿児島市郡元一丁目 21番35号	
物理科学科	4	45	-	180	学士 (理学)	1.04	平成9年度	同上	
生命化学科	4	50	-	200	学士 (理学)	1.02	平成9年度	同上	
地球環境科学科	4	50	-	200	学士 (理学)	1.05	平成9年度	同上	

医学部										
医学科	6	107	2年次 10	692	学士 (医学)	1.00	昭和30年度	鹿児島市桜ヶ丘八丁目35番1号	(編入学定員は内数)	
保健学科										
看護学専攻	4	80	3年次 10	340	学士 (看護学)	1.00	平成11年度	同上	(編入学定員は内数)	
理学療法学専攻	4	20	3年次 5	90	学士 (保健学)	1.00	平成11年度	同上	同上	
作業療法学専攻	4	20	3年次 5	90	学士 (保健学)	1.00	平成11年度	同上	同上	
歯学部										
歯学科	6	53	-	318	学士 (歯学)	1.00	昭和52年度	鹿児島市桜ヶ丘八丁目35番1号		
工学部			3年次 20	40					編入学定員は学部全体の定員で外数。	
機械工学科	4	94		376	学士 (工学)	1.02	昭和30年度	鹿児島市郡元一丁目21番40号		
電気電子工学科	4	78		312	学士 (工学)	1.06	平成4年度	同上		
建築学科	4	55		220	学士 (工学)	1.07	昭和30年度	同上		
環境化学プロセス工学科	4	35		140	学士 (工学)	1.05	平成21年度	同上		
海洋土木工学科	4	48		192	学士 (工学)	1.02	平成4年度	同上		
情報生体システム工学科	4	80		320	学士 (工学)	1.06	平成21年度	同上		
化学生命工学科	4	50		200	学士 (工学)	1.05	平成21年度	同上		
水産学部										
水産学科	4	140	-	560	学士 (水産学)	1.03	昭和50年度	鹿児島市下荒田四丁目50番20号	平成27年度入学定員増(10人)	
水産教員養成課程	4	-	-	-	学士 (水産学)		昭和29年度	同上	平成27年度学生募集停止	
共同獣医学部										
獣医学科	6	30	-	180	学士 (獣医学)	1.05	平成24年度	鹿児島市郡元一丁目21番24号		

大学の名称	鹿児島大学大学院								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
〔修士（博士前期）〕 人文社会科学研究科									
法学専攻	2	5	-	10	修士 (法学)	0.90	平成10年度	鹿児島市郡元一丁目 21番30号	
経済社会システム専攻	2	10	-	20	修士 (経済学・社会学)	0.65	平成10年度	同上	
人間環境文化論専攻	2	5	-	10	修士 (文学)	1.00	平成10年度	同上	
国際総合文化論専攻	2	8	-	16	修士 (文学)	0.68	平成10年度	同上	
教育学研究科									
教育実践総合専攻	2	22	-	44	修士 (教育学)	0.84	平成21年度	鹿児島市郡元一丁目 20番6号	平成29年度入学定員減（16人）
医歯学総合研究科									
医科学専攻	2	10	-	20	修士 (医科学)	1.05	平成16年度	鹿児島市桜ヶ丘八丁目 35番1号	
保健学研究科									
保健学専攻	2	22	-	44	修士 (保健学・看護学)	1.11	平成15年度	鹿児島市桜ヶ丘八丁目 35番1号	
理工学研究科									
機械工学専攻	2	50	-	100	修士 (理学・工学・学術)	1.04	平成10年度	鹿児島市郡元一丁目 21番40号	
電気電子工学専攻	2	45	-	90	修士 (理学・工学・学術)	1.03	平成21年度	同上	
建築学専攻	2	25	-	50	修士 (理学・工学・学術)	1.02	平成21年度	同上	
化学生命・化学工学専攻	2	42	-	84	修士 (理学・工学・学術)	1.17	平成21年度	同上	
海洋土木工学専攻	2	18	-	36	修士 (理学・工学・学術)	0.77	平成21年度	同上	
情報生体システム工学専攻	2	42	-	84	修士 (理学・工学・学術)	1.03	平成21年度	同上	
数理情報科学専攻	2	14	-	28	修士 (理学・工学・学術)	0.74	平成21年度	同上	
物理・宇宙専攻	2	15	-	30	修士 (理学・工学・学術)	1.09	平成21年度	同上	
生命化学専攻	2	18	-	36	修士 (理学・工学・学術)	1.19	平成21年度	同上	
地球環境科学専攻	2	17	-	34	修士 (理学・工学・学術)	0.70	平成21年度	同上	

農学研究科												
生物生産学専攻	2	26	-	52	修士 (農学)	0.88	平成6年度	鹿児島市郡元一丁目 21番24号				
生物資源化学専攻	2	21	-	42	修士 (農学)	1.49	平成6年度	同上				
生物環境学専攻	2	22	-	44	修士 (農学)	0.65	平成6年度	同上				
水産学研究科												
水産学専攻	2	32	-	64	修士 (水産学)	1.03	昭和54年度	鹿児島市下荒田四丁目 50番20号				
〔博士後期〕												
人文社会科学部												
地域政策科学専攻	3	6	-	18	博士 (学術)	0.78	平成15年度	鹿児島市郡元一丁目 21番30号				
医歯学総合研究科												
健康科学専攻	4	19	-	76	博士 (医学・歯 学・学術)	0.86	平成15年度	鹿児島市桜ヶ丘八丁目 35番1号				
先進治療科学専攻	4	31	-	124	博士 (医学・歯 学・学術)	1.19	平成15年度	同上				
保健学研究科												
保健学専攻	3	6	-	18	博士 (保健学)	0.83	平成17年度	鹿児島市桜ヶ丘八丁目 35番1号				
理工学研究科												
総合理工学専攻	3	24	-	72	博士 (理学・工 学・学術)	0.69	平成28年度	鹿児島市郡元一丁目 21番40号				
物質生産科学専攻	3	-	-	-	博士 (理学・工 学・学術)		平成21年度	同上				平成28年度学生募 集停止
システム情報科学専攻	3	-	-	-	博士 (理学・工 学・学術)		平成21年度	同上				平成28年度学生募 集停止
生命環境科学専攻	3	-	-	-	博士 (理学・工 学・学術)		平成21年度	同上				平成28年度学生募 集停止
共同獣医学研究科												
獣医学専攻	4	6	-	6	博士 (獣医学)	1.16	平成30年度	鹿児島市郡元一丁目 21番24号				
連合農学研究科												
生物生産科学専攻	3	7	-	21	博士 (農学・水 産学・学 術)	1.71	平成21年度	鹿児島市郡元一丁目 21番24号				
応用生命科学専攻	3	8	-	24	博士 (農学・水 産学・学 術)	1.02	平成21年度	同上				
農水圏資源環境科学専攻	3	8	-	24	博士 (農学・水 産学・学 術)	1.78	平成21年度	同上				

〔専門職学位課程〕								
教育学研究科								
学校教育実践高度化専攻	2	16	-	32	教職修士 (専門職)	0.87	平成29年度	鹿児島市郡元一丁目 20番6号
臨床心理学研究科								
臨床心理学専攻	2	15	-	30	臨床心理 修士 (専門職)	1.00	平成19年度	鹿児島市郡元一丁目 21番30号

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(A C対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 ※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・A C対象学部等については, 必ず記入するとともに, 下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<農学部 農業生産科学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
専	教授	坂上 潤一 (51) <平成28年4月>
		応用植物科学概論 植物生産学実験Ⅱ 植物遺伝資源学 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学応用実験 植物生産学実験Ⅲ 熱帯作物学 農学入門
専	教授	志水 勝好 (48) <平成28年4月>
		工芸作物学 卒業論文
専	教授	山本 雅史 (51) <平成28年4月>
		植物生産学実験Ⅱ 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学実験Ⅲ 植物遺伝資源学 植物生産学応用実験 応用植物科学概論 果樹園芸学 農業生産実地研修 地域実習 農学入門
専	教授	橋本 文雄 (55) <平成28年4月>
		植物化学 植物生産学実験Ⅱ 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学応用実験 植物生産学実験Ⅲ 応用植物科学概論 観賞園芸学 卒業論文
専	教授	津田 勝男 (57) <平成28年4月>
		植物生産学実験Ⅱ 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学応用実験 植物生産学実験Ⅲ 応用植物科学概論 害虫学 生物的防除論 卒業論文
専	教授	遠城 道雄 (56) <平成28年4月>
		植物生産学実験Ⅱ 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学応用実験 植物生産学実験Ⅲ 応用植物科学概論 農業生産科学農場実習 栽培技術論 農場実習 農場実習Ⅰ 農場実習Ⅱ 農場実習Ⅲ 農業生産学実習 暖地農業実習 国際農業資源学 フィールド実習
専	教授	三好 和睦 (46) <平成28年4月>
		動物生殖工学 家畜育種・繁殖学実験 家畜人工繁殖学実習 畜産科学概論 畜産学 卒業論文 農学入門
専	教授	岡本 新 (57) <平成28年4月>
		畜産科学概論 畜産学 動物資源保護論 情報処理演習 家畜育種学

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
専	教授	坂上 潤一 (52) <平成28年4月>
		応用植物科学概論 植物生産学実験Ⅱ 植物遺伝資源学 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学応用実験 植物生産学実験Ⅲ 熱帯作物学 農学入門
専	教授	志水 勝好 (49) <平成28年4月>
		工芸作物学 卒業論文
専	教授	山本 雅史 (52) <平成28年4月>
		植物生産学実験Ⅱ 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学実験Ⅲ 植物遺伝資源学 植物生産学応用実験 応用植物科学概論 果樹園芸学 農業生産実地研修 地域実習 農学入門
専	教授	橋本 文雄 (56) <平成28年4月>
		植物化学 植物生産学実験Ⅱ 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学応用実験 植物生産学実験Ⅲ 応用植物科学概論 観賞園芸学 卒業論文
専	教授	津田 勝男 (58) <平成28年4月>
		植物生産学実験Ⅱ 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学応用実験 植物生産学実験Ⅲ 応用植物科学概論 害虫学 生物的防除論 卒業論文
専	教授	遠城 道雄 (57) <平成28年4月>
		植物生産学実験Ⅱ 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学応用実験 植物生産学実験Ⅲ 応用植物科学概論 農業生産科学農場実習 栽培技術論 農場実習 農場実習Ⅰ 農場実習Ⅱ 農場実習Ⅲ 農業生産学実習 暖地農業実習 国際農業資源学 フィールド実習
専	教授	三好 和睦 (47) <平成28年4月>
		動物生殖工学 家畜育種・繁殖学実験 家畜人工繁殖学実習 畜産科学概論 畜産学 卒業論文 農学入門
専	教授	岡本 新 (58) <平成28年4月>
		畜産科学概論 畜産学 動物資源保護論 情報処理演習 家畜育種学

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
専	教授	坂上 潤一 (53) <平成28年4月>
		応用植物科学概論 植物生産学実験Ⅱ 植物遺伝資源学 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学応用実験 植物生産学実験Ⅲ 熱帯作物学 卒業論文
専	教授	志水 勝好 (50) <平成28年4月>
		工芸作物学 農学入門
専	教授	山本 雅史 (53) <平成28年4月>
		植物生産学実験Ⅱ 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学実験Ⅲ 植物遺伝資源学 植物生産学応用実験 応用植物科学概論 果樹園芸学 農業生産実地研修 卒業論文
専	教授	橋本 文雄 (57) <平成28年4月>
		植物化学 植物生産学実験Ⅱ 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学応用実験 植物生産学実験Ⅲ 応用植物科学概論 観賞園芸学
専	教授	津田 勝男 (59) <平成28年4月>
		植物生産学実験Ⅱ 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学応用実験 植物生産学実験Ⅲ 応用植物科学概論 害虫学 生物的防除論 卒業論文 農学入門
専	教授	遠城 道雄 (58) <平成28年4月>
		植物生産学実験Ⅱ 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学応用実験 植物生産学実験Ⅲ 応用植物科学概論 農業生産科学農場実習 栽培技術論 農場実習 農場実習Ⅰ 農場実習Ⅱ 農場実習Ⅲ 農業生産学実習 暖地農業実習 国際農業資源学 フィールド実習
専	教授	三好 和睦 (48) <平成28年4月>
		動物生殖工学 家畜育種・繁殖学実験 家畜人工繁殖学実習 畜産科学概論 畜産学
専	教授	岡本 新 (59) <平成28年4月>
		畜産科学概論 畜産学 動物資源保護論 情報処理演習 家畜育種学 卒業論文 農学入門

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
専	教授	坂上 潤一 (54) <平成28年4月>
		応用植物科学概論 植物生産学実験Ⅱ 植物遺伝資源学 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学応用実験 植物生産学実験Ⅲ 熱帯作物学 卒業論文
専	教授	志水 勝好 (52) <平成28年4月>
		工芸作物学 農学入門 比較環境農学
専	教授	山本 雅史 (54) <平成28年4月>
		植物生産学実験Ⅱ 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学実験Ⅲ 植物遺伝資源学 植物生産学応用実験 応用植物科学概論 果樹園芸学 農業生産実地研修 地域実習 卒業論文
専	教授	橋本 文雄 (58) <平成28年4月>
		植物化学 植物生産学実験Ⅱ 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学応用実験 植物生産学実験Ⅲ 応用植物科学概論 観賞園芸学
専	教授	津田 勝男 (60) <平成28年4月>
		植物生産学実験Ⅱ 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学応用実験 植物生産学実験Ⅲ 応用植物科学概論 害虫学 生物的防除論 卒業論文 農学入門
専	教授	遠城 道雄 (59) <平成28年4月>
		植物生産学実験Ⅱ 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学応用実験 植物生産学実験Ⅲ 応用植物科学概論 農業生産科学農場実習 栽培技術論 農場実習 農場実習Ⅰ 農場実習Ⅱ 農場実習Ⅲ 農業生産学実習 暖地農業実習 国際農業資源学 フィールド実習
専	教授	三好 和睦 (49) <平成28年4月>
		動物生殖工学 家畜育種・繁殖学実験 家畜人工繁殖学実習 畜産科学概論 畜産学
専	教授	岡本 新 (60) <平成28年4月>
		畜産科学概論 畜産学 動物資源保護論 情報処理演習 家畜育種学 卒業論文 農学入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	中西 良孝 (58) <平成28年4月> 畜産科学概論 畜産学 有機畜産論 家畜飼養管理学演習Ⅰ 家畜飼養管理学演習Ⅱ 家畜管理学
専	教授	田代 正一 (58) <平成28年4月> 欧文購読 農業と社会 農業経済学入門 国民経済と農業 卒業論文
専	教授	豊 智行 (42) <平成28年4月> 食料経済学 農産物流通論 国際農業論 農業と社会
専	教授	秋山 邦裕 (62) <平成28年4月> 農業経営学 農村計画学 ディベート入門 農業と社会 農学入門
専	准教授	下田代 智英 (47) <平成28年4月> 植物形態学 作物学 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学実験Ⅱ 植物生産学実験Ⅲ
専	准教授	角 明夫 (57) <平成28年4月> 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学実験Ⅱ 植物生産学実験Ⅲ
専	准教授	一谷 勝之 (44) <平成28年4月> 植物生産学実験Ⅱ 遺伝学 植物遺伝資源学 植物生産学応用実験 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学実験Ⅲ 植物育種学 応用植物科学概論
専	准教授	吉田 理一郎 (47) <平成28年4月> 植物生産学実験Ⅱ 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学応用実験 植物生産学実験Ⅲ 応用植物科学概論 蔬菜園芸学 欧文購読
専	准教授	清水 圭一 (46) <平成28年4月> 植物生産学実験Ⅱ 植物バイオテクノロジー 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学応用実験 植物生産学実験Ⅲ 応用植物科学概論 観賞園芸学 農業生産実地研修 地域実習
専	准教授	坂巻 祥孝 (45) <平成28年4月> 植物生産学実験Ⅱ 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学応用実験 植物生産学実験Ⅲ 応用植物科学概論 地域実習 生物的防除論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	中西 良孝 (59) <平成28年4月> 畜産科学概論 畜産学 有機畜産論 家畜飼養管理学演習Ⅰ 家畜飼養管理学演習Ⅱ 家畜管理学
専	教授	田代 正一 (59) <平成28年4月> 欧文購読 農業と社会 農業経済学入門 国民経済と農業 卒業論文
専	教授	豊 智行 (43) <平成28年4月> 食料経済学 農産物流通論 国際農業論 農業と社会
専	教授	秋山 邦裕 (64) <平成28年4月> 農業経営学 農村計画学 ディベート入門 農業と社会 農学入門
専	准教授	下田代 智英 (48) <平成28年4月> 植物形態学 作物学 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学実験Ⅱ 植物生産学実験Ⅲ
専	准教授	角 明夫 (58) <平成28年4月> 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学実験Ⅱ 植物生産学実験Ⅲ
専	准教授	一谷 勝之 (45) <平成28年4月> 植物生産学実験Ⅱ 遺伝学 植物遺伝資源学 植物生産学応用実験 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学実験Ⅲ 植物育種学 応用植物科学概論
専	准教授	吉田 理一郎 (48) <平成28年4月> 植物生産学実験Ⅱ 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学応用実験 植物生産学実験Ⅲ 応用植物科学概論 蔬菜園芸学 欧文購読
専	准教授	清水 圭一 (47) <平成28年4月> 植物生産学実験Ⅱ 植物バイオテクノロジー 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学応用実験 植物生産学実験Ⅲ 応用植物科学概論 観賞園芸学 農業生産実地研修 地域実習
専	准教授	坂巻 祥孝 (46) <平成28年4月> 植物生産学実験Ⅱ 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学応用実験 植物生産学実験Ⅲ 応用植物科学概論 地域実習 生物的防除論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	中西 良孝 (60) <平成28年4月> 畜産科学概論 畜産学 有機畜産論 家畜飼養管理学演習Ⅰ 家畜飼養管理学演習Ⅱ 家畜管理学
専	教授	田代 正一 (60) <平成28年4月> 欧文購読 農業と社会 農業経済学入門 国民経済と農業
専	教授	豊 智行 (44) <平成28年4月> 食料経済学 農産物流通論 国際農業論 農業と社会 卒業論文
専	教授	秋山 邦裕 (65) <平成28年4月> 農業経営学 農村計画学 ディベート入門 農業と社会
専	准教授	下田代 智英 (48) <平成28年4月> 植物形態学 作物学 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学実験Ⅱ 植物生産学実験Ⅲ
専	准教授	角 明夫 (59) <平成28年4月> 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学実験Ⅱ 植物生産学実験Ⅲ
専	准教授	一谷 勝之 (46) <平成28年4月> 植物生産学実験Ⅱ 遺伝学 植物遺伝資源学 植物生産学応用実験 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学実験Ⅲ 植物育種学 応用植物科学概論
専	准教授	吉田 理一郎 (49) <平成28年4月> 植物生産学実験Ⅱ 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学応用実験 植物生産学実験Ⅲ 応用植物科学概論 蔬菜園芸学 欧文購読
専	准教授	清水 圭一 (48) <平成28年4月> 植物生産学実験Ⅱ 植物バイオテクノロジー 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学応用実験 植物生産学実験Ⅲ 応用植物科学概論 観賞園芸学 農業生産実地研修 地域実習 農学入門
専	准教授	坂巻 祥孝 (47) <平成28年4月> 植物生産学実験Ⅱ 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学応用実験 植物生産学実験Ⅲ 応用植物科学概論 地域実習 生物的防除論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	中西 良孝 (61) <平成28年4月> 畜産科学概論 畜産学 有機畜産論 家畜飼養管理学演習Ⅰ 家畜飼養管理学演習Ⅱ 家畜管理学
専	教授	田代 正一 (61) <平成28年4月> 欧文購読 農業と社会 農業経済学入門 国民経済と農業
専	教授	豊 智行 (45) <平成28年4月> 食料経済学 農産物流通論 国際農業論 農業と社会 卒業論文
専	教授	後藤 貴文 (53) <平成29年5月> 食肉科学 卒業論文
専	准教授	下田代 智英 (48) <平成28年4月> 植物形態学 作物学 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学実験Ⅱ 植物生産学実験Ⅲ
専	准教授	角 明夫 (60) <平成28年4月> 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学実験Ⅱ 植物生産学実験Ⅲ
専	准教授	一谷 勝之 (47) <平成28年4月> 植物生産学実験Ⅱ 遺伝学 植物遺伝資源学 植物生産学応用実験 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学実験Ⅲ 植物育種学 応用植物科学概論
専	准教授	吉田 理一郎 (50) <平成28年4月> 植物生産学実験Ⅱ 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学応用実験 植物生産学実験Ⅲ 応用植物科学概論 蔬菜園芸学 欧文購読
専	准教授	清水 圭一 (49) <平成28年4月> 植物生産学実験Ⅱ 植物バイオテクノロジー 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学応用実験 植物生産学実験Ⅲ 応用植物科学概論 観賞園芸学 農業生産実地研修 地域実習 農学入門
専	准教授	坂巻 祥孝 (48) <平成28年4月> 植物生産学実験Ⅱ 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学応用実験 植物生産学実験Ⅲ 応用植物科学概論 地域実習 生物的防除論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	朴 炳幸 (43) <平成28年4月>
		植物生産学実験Ⅱ 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学応用実験 植物生産学実験Ⅲ 応用植物科学概論 農業生産科学農場実習 栽培技術論 農場実習 農場実習Ⅰ 農場実習Ⅱ 農場実習Ⅲ 農業生産学実習 暖地農業実習 フィールド実習
専	准教授	大久津 昌治 (52) <平成28年4月>
		動物発生工学 家畜育種・繁殖学実験 家畜人工繁殖学実習 畜産科学概論 畜産学 家畜繁殖学
専	准教授	下桐 猛 (43) <平成28年4月>
		生物統計学 動物分子遺伝学 家畜育種・繁殖学実験 畜産科学概論
専	准教授	高山 耕二 (44) <平成28年4月>
		応用動物行動学 畜産科学概論 有機畜産論 家畜飼養管理学演習Ⅰ 家畜飼養管理学演習Ⅱ
専	准教授	大島 一郎 (38) <平成28年4月>
		畜産科学概論 農業生産科学農場実習 牧場実習 家畜生体機構学 家畜飼養管理学演習Ⅰ 家畜飼養管理学演習Ⅱ 畜産物加工実習 食品製造実習 フィールド実習
専	准教授	井尻 大地 (34) <平成28年4月>
		飼料資源化学概論 畜産化学実験 栄養生化学実験
専	准教授	坂井 教郎 (44) <平成28年4月>
		農業と社会 農産物価格理論 農業構造論 農業政策学
専	准教授	李 哉ヒョン (49) <平成28年4月>
		農業と社会 フードシステム入門 農産物マーケティング論 農村課題解決プログラム
専	講師	藪田 伸 (31) <平成28年4月>
		インターンシップ インターンシップ研修
兼任	講師	鮫島 吉廣 (67) <平成28年4月>
		比較酒文化論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	朴 炳幸 (44) <平成28年4月>
		植物生産学実験Ⅱ 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学応用実験 植物生産学実験Ⅲ 応用植物科学概論 農業生産科学農場実習 栽培技術論 農場実習 農場実習Ⅰ 農場実習Ⅱ 農場実習Ⅲ 農業生産学実習 暖地農業実習 フィールド実習
専	准教授	大久津 昌治 (53) <平成28年4月>
		動物発生工学 家畜育種・繁殖学実験 家畜人工繁殖学実習 畜産科学概論 畜産学 家畜繁殖学
専	准教授	下桐 猛 (44) <平成28年4月>
		生物統計学 動物分子遺伝学 家畜育種・繁殖学実験 畜産科学概論
専	准教授	高山 耕二 (45) <平成28年4月>
		応用動物行動学 畜産科学概論 有機畜産論 家畜飼養管理学演習Ⅰ 家畜飼養管理学演習Ⅱ
専	准教授	大島 一郎 (39) <平成28年4月>
		畜産科学概論 農業生産科学農場実習 牧場実習 家畜生体機構学 家畜飼養管理学演習Ⅰ 家畜飼養管理学演習Ⅱ 畜産物加工実習 食品製造実習 フィールド実習
専	准教授	井尻 大地 (35) <平成28年4月>
		飼料資源化学概論 畜産化学実験 栄養生化学実験
専	准教授	坂井 教郎 (45) <平成28年4月>
		農業と社会 農産物価格理論 農業構造論 農業政策学
専	准教授	李 哉ヒョン (50) <平成28年4月>
		農業と社会 フードシステム入門 農産物マーケティング論 農村課題解決プログラム
専	講師	藪田 伸 (32) <平成28年4月>
		インターンシップ インターンシップ研修
兼任	講師	鮫島 吉廣 (68) <平成28年4月>
		比較酒文化論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	朴 炳幸 (44) <平成28年4月>
		植物生産学実験Ⅱ 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学応用実験 植物生産学実験Ⅲ 応用植物科学概論 農業生産科学農場実習 栽培技術論 農場実習 農場実習Ⅰ 農場実習Ⅱ 農場実習Ⅲ 農業生産学実習 暖地農業実習 フィールド実習
専	准教授	大久津 昌治 (53) <平成28年4月>
		動物発生工学 家畜育種・繁殖学実験 家畜人工繁殖学実習 畜産科学概論 畜産学 家畜繁殖学
専	准教授	下桐 猛 (44) <平成28年4月>
		生物統計学 動物分子遺伝学 家畜育種・繁殖学実験 畜産科学概論
専	准教授	高山 耕二 (46) <平成28年4月>
		応用動物行動学 畜産科学概論 有機畜産論 家畜飼養管理学演習Ⅰ 家畜飼養管理学演習Ⅱ
専	准教授	大島 一郎 (40) <平成28年4月>
		畜産科学概論 農業生産科学農場実習 牧場実習 家畜生体機構学 家畜飼養管理学演習Ⅰ 家畜飼養管理学演習Ⅱ 畜産物加工実習 食品製造実習 フィールド実習
専	准教授	井尻 大地 (36) <平成28年4月>
		飼料資源化学概論 畜産化学実験 栄養生化学実験
専	准教授	坂井 教郎 (46) <平成28年4月>
		農業と社会 農産物価格理論 農業構造論 農業政策学
専	准教授	李 哉ヒョン (51) <平成28年4月>
		農業と社会 フードシステム入門 農産物マーケティング論 農村課題解決プログラム
専	講師	藪田 伸 (33) <平成28年4月>
		インターンシップ インターンシップ研修
兼任	講師	鮫島 吉廣 (69) <平成28年4月>
		比較酒文化論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	朴 炳幸 (44) <平成28年4月>
		植物生産学実験Ⅱ 植物生産学実験Ⅰ 植物生産学応用実験 植物生産学実験Ⅲ 応用植物科学概論 農業生産科学農場実習 栽培技術論 農場実習 農場実習Ⅰ 農場実習Ⅱ 農場実習Ⅲ 農業生産学実習 暖地農業実習 フィールド実習
専	准教授	大久津 昌治 (53) <平成28年4月>
		動物発生工学 家畜育種・繁殖学実験 家畜人工繁殖学実習 畜産科学概論 畜産学 家畜繁殖学
専	准教授	下桐 猛 (44) <平成28年4月>
		生物統計学 動物分子遺伝学 家畜育種・繁殖学実験 畜産科学概論
専	准教授	高山 耕二 (47) <平成28年4月>
		応用動物行動学 畜産科学概論 有機畜産論 家畜飼養管理学演習Ⅰ 家畜飼養管理学演習Ⅱ
専	准教授	大島 一郎 (41) <平成28年4月>
		畜産科学概論 農業生産科学農場実習 牧場実習 家畜生体機構学 家畜飼養管理学演習Ⅰ 家畜飼養管理学演習Ⅱ 畜産物加工実習 食品製造実習 フィールド実習
専	准教授	井尻 大地 (37) <平成28年4月>
		飼料資源化学概論 畜産化学実験 栄養生化学実験
専	准教授	坂井 教郎 (47) <平成28年4月>
		農業と社会 農産物価格理論 農業構造論 農業政策学
専	准教授	李 哉ヒョン (52) <平成28年4月>
		農業と社会 フードシステム入門 農産物マーケティング論 農村課題解決プログラム 農業経営学 農村計画学 ディベート入門
専	講師	香西 直子 (40) <平成29年7月>
		植物資源遺伝学 卒業論文
専	講師	藪田 伸 (34) <平成28年4月>
		インターンシップ インターンシップ研修
兼任	講師	鮫島 吉廣 (70) <平成28年4月>
		比較酒文化論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	松尾 光弘 (42) <平成28年4月>
		雑草防除学
兼任	講師	鮫島 正道 (71) <平成28年10月>
		野生生物保護学
兼任	講師	西村 貴志 (43) <平成29年1月>
		国際開発学
兼任	講師	高砂 大 (42) <平成29年1月>
		国際開発学
兼任	講師	浅井 誠 (40) <平成29年1月>
		国際開発学
兼任	講師	岡本 嘉六 (67) <平成28年4月>
		家畜衛生学
兼任	講師	押越 武彦 (52) <平成28年4月>
		実践経営論
兼任	教授	川崎 安亮 (54) <平成28年4月>
		家畜生理学
兼任	准教授	藤田 志保 (43) <平成28年4月>
		家畜生理学
兼任	教授	松元 光春 (57) <平成28年4月>
		家畜解剖学演習
兼任	助教	辻尾 祐志 (37) <平成28年4月>
		家畜解剖学演習
兼任	教授	中馬 猛久 (52) <平成28年4月>
		食品衛生学
兼任	教授	高瀬 公三 (62) <平成28年4月>
		家畜微生物概論
兼任	准教授	小尾 岳士 (51) <平成28年4月>
		家畜微生物概論
兼任	准教授	安藤 貴朗 (39) <平成28年4月>
		家畜疾病概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	松尾 光弘 (43) <平成28年4月>
		雑草防除学
兼任	講師	鮫島 正道 (72) <平成28年10月>
		野生生物保護学
兼任	講師	西村 貴志 (44) <平成29年1月>
		国際開発学
兼任	講師	高砂 大 (43) <平成29年1月>
		国際開発学
兼任	講師	浅井 誠 (41) <平成29年1月>
		国際開発学
兼任	講師	岡本 嘉六 (68) <平成28年4月>
		家畜衛生学
兼任	講師	押越 武彦 (53) <平成28年4月>
		実践経営論
兼任	教授	川崎 安亮 (55) <平成28年4月>
		家畜生理学
兼任	准教授	藤田 志保 (45) <平成28年4月>
		家畜生理学
兼任	教授	松元 光春 (58) <平成28年4月>
		家畜解剖学演習
兼任	助教	辻尾 祐志 (38) <平成28年4月>
		家畜解剖学演習
兼任	教授	中馬 猛久 (53) <平成28年4月>
		食品衛生学
兼任	教授	高瀬 公三 (63) <平成28年4月>
		家畜微生物概論
兼任	准教授	小尾 岳士 (52) <平成28年4月>
		家畜微生物概論
兼任	准教授	安藤 貴朗 (40) <平成28年4月>
		家畜疾病概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	松尾 光弘 (44) <平成28年4月>
		雑草防除学
兼任	講師	鮫島 正道 (73) <平成28年10月>
		野生生物保護学
兼任	講師	西村 貴志 (45) <平成29年1月>
		国際開発学
兼任	講師	高砂 大 (43) <平成29年1月>
		国際開発学
兼任	講師	浅井 誠 (42) <平成29年1月>
		国際開発学
兼任	講師	岡本 嘉六 (69) <平成28年4月>
		家畜衛生学
兼任	講師	押越 武彦 (54) <平成28年4月>
		実践経営論
兼任	教授	川崎 安亮 (56) <平成28年4月>
		家畜生理学
兼任	教授	松元 光春 (59) <平成28年4月>
		家畜解剖学演習
兼任	助教	辻尾 祐志 (39) <平成28年4月>
		家畜解剖学演習
兼任	教授	中馬 猛久 (54) <平成28年4月>
		食品衛生学
兼任	教授	高瀬 公三 (64) <平成28年4月>
		家畜微生物概論
兼任	准教授	小尾 岳士 (53) <平成28年4月>
		家畜微生物概論
兼任	准教授	安藤 貴朗 (41) <平成28年4月>
		家畜疾病概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	松尾 光弘 (45) <平成28年4月>
		雑草防除学
兼任	講師	鮫島 正道 (74) <平成28年10月>
		野生生物保護学
兼任	講師	西村 貴志 (46) <平成29年1月>
		国際開発学
兼任	講師	高砂 大 (43) <平成29年1月>
		国際開発学
兼任	講師	浅井 誠 (43) <平成29年1月>
		国際開発学
兼任	講師	岡本 嘉六 (70) <平成28年4月>
		家畜衛生学
兼任	講師	押越 武彦 (55) <平成28年4月>
		実践経営論
兼任	准教授	内藤(新家)清惟 (30) <平成30年4月>
		家畜生理学
兼任	教授	松元 光春 (60) <平成28年4月>
		家畜解剖学演習
兼任	助教	辻尾 祐志 (40) <平成28年4月>
		家畜解剖学演習
兼任	教授	中馬 猛久 (55) <平成28年4月>
		食品衛生学
兼任	准教授	小尾 岳士 (54) <平成28年4月>
		家畜微生物概論
兼任	准教授	安藤 貴朗 (42) <平成28年4月>
		家畜疾病概論

- (注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は本字の赤字としてください。
・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、結めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成28年度】

なし

【平成29年度】

専任 教授 後藤貴文 平成29年5月1日付け採用 担当科目 食肉科学、卒業論文
専任 講師 香西直子 平成29年7月1日付け採用 担当科目 植物資源遺伝学、卒業論文

【平成30年度】

専任 教授 秋山邦裕 平成30年3月31日付け定年退職のため 准教授 李 哉ヒョンに担当科目変更
兼任 教授 川崎安亮 平成30年1月28日死亡のため 准教授 内藤 清惟に担当科目変更
兼任 教授 高瀬公三 平成30年3月31日付け定年退職のため 准教授 小尾岳士に担当科目変更

【平成31年度】

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
8	4
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	教授	准教授	講師	助教	計 (C)
13	15	0	0	28	13	14	1	0	28	13	15	0	0	28
(13)	(15)	(0)	(0)	(28)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上 記（B））の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時（上記 （C））の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{28}{28} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{0}{28} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
1		該当なし				
2						
合計（D）				後任補充状況の集計（E）		
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1		該当なし				
2						
合計（F）				後任補充状況の集計（G）		
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（D）+（F）		後任補充状況の集計（E）+（G）				
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	科目	計	科目	計	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{0}{28} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
1	教授	秋山 邦裕	必修	農村計画学	①	H30.3.31付け65歳で定年退職(30)	
			必修	ディベート入門	①		
			必修	農業と社会	①		
			選択	農業経営学	①		
2			自由				
			必修				
			必修				
合計			後任補充状況の集計				
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
1	人	必修	3 科目	必修	3 科目	必修	0 科目
		選択	1 科目	選択	1 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	4 科目	計	4 科目	計	0 科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

大学の所見：定年退職者が担当していた科目については、専任教員が担当することから、履修に影響はない。
 学生への周知：方法定年退職を見込んでシラバスを作成している。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (平成28年4月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年2月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年2月)	該当なし		

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、当該大学に付された意見を全て記入するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<農学部農業生産科学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
	変更なし

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
 ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教務委員会（委員10名）：教務事項全般 ・ ファカルティ・ディベロップメント委員会（委員5名）： 教育内容・方法及び改善に関する事項、教員の資質向上に関する事項 <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教務委員会：11回開催（委員全員出席） ・ ファカルティ・ディベロップメント委員会：2回開催（委員全員出席） 正式な会議以外でも、随時、適宜委員、関係者間で必要な協議、検討を行った。 <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教務委員会：教務事項全般に関する事項、その他教務委員会が必要と認める事項 ・ ファカルティ・ディベロップメント委員会：教育内容・方法及び改善に関する事項、 教員の資質向上に関する事項、その他FD委員会が必要と認める事項 <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業公開・授業参観 ・ FD講演会 <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業公開・授業参観 毎年、前期・後期にそれぞれ授業参観期間を設定し、学部教員に案内している。 参観後は、参観者から「参観報告書」を提出してもらい、授業担当者にも配付のうえ「報告書に対する対策書」を作成・提出いただいている。 ・ FD講演会 毎年 講演会を実施。 H28年度はFD講演会「大学IRコンソーシアム「学生調査2015」から見える鹿大農学部生の意外な特徴」
--

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・ 授業公開・授業参観（のべ54名参加）
期間：平成28年 6月6日（月）～6月7日（火）（※前期）
平成28年10月24日（月）～12月4日（金）（※後期）
- ・ FD講演会（58名参加）
日時：平成29年11月16日（水） 16時～17時
会場：鹿児島大学農・獣医共通棟

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

学部のFD活動状況については、年度末にFD報告書としてまとめている。報告書は、大学ホームページ上で公開されており、全教員で共有している。教員は、参加した学部のFD活動、および前述報告書等の内容を参考し、担当科目の授業実施方法の改善のために各々取り組んでいる。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

前期・後期にそれぞれ、全科目を対象に実施している。

b 教員や学生への公開状況，方法等

希望教員には、担当科目の結果を配布。また、ホームページ上のFD報告書において、総表を公開している。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

<p>① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見 平成28年度に学科改組し、順調に進んでいる。引き続き、設置の趣旨・目的に沿って教育・研究活動を計画どおり実施していくこととなる。</p> <p>② 自己点検・評価報告書</p> <p>a 公表（予定）時期 未定（31年度）</p> <p>b 公表方法 ・年度計画進捗管理システム及び研究者情報管理システムを活用し年度毎の情報を収集した上で、3年ごとに自己評価報告書を作成する。 ・大学ホームページ上に公開予定</p> <p>③ 認証評価を受ける計画 ・平成33年度に評価機関（大学評価・学位授与機構）の評価を受けるべく、学内で検討中</p>

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

<p>○ 設置計画履行状況報告書</p> <p>a ホームページに公表の有無 (<input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無)</p> <p>b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (平成 30 年 9 月 1 日)</p>
--

鹿児島大学農学部ファカルティ・ディベロップメント委員会規則

平成16年4月21日
農規則第31号

(設置)

第1条 鹿児島大学農学部及び農学研究科(以下「農学部」という。)に、教育の内容及び方法を図るため、鹿児島大学農学部ファカルティ・ディベロップメント委員会(以下「委員会」と置く。

(審議事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を審議する。

- (1) 本学部におけるファカルティ・ディベロップメント(以下「FD」という。)の実施に関
- (2) 鹿児島大学ファカルティ・ディベロップメント委員会との連絡調整に関する事項
- (3) その他農学部のFDに関する事項

(組織)

第3条 委員会は、次に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 学部長が指名する者
- (2) 農学部副教務委員
- (3) 各学科教務委員のうち1名
- (4) その他必要と認める者

(任期)

第4条 前条第3号に掲げる委員の任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。

2 前号に掲げる委員に欠員が生じた場合の補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長)

第5条 委員会に委員長を置き、第3条第1号の委員をもって充てる。

2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。

3 委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長が指名する委員がその職務を代行する。

(会議)

第6条 委員会は、委員の3分の2以上の出席をもって成立し、議事は、出席委員の3分の2の同意により決する。

2 委員が事故のため、委員会に出席できないときは、代理の者を出席させることができる。

(委員以外の者の出席)

第7条 委員会が必要と認めたときは、委員以外の者を出席させ、意見を聴くことができる。

(事務)

第8条 委員会に関する事務は、農学部・共同獣医学部等学務課教務係において処理する。

(雑則)

第9条 この規則に定めるもののほか、委員会に関し必要な事項は委員会が定める。

附 則

この規則は、平成16年4月21日から施行し、平成16年4月1日から適用する。

附 則

この規則は、平成20年1月16日から施行し、平成19年4月1日から適用する。

附 則

この規則は、平成24年4月1日から施行する。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人鹿児島大学

(2) 大学名 鹿児島大学

(3) 大学の位置

〒890-8580
鹿児島県鹿児島市郡元一丁目21番24号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	
学長	(マエダ ヨシザネ) 前田 芳實 (平成25年4月1日)		
学部長	(イワイ ヒサシ) 岩井 久 (平成28年4月1日)		
学科長等	(タマキ ヒサノリ) 玉置 尚徳 (平成28年4月1日)	(イシバシ マツジロウ) 石橋 松二郎 -(平成29年4月1日)- (コウ ノリオキ) 侯 徳興 (平成30年4月1日)	平成29年3月31日付けで玉置尚徳学科長が任期満了により退任し、平成29年4月1日付けで石橋松二郎学科長が就任 (29) 平成30年3月31日付けで石橋松二郎学科長が任期満了により退任し、平成30年4月1日付けで侯徳興学科長が就任 (30)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
農学部 食料生命科学科 学士(農学)	農学関係	4年	70人	0年次人	280人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	70 (-) [-]		70 (-) [-]		70 (-) [-]		() []		1.01倍	
志願者数	137 (-) [2]	- (-) [-]	174 (-) [3]	- (-) [-]	196 (-) [3]	- (-) [-]	() () []	() () []		
受験者数	115 (-) [2]	- (-) [-]	144 (-) [3]	- (-) [-]	156 (-) [3]	- (-) [-]	() () []	() () []		
合格者数	87 (-) [2]	- (-) [-]	84 (-) [3]	- (-) [-]	83 (-) [3]	- (-) [-]	() () []	() () []		
B 入学者数	72 (-) [1]	- (-) [-]	74 (-) [0]	- (-) [-]	69 (-) [2]	- (-) [-]	() () []	() () []		
入学定員超過率 B/A	1.02		1.05		0.98					

- ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	72 [1] (-)	- [-] (-)	74 [-] (-)	- [-] (-)	69 [2] (-)	- [-] (-)	[]	[]	
2年次	/		71 [1] (-)	- [-] (-)	74 [1] (-)	- [-] (-)	[]	[]	
3年次			/		/		71 [1] (-)	- [-] (-)	[]
4年次	/						/		/
計			72 [1] (-)	145 [1] (-)	214 [3] (-)	[]			

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成28年度 入学者	72 人	1 人	平成28年度	1 人	0 人	進路変更	1.38 %
			平成29年度	人	人		
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
平成29年度 入学者	74 人	0 人	平成29年度	人	人		0.00 %
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
平成30年度 入学者	69 人	0 人	平成30年度	人	人		0.00 %
			平成31年度	人	人		
平成31年度 入学者	人	人	平成31年度	人	人		%
合 計	215 人	1 人					0.46 %

(注)・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・ 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・ 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成30年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
共通教育科目・ 人間力養成プログラム	実践・判断・ 精神力	短期派遣留学 I	1前・後	2							1	
		国際協力論	1後	2							1	
		グローバル・イニシア ティブ概論	1前	2							1	
		国際関係論	1前	1							1	
		国際異文化交流 I	1前	2							1	
		国際異文化交流 II	1後	2							1	
		グローバル社会を生きる	1前	2							1	
		共生のためのフェア・トレード	1後	2							1	
		グローバル人材育成(雲南)	1後	2		1						
		グローバル人材育成(タイ)	1後	2							1	
		グローバル・イニシア ティブ概論	1後	2							1	
		韓国学への招待	1前	2							1	
		短期派遣留学 II	1前・後	2							1	
		地球視野と現場主義の 国際協力	1後	2							1	
		海外研修基礎コースin カリフォルニア	1前	2							1	
		海外研修基礎コースin 東南アジア	1後	2							1	
		南米における進取の気 風研修計画	1前	2							1	
		進取の精神海外研修in ベトナム	1前	2							1	
		国際協力体験講座ータ イコースー	1前	2		1						
		英語によるグローバル 人材育成	1前・後	2							1	
		国際協力体験講座ー ミャンマーコースー	1前	2		1						
		持続可能な社会形成の 海外研修 II	1前	2							1	
		北米におけるグローバ ル人材育成	1前	2							1	
		ピアカウンセリング入門	1前・後	2							1	
		手話入門	1後	2							1	
		自己理解・他者理解と障害理解	1後	2							1	
		地域環境論	1前	2							1	
		環境ビジネス I	1前	2							1	
		環境ビジネス II	1後	2							1	
		環境と進化の科学	1後	2							1	
		放射線の世界	1後	2							1	
		自然環境保全と世界遺産	1後	2							1	
		最先端医療を創出する バイオ研究	1前	2							1	
		がんはなぜおこるのか	1前	2							1	
		創薬科学入門	2前	2							1	
		健康を創り、守る	1後	2							1	
		ヒトの身体の仕組みと働き	1前	2							1	
		ヒトの病気の成り立ちと予防 I	1前	2							1	
		ヒトの病気の成り立ちと予防 II	1後	2							1	
		口と顔の科学	1後・2前	2							1	
		臨床精神医学	1後	2							1	
		依頼・介入関係の基礎概念	1後	2							1	
		健康管理	1後	2							1	
		小計 (94科目)	—	0	187	0	3	10	1	0	0	82
	知力： 人文・ 社会科学		欧米と日本の選挙制度	1後	2							1
			ウォッチング現代政治	1後	2							1
			日本国憲法	1後・2前	2							1
		戦後日本外交史	1前	2							1	
		現代の日本政治	1前	2							1	
		アイデア・発明から特許へ	1後	2							1	
		大学評価-高等教育の質保証-	1前	2							1	
		税と法律	1前・後	2							1	
		司法制度論	1前	2							1	
		公共哲学論 (近代編)	1前	2							1	
	公共哲学論 (戦後編)	1後	2							1		

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通教育科目・人間力養成プログラム	知力：自然科学												
	実験医学・脳科学	1後		2								1	
	行動生態学	1前		2								1	
	技術と文化	1前		2								1	
	技術概論	1前		2								1	
	科学ジャーナリズム	1前		2								1	
	科学技術論	1後		2								1	
	資源生産管理学	1後		2								1	
	宇宙の利用	1後		2								1	
	連帯による新エネルギー革命	1前		2								1	
	ものづくり入門	1後		2								1	
	電気電子工学入門	1後		2								1	
	生命科学	1後		2								1	
	暮らしの中のバイオ	1前		2		1							
	焼酎	1前・後		2		1							
	森林科学	1・2後		2		1							
	小計(59科目)	—	0	117	0	3	1	0	0	0	0	55	
	身体力	体育・健康科学実習II	2前	1									1
		体育・健康科学実習I	1前	1									1
		体育・健康科学理論A	1前	2									1
		小計(3科目)	—	4	0	0	0	0	0	0	0	3	
	コミュニケーション力	情報活用基礎	1前		2		1	2					
		情報科学入門	1前		2								1
		英語コアC	1前	1									1
		英語コアU	1前	1									1
		英語コアO	1後	1									1
		英語コアR	1後	1									1
		英語オープン	2前	2									1
		環境工学英語(農)	4前		2			1					
		環境システム学英語	3後		2			1					
		森林英語	3前		2			1					
化学英語(農)		2後		2			1						
経済学英語(農)		3後		2			1						
畜産学英語		3後		2			1						
植物生産学英語(農)		3後		2			1						
仏語オープン		2前			2							1	
独語コアII〔選・再〕		2前			2							1	
独語オープンII		2後			2							1	
独語オープンI		2前			2							1	
中国語オープンI		2前			2							1	
韓国語オープン		2前			2							1	
小計(20科目)	—	6	18	12	1	9	0	0	0	0	12		
基礎教育科目・専門基礎力養成プログラム	微分積分学B	1前		2								1	
	線形代数学I	1後		2								1	
	統計学I	1前		2								1	
	物理学基礎BII	1後		2								1	
	物理学基礎BI	1前		2								1	
	無機化学基礎	1前		2								1	
	物理化学基礎	1後		2								1	
	有機化学基礎	1前		2		1							
	生態学基礎	1後		2								1	
	生命科学基礎	1前		2			1						
	物理学実験B	1前・後		1								1	
	化学実験B	1前・後		1								1	
	生命科学実験B	1前・後		1			1						
	地学実験B	1前・後		1								1	
小計(14科目)	—	0	24	0	1	2	0	0	0	0	11		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目・人間力養成プログラム	日本語Ⅰ	1前		1							1
	日本語Ⅱ	1前		1							1
	日本語Ⅲ	1後		1							1
	日本語Ⅳ	1後		1							1
	日本事情A	1前		2							1
	日本事情B	1後		2							1
	日本事情C	2前		2							1
	小計(7科目)	—	0	10	0	0	0	0	0	0	0

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目	初年次セミナーⅠ	1前	2			4	2				
	初年次セミナーⅡ	1後	2			4	2				
	大学と地域	1前・後	2			2					
	体育・健康(理論)	1前	2							1	
	体育・健康(実習)	1前	2							1	
	情報活用	1前	2			1	4		1		
	小計(6科目)	—	12	0	0	11	8	0	1	0	2
	英語ⅠA	1前	1								1
	英語ⅠB	1前	1								1
	英語ⅡA	1後	1								1
	英語ⅡB	1後	1								1
	英語Ⅲ	2前	1								1
	英語Ⅳ	2後	1								1
	英語Ⅴ	3前	1								1
	英語Ⅵ	3後	1								1
	異文化理解入門	1後	2								1
	小計(9科目)	—	10	0	0	0	0	0	0	0	9
	日本語Ⅰ	1前	1								1
	日本語Ⅱ	1後	1								1
	日本語Ⅲ	1後	1								1
日本語Ⅳ	2前	1								1	
日本事情A	1前	2								1	
日本事情B	1後	2								1	
小計(6科目)	—	8	0	0	0	0	0	0	0	6	
人文・社会科学分野	意思決定論	1前		2							1
	稲盛和夫の経営哲学(Ⅰ)	1前		2							1
	稲盛和夫のベンチャー企業論	1前		2							1
	映画論	1前		2							1
教養基礎科目	鹿児島探訪—歴史—	1後		2							1
	合唱Ⅰ	1前		1							1
	合奏演習Ⅰ	1前		1							1
	韓国語入門Ⅱ	1前		1							1
	「起業」—ビジネスの発見と創出	1前		2							1
教養教育科目	キャリア・恋人・コミュニケーションの社会学	1前		2							1
	グローバル人材育成(雲南)	1後		2		1					1
	言語と文化	1前		2							1
	現代企業経営論	1前		2							1
	現代の日本政治	1前		2							1
	行動科学	1前・後		2							1
	国際私法入門	1前		2							1
	こころと「多様な生き方」を学ぶ	1前		2							1
	古代東アジアの王陵	1前		2							1
	自己理解の心理学	1前		2							1
	自然学校へ行こう	1前		2			1				
	自然学校へ行こう 実践編Ⅰ	1前		2			1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通教育科目	宇宙の利用	1後	2									1	
	応用微生物学	1前	2			1							
	科学技術論	1後	2									1	
	家畜の歴史	1後	2										
	基礎溶液化学	1後	2									1	
	教養線形代数学	1後	2									1	
	健康管理	1後	2									1	
	細胞生物学入門	1後	2									1	
	教養基礎科目	情報数学 I	1後	2									1
		情報セキュリティ入門	1後	2									1
	教養教育科目	食品・化粧品・医薬品の有機化学	1後	2									1
		植物生態学	1後	2									1
		初心者のためのサバイバル生物学	1後	2									1
		水圏環境保全科学	1後	2									1
		水産食品科学	1後	2									1
		水産増養殖学	1後	2									1
		スポーツサイエンス	1後	2									1
		スポーツ実習(バドミントン)	1後	1									1
		生化学実験 I	1後	2									1
		生命科学	1後	2									1
		生命科学情報活用1	1後	2									1
		世界を変えた有機分子－有機合成の発展と歴史	1後	2									1
		地球と環境	1後	2									1
		DNAの科学	1後	2									1
		電気電子工学入門	1後	2									1
		動物の感覚・脳・行動	1後	2									1
		力学入門 I	1後	2									1
		基礎生物学入門	1前	2				1					
		基礎化学入門A	1前	2									1
		基礎化学入門B	1前	2			1						
		基礎物理学入門	1後	2									1
		基礎数学入門	1前	2									1
		基礎統計学入門	1後	2									1
		小計(73科目)	-	0	140	0	4	2	0	0	0		63
	統合 I (課題発見)	稲盛哲学:稲盛研究所の最高峰が伝授	1前	2									1
		いのちと地域を守る防災学 I	1前	2									1
Intercultural Understanding and Acceptance		1前・後	2									1	
かごしま教養プログラム		1前	2									1	
環境ビジネス1		1前	2									1	
キャリアデザイン		1前・後	2									1	
共生のためのフェア・トレード		1前	2									1	
グローバル・イニシアティブ概論		1前・後	2									1	
グローバル社会を生きる		1前	2									1	
自然体験活動入門講座		1前	2				1						
実用英語短期講座		1前	2									1	
社会人としての救急措置入門		1前	2									1	
進取の精神を学ぶ		1前	2									1	
人生における出会いの意義と役割		1前・後	2									1	
生命化学への招待		1前	2									1	
大学生のための社会人基礎力入門	1前・後	2									1		
大学で学ぶ	1前	2									1		
地球環境保全のための国際協力	1前	2									1		

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担		
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
専門 教育 科目	農業と社会	1前	2			3	2						
	農学入門－食・生命・ 環境科学の挑戦－	1前	1			2	2						
	食料生命科学序論	1前	2			1							
	有機化学	1前	2			1							
	無機化学	1後	2						1				
	生物化学Ⅰ	1後	2				1						
	生物化学Ⅱ	1後	2				1						
	遺伝学	1後		2			1						
	応用微生物学	2前	2			1							
	食品化学	2前	2			1							
	代謝生化学	2前	2				1						
	基礎分子生物学	2前	2				2						
	植物生理学	2前	2				1						
	品質管理システム学	2前	2				1						
	酵素化学	2後	2			1							
	分析化学	2後	2				1						
	栄養化学	2後	2					1					
	食品微生物学	2後	2			1	1						
	食品機能学	2後	2			1			1				
	細胞分子生物学	2後	2			1							
	基礎化学実験	2後	1				1						
	食品分析化学実験	2後	1				1	1					
	食品生化学実験	2後	1			1	1						
	微生物学実験	2後	1			3	2		1				
小計 (24科目)		—	41	2	0	10	12	1	3	0			

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担		
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
専門 教育 科目	農業と社会	1前	2			3	2						
	農学入門	1前	1			12	3				1		
	食料生命科学序論	1前	2			1							
	有機化学	1前	2			1							
	無機化学	1後	2								1		
	生物化学Ⅰ	1後	2				1						
	生物化学Ⅱ	1後	2				1						
	遺伝学	1後		2			1						
	応用微生物学	2前	2				1						
	食品化学	2前	2				1						
	代謝生化学	2前	2					1					
	基礎分子生物学	2前	2				2						
	植物生理学	2前	2				1						
	品質管理システム学	2前	2				1						
	酵素化学	2後	2				1						
	分析化学	2後	2					1					
	栄養化学	2後	2						1				
	食品微生物学	2後	2			1	1						
	食品機能学	2後	2			1					1		
	細胞分子生物学	2後	2			1							
	基礎化学実験	2後	1				1				1		
	食品分析化学実験	2後	1				1	1					
	食品生化学実験	2後	1				1	1					
	微生物学実験	2後	1			3	2			1			
小計 (24科目)		—	41	2	0	27	20	2	4	0	0		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	植物性食品学	3前	2			1						
	動物性食品学	3前	2				1					
	分子食品学	3前	2			1			1			
	糖質科学	3前	2				1					
	栄養生理化学	3前	2			1						
	青果保蔵学	3前		2			1					
	土壌科学	3前		2		1						
	焼酎製造学	3前		2		1						
	比較酒文化論	3前		2							1	
	バイオ産業論	3前		1							1	
	欧文演習	3前	1			1	2					
	酵素化学実験	3前	1			1	1					
	分子生物学実験	3前	1			1	1					
	食品機能科学実験	3前	1			1			1			
	食品機能科学特別講義	3・4前		1								1
	機器分析化学	3後	2			6	4					
	食品タンパク質	3後	2			1	1					
	食品衛生学	3後	2				3	1				
	排水処理論	3後		1		1						
	醸造微生物学	3後		2		1	1					
	食環境微生物学	3後		2			1					
	植物病原微生物学	3後		2			1					
	ポストハーベスト生化学	3後		2			1					
	生物統計学	3後		2			1					
	作物学	3後		2			1					
	食品製造実習	3後	1			1			1			
	インターンシップ研修	3通		1		1	1					
	植物栄養・肥科学	4前		2			1					
	植物病理学	4前		2		1						
	食料安全生産論	4前		2				1				
	食品プロセス学	4前		2			1					
	畜産学	4前		2		2	1					
	Agricultural Production Science	4前		2		1						
	国際農業資源学	4後		2		1						
	植物化学	4後		2		1						
	Elements of Agricultural Science	4後		2			1					
	国際開発学	4後		2								1
	卒業論文	4通		6		4	4	1	1			
小計 (38科目)		—	27	44	0	14	16	1	3	0	4	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	植物性食品学	3前	2			1						
	動物性食品学	3前	2				1					
	分子食品学	3前	2			1			1			
	糖質科学	3前	2				1					
	栄養生理化学	3前	2			1						
	青果保蔵学	3前		2			1					
	土壌科学	3前		2		1						
	焼酎製造学	3前		2		1						
	比較酒文化論	3前		2							1	
	バイオ産業論	3前		1							1	
	欧文演習	3前	1			1	2					
	酵素化学実験	3前	1			1	1					
	分子生物学実験	3前	1			1	1					
	食品機能科学実験	3前	1			1			1			
	食品機能科学特別講義	3・4前		1								1
	機器分析化学	3後	2			6	4					
	食品タンパク質	3後	2			1	1					
	食品衛生学	3後	2				3	1				
	排水処理論	3後		1		1						
	醸造微生物学	3後		2		1	1					
	食環境微生物学	3後		2			1					
	植物病原微生物学	3後		2			1					
	ポストハーベスト生化学	3後		2			1					
	生物統計学	3後		2			1					
	作物学	3後		2			1					
	食品製造実習	3後	1			1			1			
	インターンシップ研修	3通		1		1	1					
	植物栄養・肥科学	4前		2			1					
	植物病理学	4前		2		1						
	食料安全生産論	4前		2				1				
	食品プロセス学	4前		2			1					
	畜産学	4前		2		2	1					
	Agricultural Production Science	4前		2		1						
	国際農業資源学	4後		2		1						
	植物化学	4後		2		1						
	Elements of Agricultural Science	4後		2			1					
	国際開発学	4後		2								1
	卒業論文	4通		6		4	4	1	1			
小計 (38科目)		—	27	44	0	30	30	3	4	0	4	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門教育科目	植物栄養・肥科学	3前	2			1					
	植物病理学	3前	2			1					
	食料安全生産論	3前	2						1		
	青果保蔵学	3前	2			1					
	土壌科学	3前	2			1					
	植物性食品学	3前	2			1					
	食品プロセス学	3前		2		1					
	動物性食品学	3前		2		1					
	糖質科学	3前		2		1					
	果樹園芸学	3前		2		1					
	食環境微生物学実験	3前	1			1					
	植物生化学・分子生物	3前	1			1	2				
	青果保蔵学実験	3前	1			1					
	食品プロセス学実習	3前		1		1					
	暖地農業実習	3前	1			1	1				
	機器分析化学	3後	2			6	4				
	食品衛生学	3後	2					1			
	食環境微生物学	3後	2			1					
	ポストハーベスト生化学	3後	2			1					
	植物病原微生物学	3後		2		1					
	作物学	3後		2		1					
	生物統計学	3後		2		1					
	植物育種学	3後		2		1					
	害虫学	3後		2		1					
	植物化学	3後		2		1					
	欧文演習	3後	1			1	2				
	蔬菜園芸学	4前		2		1					
	畜産学	4前		2		2	1				
	フードシステム入門	4前		2		1					
	生物的防除論	4前		2		1	1				
	Agricultural Production Science	4前		2		1					
	Elements of Agricultural Science	4後		2		1					
	卒業論文	4通		6		3	7		1		
小計 (33科目)		—	31	33	0	14	20	1	1	0	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門教育科目	植物栄養・肥科学	3前	2				1				
	植物病理学	3前	2				1				
	食料安全生産論	3前	2							1	
	青果保蔵学	3前	2							1	
	土壌科学	3前	2				1				
	植物性食品学	3前	2				1				
	食品プロセス学	3前		2				1			
	動物性食品学	3前		2				1			
	糖質科学	3前		2				1			
	果樹園芸学	3前		2			1				
	食環境微生物学実験	3前	1				1				
	植物生化学・分子生物	3前	1				1	2			
	青果保蔵学実験	3前	1					1			
	食品プロセス学実習	3前		1				1			
	暖地農業実習	3前	1				1	1			
	機器分析化学	3後	2				6	4			
	食品衛生学	3後	2							1	
	食環境微生物学	3後	2						1		
	ポストハーベスト生化学	3後	2						1		
	植物病原微生物学	3後		2					1		
	作物学	3後		2					1		
	生物統計学	3後		2					1		
	植物育種学	3後		2					1		
	害虫学	3後		2				1			
	植物化学	3後		2				1			
	欧文演習	3後	1				1	2			
	蔬菜園芸学	4前		2					1		
	畜産学	4前		2			2	1			
	フードシステム入門	4前		2					1		
	生物的防除論	4前		2			1	1			
	Agricultural Production Science	4前		2				1			
	Elements of Agricultural Science	4後		2					1		
	卒業論文	4通		6			3	7		1	
小計 (33科目)		—	31	33	0	23	34	1	2	0	0

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
共通教育科目	初年次セミナー I	1前	2			4	2							
	初年次セミナー II	1後	2			4	2							
	大学と地域	1前・後	2			2								
	体育・健康(理論)	1前	2										1	
	体育・健康(実習)	1前	2										1	
	情報活用	1前	2			1	4		1					
	小計(6科目)	—	12	0	0	11	8	0	1	0			2	
	グローバル教育科目	英語 I A	1前	1										1
		英語 I B	1前	1										1
		英語 II A	1後	1										1
		英語 II B	1後	1										1
		英語 III	2前	1										1
		英語 IV	2後	1										1
		英語 V	3前	1										1
		英語 VI	3後	1										1
		異文化理解入門	1後	2										1
	小計(9科目)	—	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	
	日本語・日本語事情	日本語 I	1前	1										1
		日本語 II	1後	1										1
日本語 III		1後	1										1	
日本語 IV		2前	1										1	
日本事情 A		1前	2										1	
日本事情 B		1後	2										1	
小計(6科目)	—	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6		
人文・社会科学分野	アラビア入門 1	1前		1									1	
	「生き方」としての宗教論	1前		2									1	
	稲盛和夫の経営哲学	1前		2									1	
	映画論	1前		2									1	
	関わりあいの心理学	1前・後		2									1	
	鹿児島から考える多文化共生	1前・後		2									1	
	鹿児島探訪—歴史—	1前・後		2									1	
	鹿児島の歴史地理	1前		2									1	
	合唱 I	1前		1									1	
	合奏演習 I	1前		1									1	
	キャリア・恋人・コミュニケーションの社会学	1前		2									1	
	グローバル人材育成(雲南)	1前		2									1	
	言語と文化	1前		2									1	
教養基礎科目 / 教養教育科目	現代企業経営論	1前		2									1	
	現代の日本政治	1前		2									1	
	行動科学	1前・後		2									1	
	国際経済学入門	1前		2									1	
	国際私法入門	1前		2									1	
	古代東アジアの王陵	1前		2									1	
	司法制度論	1前		2									1	
	障害児教育入門	1前・後		2									1	
	心理学概論	1前		2									1	
	森林経済学 I	1前		2		1							1	
	西洋史入門	1前		2									1	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
共通教育科目	初年次セミナー I	1前	2			4	2							
	初年次セミナー II	1後	2			4	2							
	大学と地域	1前・後	2			2								
	体育・健康(理論)	1前	2										1	
	体育・健康(実習)	1前	2										1	
	情報活用	1前	2			1	4		1					
	小計(6科目)	—	12	0	0	11	8	0	1	0			2	
	グローバル教育科目	英語 I A	1前	1										1
		英語 I B	1前	1										1
		英語 II A	1後	1										1
		英語 II B	1後	1										1
		英語 III	2前	1										1
		英語 IV	2後	1										1
		英語 V	3前	1										1
		英語 VI	3後	1										1
		異文化理解入門	1後	2										1
	小計(9科目)	—	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	
	日本語・日本語事情	日本語 I	1前	1										1
		日本語 II	1後	1										1
日本語 III		1後	1										1	
日本語 IV		2前	1										1	
日本事情 A		1前	2										1	
日本事情 B		1後	2										1	
小計(6科目)	—	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6		
人文・社会科学分野	アラビア入門 1	1前		1									1	
	「生き方」としての宗教論	1前		2									1	
	稲盛和夫の経営哲学 (I)	1前		2									1	
	関わりあいの心理学	1前・後		2									1	
	鹿児島探訪—歴史—	1前・後		2									1	
	鹿児島の歴史地理	1前		2									1	
	合唱 I	1前		1									1	
	合奏演習 I	1前		1									1	
	韓国語入門 II	1前		1									1	
	「起業」—ビジネスの発見と創出	1前		2									1	
	グローバル人材育成(雲南)	1前		2									1	
	言語と文化	1前		2									1	
	現代企業経営論	1前		2									1	
	現代の日本政治	1前		2									1	
	行動科学	1前・後		2									1	
	国際経済学入門	1前		2									1	
	国際私法入門	1前		2									1	
	こころと「多様な生き方」を学ぶ	1前		2							1		1	
	古代東アジアの王陵	1前		2									1	
	自己理解の心理学	1前		2									1	
	自然学校へ行こう	1前		2							1		1	
	自然学校へ行こう 実践編 I	1前		2							1		1	
	障害児教育入門	1前・後		2									1	
書物に見る日本近代文学	1前		2									1		
人種主義(レイシズム)を考える	1前・後		2									1		
新聞で社会の今を学ぶ	1前		2									1		
心理学概論	1前		2									1		
心理学入門	1前		2									1		
森林経済学	1前		2		1							1		
西洋史入門	1前		2									1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目	世界の中のイスラーム	1前		2							1
	大学の日本史	1前		2							1
	地方自治体の課題と政策	1前		2							1
	著作権とビジネスコンプライアンス	1前		2							1
	地理学	1前		2							1
	唐代の文学	1前		2							1
	日本国憲法	1前・後		2							1
	入門：起業のための人材養成Ⅱ	1前		2							1
	人間と環境の心理学	1前		2							1
	How Language and Music Influences Society	1前		2							1
	発達臨床心理学	1前		2							1
	犯罪心理学	1前		2							1
	東アジア社会史	1前		2							1
	美術への誘い	1前		2							1
	人文・社会科学分野										
	教養基礎科目										
	教養教育科目										
	万葉集—古代人の心とことば—	1前		2							1
	ライフスキルの心理学	1前		2							1
	倫理学入門	1前		2							1
	アイデア・発明から特許へ	1後		2							1
	医学・行動心理学入門	1後		2							1
	稲盛和夫のベンチャー企業論	1後		2							1
	ウォッチング現代政治	1後		2							1
	合唱Ⅱ	1後		1							1
	合奏演習Ⅱ	1後		1							1
	環境文学入門	1後		2							1
	韓国語入門Ⅰ	1後		1							1
	狂言の世界	1後		2							1
	暮らしから試みるニュース	1後		2							1
	経済原論	1後		2							1
	現代社会と環境教育	1後		2							1
	現代社会を考える	1後		2							1
	コーポレートファイナンス	1後		2							1
	自然体験活動入門講座	1後		2							1
	実験医学・行動心理学	1後		2							1
	社会学の世界	1後		2							1
	初級フィリピン語講座	1後		2							1
	16・17世紀イギリス演劇への招待	1後		2							1
	進化・文化と心理学	1後		2							1
新聞で日本と世界を学ぶ	1後		2							1	
水産経済学	1後		2							1	
税と法律	1後		2							1	
戦後日本外交史	1後		2							1	
地域ブランドを学ぶ	1後		2							1	
中国語入門Ⅰ	1後		1							1	
中国と東アジア世界	1後		2							1	
哲学入門	1後		2							1	
独語入門Ⅰ	1後		1							1	
日本史を読む	1後		2							1	
日本史学	1後		2							1	
日本の焼き物	1後		2							1	
入門：企業のための人材養成Ⅰ	1後		2							1	
農業経済学	1後		2							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目	大学の日本史	1前		2							1
	中国語入門Ⅱ	1前		1							1
	著作権とビジネスコンプライアンス	1前		2							1
	唐代の文学	1前		2							1
	独語入門Ⅱ	1前		1							1
	日本国憲法	1前・後		2							1
	人間と環境の心理学	1前		2							1
	How Language and Music Influences Society	1前		2							1
	発達臨床心理学	1前		2							1
	犯罪心理学	1前		2							1
	美術への誘い	1前		2							1
	仏語入門Ⅱ	1前		1							1
	文化人類学の世界	1前		2							1
	万葉集—古代人の心とことば—	1前		2							1
	モダン・アート入門	1前		2							1
	ライフスキルの心理学	1前		2							1
	アイデア・発明から特許へ	1後		2							1
	医学・行動心理学入門	1後		2							1
	稲盛和夫のベンチャー企業論	1後		2							1
	合唱Ⅱ	1後		1							1
	合奏演習Ⅱ	1後		1							1
	環境文学入門	1後		2							1
	韓国語入門Ⅰ	1後		1							1
	狂言の世界	1後		2							1
	暮らしから試みるニュース	1後		2							1
	経営学入門	1後		2							1
	経済原論	1後		2							1
	コーポレートファイナンス	1後		2							1
	自然学校へ行こう 実践編Ⅱ	1後		2					1		1
	実験医学・行動心理学	1後		2							1
	社会学の世界	1後		2							1
	初級フィリピン語講座	1後		2							1
	16・17世紀イギリス演劇への招待	1後		2							1
	進化・文化と心理学	1後		2							1
	新聞で日本と世界を学ぶ	1後		2							1
	水産経済学	1後		2							1
	税と法律	1後		2							1
	戦後日本外交史	1後		2							1
	地域ブランドを学ぶ	1後		2							1
	中国語入門Ⅰ	1後		1							1
中国と東アジア世界	1後		2							1	
哲学入門	1後		2							1	
独語入門Ⅰ	1後		1							1	
日本史を読む	1後		2							1	
日本史学	1後		2							1	
農業経済学	1後		2							1	
犯罪と社会	1後		2							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目	人文・社会科学分野	平和学一広島・長崎講座一	1後	2							1
	仏語入門 I	1後	1							1	
	ブラジルの社会と文化	1後	2							1	
	陽明学入門	1後	2							1	
	小計 (77科目)	—	0	145	0	1	0	0	0	0	76
自然科学分野	基礎物理学実験	1後		1							1
	基礎化学実験	1前		1							1
自然科学分野	基礎生命科学実験	1前		1							1
	基礎地学実験	1前・後		1							1
自然科学分野	遺伝のしくみ	1前		2		1					
	宇宙科学	1前		2							1
教養基礎科目	科学ジャーナリズム	1前		2							1
	技術概論	1前		2							1
教養基礎科目	技術と文化	1前		2							1
	教養微積分学	1前		2							1
教養教育科目	暮らしの中のバイオ	1前		2		1					
	現代物理学入門	1前		2							1
教養教育科目	娯楽数学	1前		2							1
	行動生態学	1前		2							1
教養教育科目	資源生産管理学	1後		2							1
	地震と火山	1前		2							1
教養教育科目	焼酎	1前・後		2		1					
	神経行動学	1前		2							1
教養教育科目	水産生物学	1前		2							1
	数理科学入門	1前		2							1
教養教育科目	スポーツ実習 (卓球)	1前		1							1
	スポーツ実習 (バスケット)	1前		1							1
教養教育科目	生物とリズム	1前		2							1
	生物と物理	1前		1							1
教養教育科目	相対論を学ぶ	1前		2							1
	データ解析への入門	1前		2							1
教養教育科目	動物の生態と社会	1前		2							1
	動物の病気	1前		2							1
教養教育科目	入門物理 I	1前		2							1
	乗り物の物理学	1前		2							1
教養教育科目	Fisheries and Fisheries Sciences	1前		2							1
	分子生物学入門	1前		2							1
教養教育科目	身近な話題の生物学	1前		2							1
	無機化学入門	1前		2							1
教養教育科目	ものづくり入門	1前		2							1
	遊び心と科学	1後		2							1
教養教育科目	新しい物質観	1後		2							1
	医学・脳科学入門	1後		2							1
教養教育科目	医学生物学	1後		2							1
	依頼・介入関係の基礎概念	1後		2							1
教養教育科目	宇宙の利用	1後		2							1
	応用微生物学	1後		2							1
教養教育科目	科学技術論	1後		2							1
	基礎溶液化学	1後		2							1
教養教育科目	教養線形代数学	1後		2							1
	健康管理	1後		2							1
教養教育科目	細胞生物学入門	1後		2							1
	実験医学・脳科学	1後		2							1
教養教育科目	情報数学 I	1後		2							1
	情報セキュリティ入門	1後		2							1
教養教育科目	食品・化粧品・医薬品の有機化学	1後		2							1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目	人文・社会科学分野	平和学一広島・長崎講座一	1後	2							1
	仏語入門 I	1後	1								1
	ブラジルの社会と文化	1後	2								1
	陽明学入門	1後	2								1
	小計 (81科目)	日	0	149	0	1	3	0	0	0	77
自然科学分野	基礎物理学実験	1後		1							1
	基礎化学実験	1前		1							1
自然科学分野	基礎生命科学実験	1前		1							1
	基礎地学実験	1前・後		1							1
自然科学分野	遺伝のしくみ	1前		2		1					
	宇宙科学	1前		2							1
教養基礎科目	Elements of Fisheries Science	1前・後		2							1
	科学ジャーナリズム	1前		2							1
教養基礎科目	技術概論	1前		2							1
	技術と文化	1前		2							1
教養基礎科目	教養微積分学	1前		2							1
	暮らしの中のバイオ	1前		2		1					
教養教育科目	現代物理学入門	1前		2							1
	娯楽数学	1前		2							1
教養教育科目	行動生態学	1前		2							1
	資源生産管理学	1後		2							1
教養教育科目	地震と火山	1前		2							1
	焼酎	1前・後		2		1					
教養教育科目	神経行動学	1前		2							1
	水産生物学	1前		2							1
教養教育科目	数理科学入門	1前		2							1
	スポーツサイエンス	1前		2							1
教養教育科目	スポーツ実習 (バスケット)	1前		1							1
	生物とリズム	1前		2							1
教養教育科目	生物と物理	1前		1							1
	相対論を学ぶ	1前		2							1
教養教育科目	データ解析への入門	1前		2							1
	動物の生態と社会	1前		2							1
教養教育科目	動物の病気	1前		2							1
	入門物理 I	1前		2							1
教養教育科目	乗り物の物理学	1前		2							1
	Fisheries and Fisheries Sciences	1前		2							1
教養教育科目	分子生物学入門	1前		2							1
	身近な話題の生物学	1前		2							1
教養教育科目	無機化学入門	1前		2							1
	ものづくり入門	1前		2							1
教養教育科目	遊び心と科学	1後		2							1
	新しい物質観	1後		2							1
教養教育科目	医学・脳科学入門	1後		2							1
	医学生物学	1後		2							1
教養教育科目	依頼・介入関係の基礎概念	1後		2							1
	宇宙の利用	1後		2							1
教養教育科目	応用微生物学	1後		2							1
	科学技術論	1後		2							1
教養教育科目	基礎溶液化学	1後		2							1
	教養線形代数学	1後		2							1
教養教育科目	健康管理	1後		2							1
	細胞生物学入門	1後		2							1
教養教育科目	実験医学・脳科学	1後		2							1
	情報数学 I	1後		2							1
教養教育科目	情報セキュリティ入門	1後		2							1
	食品・化粧品・医薬品の有機化学	1後		2							1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目	植物学入門	1後		2							1
	植物生態学	1後		2							1
	初心者のためのサバイバル生物学	1後		2							1
	森林科学	1後		2							1
	水圏環境保全科学	1後		2							1
	水産食品科学	1後		2							1
	水産増養殖学	1後		2							1
	スポーツサイエンス	1後		2							1
	スポーツ実習 (バドミントン)	1後		1							1
	生化学実験 I	1後		2							1
	生命と炭素化合物	1後		2							1
	生命科学	1後		2							1
	生命科学情報活用 1	1後		2							1
	地球と環境	1後		2							1
	DNAの科学	1後		2							1
	電気電子工学入門	1後		2							1
	身近な科学	1後		2							1
	基礎生物学入門	1前		2			1				
	基礎化学入門A	1前		2							1
	基礎化学入門B	1前		2		1					
	基礎物理学入門	1後		2							1
基礎数学入門	1前		2							1	
基礎統計学入門	1後		2							1	
小計 (71科目)		—	0	134	0	3	2	0	0	0	66
統合 I (課題発見)	いのちと地域を守る防災学 I	1前		2							1
	かごしま教養プログラム	1前		2							1
	環境ビジネス 1	1前		2							1
	キャリアデザイン	1前・後		2							1
	グローバル・イニシアチブ概論	1前・後		2							1
	グローバル社会を生きる	1前		2							1
	自然学校へ行こう実践編 I	1前		2			1				
	実用英語短期講座 16	1前		2							1
	社会人としての救急措置入門	1前		2							1
	人生における出会いの意義と役割	1前・後		2							1
	生命化学への招待	1前		2							1
	大学生のための社会人基礎力入門	1前・後		2							1
	大学で学ぶ	1前		2							1
	地球環境保全のための国際協力	1前		2							1
	博物館へのいざない	1前		2							1
	防災フィールドワーク	1前		2							1
	鹿児島県の地域に学ぶ	1後		2							1
	鹿児島大学に学ぶ	1後		2							1
	現代社会と大学	1後		2							1
	自然学校へ行こう実践編 II	1後		2			1				
	手話入門	1後		2							1
消費者教育	1後		2							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目	植物学入門	1後		2							1
	植物生態学	1後		2							1
	初心者のためのサバイバル生物学	1後		2							1
	森林科学	1後		2							1
	水圏環境保全科学	1後		2							1
	水産食品科学	1後		2							1
	水産増養殖学	1後		2							1
	スポーツサイエンス	1後		2							1
	スポーツ実習 (バドミントン)	1後		1							1
	生化学実験 I	1後		2							1
	生命と炭素化合物	1後		2							1
	生命科学	1後		2							1
	生命科学情報活用 1	1後		2							1
	地球と環境	1後		2							1
	DNAの科学	1後		2							1
	電気電子工学入門	1後		2							1
	身近な科学	1後		2							1
	基礎生物学入門	1前		2						1	
	基礎化学入門A	1前		2							1
	基礎化学入門B	1前		2				1			
	基礎物理学入門	1後		2							1
基礎数学入門	1前		2							1	
基礎統計学入門	1後		2							1	
小計 (73科目)		日	0	139	0	3	2	0	0	0	68
統合 I (課題発見)	稲盛哲学：稲盛研究所の最高峰が伝授	1前		2							1
	いのちと地域を守る防災学 I	1前		2							1
	Intercultural Understanding and Acceptance	1前・後		2							1
	かごしま教養プログラム	1前		2							1
	環境ビジネス 1	1前		2							1
	キャリアデザイン	1前・後		2							1
	共生のためのフェア・トレード	1前		2							1
	グローバル・イニシアチブ概論	1前・後		2							1
	グローバル社会を生きる	1前		2							1
	自然体験活動入門講座	1前		2				1			
	実用英語短期講座	1前		2							1
	社会人としての救急措置入門	1前		2							1
	進取の精神を学ぶ	1前		2							1
	人生における出会いの意義と役割	1前・後		2							1
	生命化学への招待	1前		2							1
	大学生のための社会人基礎力入門	1前・後		2							1
	大学で学ぶ	1前		2							1
	地球環境保全のための国際協力	1前		2							1
	防災フィールドワーク	1前		2							1
	アメーバ経営における稲盛経営哲学	1後		2							1
	鹿児島大学に学ぶ	1後		2							1
国際協力論	1後		2							1	
手話入門	1後		2							1	
消費者教育	1後		2							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目	教養基礎科目 統一（課題発見） 教養教育科目	女性学入門	1後	2							1
		進取の精神：その現在・過去・未来	1後	2							1
全人的歯科医療実践学		1後	2							1	
男女共同参画とキャリアデザイン		1後	2							1	
	小計（26科目）	—	0	52	0	0	2	0	0	0	24
共通教育科目	統一（課題解決） 教養基礎科目 教養教育科目	奄美の民族文化	1前・後	2							1
		イスラームの多様性を学ぶ	1前	2							1
		稲盛和夫のリーダー論	1前	2							1
		かごしまフィールドスクール	1前	2							1
		鹿児島探訪 一環境一	1前・後	2							1
		鹿児島探訪一文化一	1前	2							1
		環境と進化の科学	1前	2							1
		がんはなぜおこるのか	1前	2							1
		口と顔の科学	1前・後	2							1
		国際異文化交流 I	1前	2							1
		国際関係論	1前	1							1
		国際協力体験講座ータイコースー	1前	2		1					
		国際協力体験講座ーミャンマーコースー	1前	2		1					
		最先端医療を創出するバイオ研究	1前	2							1
		自然学校インターンシップ I	1前	2			1				
		自然学校へ行こう	1前	2			1				
		実践キャリアデザイン	1前	2							1
		シラス地域学	1前	2							1
		滞在者のためのコミュニケーションスキル：中国編	1前	2							1
		短期派遣留学 I	1前・後	1							1
		短期派遣留学 II	1前・後	1							1
		地域環境論	1前	2							1
		地域防災学実践 I	1前	2							1
		南米における進取の気風研修計画	1前	2							1
		ピアカウンセリング入門	1前・後	2							1
		東アジア社会の共通課題は何か？	1前	2							1
		ヒトの身体の仕組みと働き	1前	2							1
		ヒトの病気の成り立ちと予防 I	1前	2							1
		北米におけるグローバル人材育成	1前	2							1
		南太平洋多島域	1前	2							1
		屋久島の環境文化 I 一植生一	1前	2							1
		屋久島の環境文化 III 一産業一	1前	2							1
		有機農業 I 新しい食と農のかたち	1前	2			1				
		有機農業 III 田んぼでアウトドア	1前	2			1				
		留学生のための異文化理解	1前・後	2							1
		いのちと地域を守る防災学 II	1後	2							1
		英語によるグローバル人材育成	1後	2							1
		海外研修基礎コース in カリフォルニア	1後	2							1
		海外研修基礎コース in 東南アジア	1後	2							1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目	教養基礎科目 統一（課題発見） 教養教育科目	世界の中のイスラーム	1後	2							1
		進取の精神と鹿児島大学	1後	2							1
全人的歯科医療実践学		1後	2							1	
男女共同参画とキャリアデザイン		1後	2							1	
		地域リサーチ・スタートアップ	1後	2							1
		日本で学ぶ国際関係	1後	2							1
	小計（30科目）	日	0	60	0	0	1	0	0	0	29
共通教育科目	統一（課題解決） 教養基礎科目 教養教育科目	奄美の民族文化	1前・後	2							1
		稲盛和夫のリーダー論	1前	2							1
		かごしまフィールドスクール	1前	2							1
		鹿児島探訪 一環境一	1前・後	2							1
		鹿児島探訪一文化一	1前	2							1
		環境と進化の科学	1前	2							1
		がんはなぜおこるのか	1前	2							1
		口と顔の科学	1前・後	2							1
		国際異文化交流 I	1前	2							1
		国際関係論	1前	1							1
		国際協力体験講座ータイコースー	1前	2			1				
		国際協力体験講座ーミャンマーコースー	1前	2			1				
		最先端医療を創出するバイオ研究	1前	2							1
		自然学校インターンシップ I	1前	2				1			
		民家民泊体験講座：里山の家庭教師	1前	2				1			
		実践キャリアデザイン	1前	2							1
		滞在者のためのコミュニケーションスキル：中国編	1前	2							1
		派遣留学 I	1前・後	1							1
		派遣留学 II	1前・後	1							1
		地域環境論	1前	2							1
		地域キャリアデザイン	1前	2							1
		ピアカウンセリング入門	1前・後	2							1
		ヒトの身体の仕組みと働き	1前	2							1
		ヒトの病気の成り立ちと予防 I	1前	2							1
		北米におけるグローバル人材育成	1前	2							1
		南太平洋多島域	1前	2							1
		屋久島の環境文化 I 一植生一	1前	2							1
		屋久島の環境文化 III 一産業一	1前	2							1
		有機農業 I 新しい食と農のかたち	1前	2				1			
		有機農業 III 田んぼでアウトドア	1前	2				1			
		留学生のための異文化理解	1前・後	2							1
		いのちと地域を守る防災学 II	1後	2							1
		英語によるグローバル人材育成	1後	2							1
		海外研修基礎コース in 東南アジア	1後	2							1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目	海外研修基礎コース inハワイ	1後		2							1
	鹿児島探訪ー循環型社会と世界遺産ー	1後		2							1
	鹿児島探訪ー地域産業ー	1後		2							1
	鹿児島の四季 キャンパス俳句会	1後		2							1
	環境ビジネス2	1後		2							1
	九州の古墳文化	1後		2							1
	共生のためのフェア・トレード	1後		2							1
	共生のためのフェア・トレードII	1後		2							1
	健康を創り、守る	1後		2							1
	国際異文化交流II	1後		2							1
	国際感覚を持つバイテク人材育成	1後		2							1
	国際協力論	1後		2							1
	自己理解・他者理解と障害理解	1後		2							1
	自然学校インターンシップII	1後		2			1				
	自然環境保全と世界遺産	1後		2							1
	島のしくみ	1後		2							1
	地域就業キャリアデザイン	1後		2							1
	地域防災学実践II	1後		2							1
	ヒトの病気の成り立ちと予防II	1後		2							1
	放射線の世界	1後		2							1
森・ひと・体験	1後		2							1	
屋久島の環境文化IIー生き物ー	1後		2							1	
有機農業II 有機農業入門	1後		2							1	
小計 (62科目)		ー	0	121	0	2	5	0	0	0	55
専門教育科目	農業と社会	1前	2			3	2				
	農学入門ー食・生命・環境科学の挑戦ー	1前	1			2	2				
	食料生命科学序論	1前	2			1					
	有機化学	1前	2			1					
	無機化学	1後	2					1			
	生物化学I	1後	2				1				
	生物化学II	1後	2				1				
	遺伝学	1後	2				1				
	応用微生物学	2前	2			1					
	食品化学	2前	2			1					
	代謝生化学	2前	2				1				
	基礎分子生物学	2前	2				2				
	植物生理学	2前	2				1				
	品質管理システム学	2前	2				1				
	酵素化学	2後	2			1					
	分析化学	2後	2				1				
	栄養化学	2後	2					1			
	食品微生物学	2後	2			1	1				
	食品機能学	2後	2			1			1		
	細胞分子生物学	2後	2			1					
	基礎化学実験	2後	1				1				
	食品分析化学実験	2後	1				1	1			
	食品生化学実験	2後	1			1	1				
	微生物学実験	2後	1			3	2		1		
小計 (24科目)		ー	41	2	0	17	19	2	3	0	0

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目	海外研修基礎コース inハワイ	1後		2							1
	鹿児島探訪ー循環型社会と世界遺産ー	1後		2							1
	鹿児島探訪ー地域産業ー	1後		2							1
	鹿児島の四季 キャンパス俳句会	1後		2							1
	環境ビジネス2	1後		2							1
	九州の古墳文化	1後		2							1
	健康を創り、守る	1後		2							1
	国際異文化交流II	1後		2							1
	国際感覚を持つバイテク人材育成	1後		2							1
	自己理解・他者理解と障害理解	1後		2							1
	自然学校インターンシップII	1後		2					1		
	自然環境保全と世界遺産	1後		2							1
	島のしくみ	1後		2							1
	地域就業キャリアデザイン	1後		2							1
	ヒトの病気の成り立ちと予防II	1後		2							1
	放射線の世界	1後		2							1
	森・ひと・体験	1後		2							1
	屋久島の環境文化IIー生き物ー	1後		2							1
	屋久島の環境文化IVー生活と文化ー	1後		2							1
	有機農業II 有機農業入門	1後		2							1
小計 (54科目)		日	0	105	0	2	5	0	0	0	47
専門教育科目	農業と社会	1前	2			3	2				
	農学入門	1前	1					12	3		1
	食料生命科学序論	1前	2			1					
	有機化学	1前	2			1					
	無機化学	1後	2							1	
	生物化学I	1後	2				1				
	生物化学II	1後	2				1				
	遺伝学	1後	2					1			
	応用微生物学	2前	2			1					
	食品化学	2前	2			1					
	代謝生化学	2前	2				1				
	基礎分子生物学	2前	2				2				
	植物生理学	2前	2				1				
	品質管理システム学	2前	2				1				
	酵素化学	2後	2					1			
	分析化学	2後	2				1				
	栄養化学	2後	2						1		
	食品微生物学	2後	2			1	1				
	食品機能学	2後	2			1				1	
	細胞分子生物学	2後	2			1					
	基礎化学実験	2後	1				1				
	食品分析化学実験	2後	1				1	1			
	食品生化学実験	2後	1			1	1				
	微生物学実験	2後	1			3	2		1		
小計 (24科目)		ー	41	2	0	27	20	2	4	0	0

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	植物性食品学	3前	2			1						
	動物性食品学	3前	2				1					
	分子食品学	3前	2			1			1			
	糖質科学	3前	2				1					
	栄養生理化学	3前	2			1						
	青果保蔵学	3前		2			1					
	土壌科学	3前		2		1						
	焼酎製造学	3前		2		1						
	比較酒文化論	3前		2							1	
	バイオ産業論	3前		1							1	
	欧文演習	3前	1			1	2					
	酵素化学実験	3前	1			1	1					
	分子生物学実験	3前	1			1	1					
	食品機能科学実験	3前	1			1			1			
	食品機能科学特別講義	3・4前		1								1
	機器分析化学	3後	2			6	4					
	食品タンパク質	3後	2			1	1					
	食品衛生学	3後	2				3	1				
	排水処理論	3後		1		1						
	醸造微生物学	3後		2		1	1					
	食環境微生物学	3後		2			1					
	植物病原微生物学	3後		2			1					
	ポストハーベスト生化学	3後		2			1					
	生物統計学	3後		2			1					
	作物学	3後		2			1					
	食品製造実習	3後	1			1			1			
	インターンシップ研修	3通		1		1	1					
	植物栄養・肥科学	4前		2			1					
	植物病理学	4前		2		1						
	食料安全生産論	4前		2				1				
	食品プロセス学	4前		2			1					
	畜産学	4前		2		2	1					
	Agricultural Production Science	4前		2		1						
	国際農業資源学	4後		2		1						
	植物化学	4後		2		1						
	Elements of Agricultural Science	4後		2			1					
	国際開発学	4後		2								1
	卒業論文	4通		6		4	4	1	1			
小計 (38科目)		—	27	44	0	30	30	3	4	0	4	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	植物性食品学	3前	2			1						
	動物性食品学	3前	2				1					
	分子食品学	3前	2			1			1			
	糖質科学	3前	2				1					
	栄養生理化学	3前	2			1						
	青果保蔵学	3前		2			1					
	土壌科学	3前		2		1						
	焼酎製造学	3前		2		1						
	比較酒文化論	3前		2							1	
	バイオ産業論	3前		1							1	
	欧文演習	3前	1			1	2					
	酵素化学実験	3前	1			1	1					
	分子生物学実験	3前	1			1	1					
	食品機能科学実験	3前	1			1			1			
	食品機能科学特別講義	3・4前		1								1
	機器分析化学	3後	2			6	4					
	食品タンパク質	3後	2			1	1					
	食品衛生学	3後	2				3	1				
	排水処理論	3後		1		1						
	醸造微生物学	3後		2		1	1					
	食環境微生物学	3後		2			1					
	植物病原微生物学	3後		2			1					
	ポストハーベスト生化学	3後		2			1					
	生物統計学	3後		2			1					
	作物学	3後		2			1					
	食品製造実習	3後	1			1			1			
	インターンシップ研修	3通		1		1	1					
	植物栄養・肥科学	4前		2			1					
	植物病理学	4前		2		1						
	食料安全生産論	4前		2				1				
	食品プロセス学	4前		2			1					
	畜産学	4前		2		2	1					
	Agricultural Production Science	4前		2		1						
	国際農業資源学	4後		2		1						
	植物化学	4後		2		1						
	Elements of Agricultural Science	4後		2			1					
	国際開発学	4後		2								1
	卒業論文	4通		6		4	4	1	1			
小計 (38科目)		—	27	44	0	30	30	3	4	0	4	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	植物栄養・肥科学	3前	2			1						
	植物病理学	3前	2			1						
	食料安全生産論	3前	2						1			
	青果保蔵学	3前	2				1					
	土壌科学	3前	2			1						
	植物性食品学	3前	2			1						
	食品プロセス学	3前		2			1					
	動物性食品学	3前		2			1					
	糖質科学	3前		2			1					
	果樹園芸学	3前		2		1						
	食環境微生物学実験	3前	1			1						
	植物生化学・分子生物学実験	3前	1			1	2					
	青果保蔵学実験	3前	1				1					
	食品プロセス学実習	3前		1			1					
	暖地農業実習	3前	1			1	1					
	機器分析化学	3後	2			6	4					
	食品衛生学	3後	2					1				
	食環境微生物学	3後	2				1					
	ポストハーベスト生化学	3後	2				1					
	植物病原微生物学	3後		2			1					
	作物学	3後		2			1					
	生物統計学	3後		2			1					
	植物育種学	3後		2			1					
	害虫学	3後		2		1						
	植物化学	3後		2		1						
	欧文演習	3後	1			1	2					
	蔬菜園芸学	4前		2			1					
	畜産学	4前		2		2	1					
	フードシステム入門	4前		2			1					
	生物的防除論	4前		2		1	1					
	Agricultural Production Science	4前		2		1						
	Elements of Agricultural Science	4後		2			1					
	卒業論文	4通		6		3	7		1			
小計 (33科目)		—	31	33	0	23	34	1	2	0	0	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	植物栄養・肥科学	3前	2							1		
	植物病理学	3前	2					1				
	食料安全生産論	3前	2								1	
	青果保蔵学	3前	2							1		
	土壌科学	3前	2					1				
	植物性食品学	3前	2					1				
	食品プロセス学	3前		2					1			
	動物性食品学	3前		2						1		
	糖質科学	3前		2						1		
	果樹園芸学	3前		2					1			
	食環境微生物学実験	3前	1				1					
	植物生化学・分子生物学実験	3前	1				1	2				
	青果保蔵学実験	3前	1							1		
	食品プロセス学実習	3前		1						1		
	暖地農業実習	3前	1				1	1				
	機器分析化学	3後	2				6	4				
	食品衛生学	3後	2								1	
	食環境微生物学	3後	2								1	
	ポストハーベスト生化学	3後	2								1	
	植物病原微生物学	3後		2							1	
	作物学	3後		2							1	
	生物統計学	3後		2							1	
	植物育種学	3後		2							1	
	害虫学	3後		2		1						
	植物化学	3後		2		1						
	欧文演習	3後	1				1	2				
	蔬菜園芸学	4前		2							1	
	畜産学	4前		2		2	1					
	フードシステム入門	4前		2							1	
	生物的防除論	4前		2		1	1					
	Agricultural Production Science	4前		2			1					
	Elements of Agricultural Science	4後		2							1	
	卒業論文	4通		6		3	7			1		
小計 (33科目)		—	31	33	0	23	34	1	2	0	0	

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成28年度】

共通教育科目の見直しにより当該科目を全て変更

【平成29年度】

授業内容の充実のため科目の変更

- ・教育効果の充実のため、「映画論」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「鹿児島から考える多文化共生」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「韓国語入門Ⅱ」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「起業—ビジネスの発見と創出」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「キャリア・恋人・コミュニケーションの社会学」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「こころと「多様な生き方」を学ぶ」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「自己理解の心理学」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「自然学校へ行こう」「統合Ⅰ（課題発見）」から「人文・社会科学分野」へ科目区分の変更。
- ・教育効果の充実のため、「自然学校へ行こう 実践編Ⅰ」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「司法制度論」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「書物に見る日本近代文学」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「人種主義（レイシズム）を考える」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「新聞で社会の今を学ぶ」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「心理学入門」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「森林経済学Ⅰ」の科目名を「森林経済学」に変更。
- ・教育効果の充実のため、「世界の中のイスラーム」を「人文・社会科学分野」から「統合Ⅰ（課題発見）」へ科目区分の変更。
- ・教育効果の充実のため、「中国語入門Ⅱ」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「地方自治体の課題と政策」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「地理学」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「独語入門Ⅱ」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「入門：起業のための人材養成Ⅱ」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「東アジア社会史」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「仏国入門Ⅱ」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「文化人類学の世界」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「モダン・アート入門」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「倫理学入門」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「ウォッチング現代政治」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「経営学入門」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「現代社会と環境教育」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「現代社会を考える」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「進化・文化と心理学」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「新聞で日本と世界を学ぶ」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「日本の焼き物」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「入門：企業のための人材養成Ⅰ」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「犯罪と社会」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「Elements of Fisheries Science」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「Fisheries and Fisheries Scieces」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「応用微生物学」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「健康管理」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「情報セキュリティ入門」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「植物生態学」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「稲盛哲学：稲盛研究所の最高峰が伝授」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「Intercultural Understanding and Acceptance」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「共生のためのフェア・トレード」を「統合Ⅱ（課題発見）」から「統合Ⅰ（課題発見）」へ科目区分の変更。
- ・教育効果の充実のため、「進取の精神を学ぶ」を新規開講。
- ・授業内容の充実のため、「博物館へのいざない」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「アメーバ経営における稲盛経営哲学」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「鹿児島地域の学ぶ」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「国際協力論」を「統合Ⅱ（課題発見）」から「統合Ⅰ（課題発見）」の科目区分で開講。
- ・教育効果の充実のため、「現代社会と大学」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「自然学校へ行こう 実践編Ⅱ」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「女性学入門」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「地域リサーチ・スタートアップ」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「日本で学国際関係」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「イスラームの多様性を学ぶ」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「シラス地域学」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「民家民泊体験講座：里山の家庭教師」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「短期派遣留学Ⅰ」の科目名を「派遣留学Ⅰ」に変更。
- ・教育効果の充実のため、「短期派遣留学Ⅱ」の科目名を「派遣留学Ⅱ」に変更。
- ・教育効果の充実のため、「地域キャリアデザイン」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「地域防災学実践Ⅰ」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「南米における進取の気風研修計画」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「東アジア社会の共通課題は何か？」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「海外研修基礎コースinカリフォルニア」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「共生のためのフェア・トレードⅡ」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「地域防災学実践Ⅱ」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「屋久島の環境文化Ⅳ—生活と文化—」を新規開講。

【平成30年度】

・授業内容の充実のため、	「アラビア入門Ⅰ」を隔年開講に変更。
・授業内容の充実のため、	「生き方」としての宗教論を隔年開講に変更。
・授業内容の充実のため、	「意思決定論」を新規開講。
・教育効果の充実のため、	「稲盛和夫のベンチャー企業論」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
・授業内容の充実のため、	「映画論」を隔年開講。
・授業内容の充実のため、	「関わりあいの心理学」を隔年開講に変更。
・授業内容の充実のため、	「鹿児島探訪－歴史－」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。
・教育効果の充実のため、	「鹿児島の歴史地理」を隔年開講に変更。
・教育効果の充実のため、	「キャリア・恋人・コミュニケーションの社会学」を隔年開講。
・教育効果の充実のため、	「グローバル人材育成（雲南）」の配当年次を「1前・1後」から「1後」に変更。
・授業内容の充実のため、	「国際経済学入門」を隔年開講に変更。
・教育効果の充実のため、	「人種主義（レイシズム）を考える」の配当年次を「1前・1後」から「1後」に変更。
・教育効果の充実のため、	「心理学入門」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。
・授業内容の充実のため、	「司法制度論」を隔年開講に変更。
・授業内容の充実のため、	「大学の日本史」を隔年開講に変更。
・授業内容の充実のため、	「地理学」を隔年開講。
・授業内容の充実のため、	「貞観政要を読む－帝王学入門－」を新規開講。
・授業内容の充実のため、	「発達臨床心理学」を隔年開講に変更。
・授業内容の充実のため、	「犯罪心理学」を隔年開講に変更。
・教育効果の充実のため、	「東アジア社会史」を隔年開講。
・授業内容の充実のため、	「簿記入門」を新規開講。
・教育効果の充実のため、	「ライフスキルの心理学」を隔年開講に変更。
・教育効果の充実のため、	「倫理学入門」を隔年開講。
・教育効果の充実のため、	「医学・行動心理学入門」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
・教育効果の充実のため、	「狂言の世界」を隔年開講に変更。
・授業内容の充実のため、	「災害と考古学」を新規開講。
・教育効果の充実のため、	「実験医学・行動心理学」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
・教育効果の充実のため、	「社会学の世界」を隔年開講に変更。
・教育効果の充実のため、	「税と法律」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
・授業内容の充実のため、	「タイ文化研究入門」を新規開講。
・教育効果の充実のため、	「中国と東アジア世界」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
・授業内容の充実のため、	「入門：起業のための人材育成Ⅱ」を隔年開講に変更。
・授業内容の充実のため、	「犯罪と社会」を隔年開講に変更。
・授業内容の充実のため、	「ブラジルの社会と文化」を隔年開講に変更。
・教育効果の充実のため、	「Elements of Fisheries Sciences」の配当年次を「1前後」から「1後」に変更。
・教育効果の充実のため、	「行動生態学」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。
・授業内容の充実のため、	「生物学概論」を新規開講。
・授業内容の充実のため、	「スポーツ実習（バスケット）」を隔年開講に変更。
・授業内容の充実のため、	「動物進化学」を新規開講。
・授業内容の充実のため、	「入門物理Ⅰ」を隔年開講に変更。
・授業内容の充実のため、	「放射線とくらし・地域」を新規開講。
・授業内容の充実のため、	「医学・脳科学入門」を「自然科学分野」から「統合Ⅱ（課題発見）」へ科目区分の変更。
・授業内容の充実のため、	「応用微生物学」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
・授業内容の充実のため、	「家畜の歴史」を新規開講。
・教育効果の充実のため、	「健康管理」を隔年開講。
・授業内容の充実のため、	「実験医学・脳科学」を隔年開講に変更。
・授業内容の充実のため、	「植物学入門」を隔年開講に変更。
・授業内容の充実のため、	「森林科学」を隔年開講に変更。
・授業内容の充実のため、	「生命と炭素化合物」を隔年開講に変更。
・授業内容の充実のため、	「世界を変えた有機分子－有機合成の発展と歴史」を新規開講。
・授業内容の充実のため、	「身近な科学」を隔年開講に変更。
・授業内容の充実のため、	「動物の感覚・脳・行動」を新規開講。
・授業内容の充実のため、	「力学入門Ⅰ」を新規開講。
・教育効果の充実のため、	「自然体験活動入門講座」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
・教育効果の充実のため、	「防災フィールドワーク」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。
・授業内容の充実のため、	「鹿児島大学に学ぶ」を隔年開講に変更。
・授業内容の充実のため、	「世界の中のイスラーム」を隔年開講に変更。
・教育効果の充実のため、	「全人的歯科医療実践学」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
・授業内容の充実のため、	「男女共同参画とキャリアデザイン」を隔年開講に変更。
・授業内容の充実のため、	「男女共同参画社会」を新規開講。
・授業内容の充実のため、	「グローバル人材育成（米国ノースダコタ）」を新規開講。
・授業内容の充実のため、	「国際協力体験講座－タイコース－」を隔年開講に変更。
・授業内容の充実のため、	「実践キャリアデザイン」を隔年開講に変更。
・授業内容の充実のため、	「シラス地域学」を隔年開講。
・教育効果の充実のため、	「滞在者のためのコミュニケーションスキル：中国編」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。
・授業内容の充実のため、	「社会システム・政策研究（タイ研修）」を新規開講。
・授業内容の充実のため、	「進取の精神海外研修inベトナム」を新規開講。
・教育効果の充実のため、	「南米における進取の気風研修計画」を隔年開講。
・教育効果の充実のため、	「北米におけるグローバル人材育成」を隔年開講に変更。
・教育効果の充実のため、	「屋久島の環境文化Ⅰ－植生－」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。
・授業内容の充実のため、	「Intercultural Communication for Global Citizens」を新規開講。
・授業内容の充実のため、	「英語によるグローバル人材育成」を隔年開講に変更。
・授業内容の充実のため、	「鹿児島の四季 キャンパス俳句」を隔年開講に変更。
・授業内容の充実のため、	「鹿児島における多文化共生」を新規開講。
・授業内容の充実のため、	「身近な科学」を隔年開講に変更。
・教育効果の充実のため、	「国際協力論」を「統合Ⅱ（課題発見）」でも開講。
・教育効果の充実のため、	「島のしくみ」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
・教育効果の充実のため、	「屋久島の環境文化Ⅱ－生き物－」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
・授業内容の充実のため、	「発酵食品機能学」を新規開講。
・授業内容の充実のため、	「糖質科学」の単位数を「選択」から「必修」に変更。

【平成31年度】

--	--

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

コース	設置時の計画				変更状況				備考
	必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
食品科学能	45 科目	290 科目	0 科目	335 科目	52 科目 [7]	286 科目 [Δ4]	0 科目 [0]	338 科目 [3]	
食環境制御	47 科目	283 科目	0 科目	330 科目	54 科目 [7]	279 科目 [Δ4]	0 科目 [0]	333 科目 [3]	
焼酎発酵科学	43 科目	289 科目	0 科目	332 科目	52 科目 [9]	284 科目 [Δ5]	0 科目 [0]	336 科目 [4]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：Δ1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止 (教育課程から削除) した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目と廃止科目の計		=	0
設置時の計画の授業科目数の計			
・ 食品機能科学コース	0	=	0
・ 食環境制御科学コース	335	=	0
・ 焼酎発酵・微生物科学コース	0	=	0
	332		

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考					
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体					
	校舎敷地	525,967 510,722 m ²	0 m ²	0 m ²	525,967 510,722 m ²		区分の見直し等による変更(30)				
	運動場用地	106,929 m ²	0 m ²	0 m ²	106,929 m ²						
	小 計	632,896 617,651 m ²	0 m ²	0 m ²	632,896 617,651 m ²						
	そ の 他	35,960,681 35,976,028 m ²	0 m ²	0 m ²	35,960,681 35,976,028 m ²						
	合 計	36,593,577 36,593,679 m ²	0 m ²	0 m ²	36,593,577 36,593,679 m ²						
(2) 校舎	専 用	241,689 208,888 m ²	0 m ²	0 m ²	241,689 208,888 m ²	大学全体					
	(241,689) (208,888 m ²)	(0 m ²)	(0 m ²)	(241,689) (208,888 m ²)							
(3) 教室等	講義室	145 室	演習室	287 室	実験実習室	1,662 室	大学全体				
					情報処理学習施設	29 室 (補助職員 0 人)		語学学習施設	5 室 (補助職員 0 人)		
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数							
	農学部 食料生命科学科			28 室							
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書	学術雑誌		視聴覚資料	機械・器具	標 本	教育研究の充実及び購入計画の見直し等による変更(30)			
		[うち外国書]	[うち外国書]	電子ジャーナル							
		冊	種	[うち外国書]					点	点	点
		農学部	1,288,239 [374,399] 1,267,106 [367,041] (1,288,239 [374,399]) (1,267,106 [367,041])	36,422 [11,782] 36,010 [11,705] (36,422 [11,782]) (36,010 [11,705])					6,242 [5,926] 5,509 [5,506] (6,242 [5,926]) (5,509 [5,506])	8,439 8,563 (8,439) (8,563)	1,725 (1,725)
計	1,288,239 [374,399] 1,267,106 [367,041] (1,288,239 [374,399]) (1,267,106 [367,041])	36,422 [11,782] 36,010 [11,705] (36,422 [11,782]) (36,010 [11,705])	6,242 [5,926] 5,509 [5,506] (6,242 [5,926]) (5,509 [5,506])	8,439 8,563 (8,439) (8,563)	1,725 (1,725)	1,354,970 (1,354,970)					
(6) 図書館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			集計方法の見直し等による変更(30)			
	15,479 m ²		1,142 1,203 席		1,205,000 1,227,500 冊						
(7) 体育館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要								
	4,658 m ²		陸上競技場、球技場、野球場、テニスコート、武道場、室内プール、艇庫、弓道場								
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度			
		教員 1 人 当 り 研 究 費 等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円			
	共 同 研 究 費 等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円				
	学生 1 人 当 り 納 付 金	第 1 年 次	第 2 年 次	第 3 年 次	第 4 年 次	第 5 年 次	第 6 年 次				
学生納付金以外の維持方法の概要											

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	鹿児島大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入学 定 学 員	収 容 員	学位又 は 称 号	平均入 学 定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
《AC対象学部等》									
農学部									
農業生産科学科	4	75	-	225	学士 (農学)	1.08	平成28年度	鹿児島市郡元一丁目 21番24号	
食料生命科学科	4	70	-	210	学士 (農学)	1.01	平成28年度	同上	
農林環境科学科	4	60	-	180	学士 (農学)	0.99	平成28年度	同上	
生物生産学科	4	-	-	-	学士 (農学)		平成2年度	同上	平成28年度学生募 集停止
生物資源化学科	4	-	-	-	学士 (農学)		平成2年度	同上	平成28年度学生募 集停止
生物環境学科	4	-	-	-	学士 (農学)		平成2年度	同上	平成28年度学生募 集停止
法文学部			3年次 10	20					編入学定員は学部全体 の定員で外数。改組前 の編入学定員は、平成 31年度より学生募集停 止。
法経社会学科	4	245		490	学士 (法学・経 済学・学 術)	1.04	平成29年度	鹿児島市郡元一丁目 21番30号	
人文学科	4	165		330	学士 (文学)	1.01	平成29年度	同上	
法政策学科	4	-		-	学士 (法学)		平成9年度	同上	平成29年度学生募 集停止
経済情報学科	4	-		-	学士 (経済学)		平成9年度	同上	平成29年度学生募 集停止
人文学科	4	-		-	学士 (文学)		昭和54年度	同上	平成29年度学生募 集停止
教育学部									
学校教育教員養成課程	4	200	-	850	学士 (教育学)	1.03	平成9年度	鹿児島市郡元一丁目 20番6号	平成29年度入学定 員減(25人)
特別支援教育教員養成課程	4	15	-	60	学士 (教育学)	1.01	昭和49年度	同上	
生涯教育総合課程	4	-	-	-	学士 (教育学)		平成9年度	同上	平成29年度学生募 集停止
理学部									
数理情報科学科	4	40	-	160	学士 (理学)	1.04	平成9年度	鹿児島市郡元一丁目 21番35号	
物理科学科	4	45	-	180	学士 (理学)	1.04	平成9年度	同上	
生命化学科	4	50	-	200	学士 (理学)	1.02	平成9年度	同上	
地球環境科学科	4	50	-	200	学士 (理学)	1.05	平成9年度	同上	

医学部										
医学科	6	107	2年次 10	692	学士 (医学)	1.00	昭和30年度	鹿児島市桜ヶ丘八丁目35番1号	(編入学定員は内数)	
保健学科										
看護学専攻	4	80	3年次 10	340	学士 (看護学)	1.00	平成11年度	同上	(編入学定員は内数)	
理学療法学専攻	4	20	3年次 5	90	学士 (保健学)	1.00	平成11年度	同上	同上	
作業療法学専攻	4	20	3年次 5	90	学士 (保健学)	1.00	平成11年度	同上	同上	
歯学部										
歯学科	6	53	-	318	学士 (歯学)	1.00	昭和52年度	鹿児島市桜ヶ丘八丁目35番1号		
工学部			3年次 20	40					編入学定員は学部全体の定員で外数。	
機械工学科	4	94		376	学士 (工学)	1.02	昭和30年度	鹿児島市郡元一丁目21番40号		
電気電子工学科	4	78		312	学士 (工学)	1.06	平成4年度	同上		
建築学科	4	55		220	学士 (工学)	1.07	昭和30年度	同上		
環境化学プロセス工学科	4	35		140	学士 (工学)	1.05	平成21年度	同上		
海洋土木工学科	4	48		192	学士 (工学)	1.02	平成4年度	同上		
情報生体システム工学科	4	80		320	学士 (工学)	1.06	平成21年度	同上		
化学生命工学科	4	50		200	学士 (工学)	1.05	平成21年度	同上		
水産学部										
水産学科	4	140	-	560	学士 (水産学)	1.03	昭和50年度	鹿児島市下荒田四丁目50番20号	平成27年度入学定員増(10人)	
水産教員養成課程	4	-	-	-	学士 (水産学)		昭和29年度	同上	平成27年度学生募集停止	
共同獣医学部										
獣医学科	6	30	-	180	学士 (獣医学)	1.05	平成24年度	鹿児島市郡元一丁目21番24号		

大学の名称	鹿児島大学大学院										備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地			
	年	人	年次人	人		倍					
〔修士（博士前期）〕 人文社会科学研究科											
法学専攻	2	5	-	10	修士 (法学)	0.90	平成10年度	鹿児島市郡元一丁目 21番30号			
経済社会システム専攻	2	10	-	20	修士 (経済学・社会学)	0.65	平成10年度	同上			
人間環境文化論専攻	2	5	-	10	修士 (文学)	1.00	平成10年度	同上			
国際総合文化論専攻	2	8	-	16	修士 (文学)	0.68	平成10年度	同上			
教育学研究科											
教育実践総合専攻	2	22	-	44	修士 (教育学)	0.84	平成21年度	鹿児島市郡元一丁目 20番6号	平成29年度入学定員減（16人）		
医歯学総合研究科											
医科学専攻	2	10	-	20	修士 (医科学)	1.05	平成16年度	鹿児島市桜ヶ丘八丁目 35番1号			
保健学研究科											
保健学専攻	2	22	-	44	修士 (保健学・看護学)	1.11	平成15年度	鹿児島市桜ヶ丘八丁目 35番1号			
理工学研究科											
機械工学専攻	2	50	-	100	修士 (理学・工学・学術)	1.04	平成10年度	鹿児島市郡元一丁目 21番40号			
電気電子工学専攻	2	45	-	90	修士 (理学・工学・学術)	1.03	平成21年度	同上			
建築学専攻	2	25	-	50	修士 (理学・工学・学術)	1.02	平成21年度	同上			
化学生命・化学工学専攻	2	42	-	84	修士 (理学・工学・学術)	1.17	平成21年度	同上			
海洋土木工学専攻	2	18	-	36	修士 (理学・工学・学術)	0.77	平成21年度	同上			
情報生体システム工学専攻	2	42	-	84	修士 (理学・工学・学術)	1.03	平成21年度	同上			
数理情報科学専攻	2	14	-	28	修士 (理学・工学・学術)	0.74	平成21年度	同上			
物理・宇宙専攻	2	15	-	30	修士 (理学・工学・学術)	1.09	平成21年度	同上			
生命化学専攻	2	18	-	36	修士 (理学・工学・学術)	1.19	平成21年度	同上			
地球環境科学専攻	2	17	-	34	修士 (理学・工学・学術)	0.70	平成21年度	同上			

農学研究科												
生物生産学専攻	2	26	-	52	修士 (農学)	0.88	平成6年度	鹿児島市郡元一丁目 21番24号				
生物資源化学専攻	2	21	-	42	修士 (農学)	1.49	平成6年度	同上				
生物環境学専攻	2	22	-	44	修士 (農学)	0.65	平成6年度	同上				
水産学研究科												
水産学専攻	2	32	-	64	修士 (水産学)	1.03	昭和54年度	鹿児島市下荒田四丁目 50番20号				
〔博士後期〕												
人文社会科学部												
地域政策科学専攻	3	6	-	18	博士 (学術)	0.78	平成15年度	鹿児島市郡元一丁目 21番30号				
医歯学総合研究科												
健康科学専攻	4	19	-	76	博士 (医学・歯 学・学術)	0.86	平成15年度	鹿児島市桜ヶ丘八丁目 35番1号				
先進治療科学専攻	4	31	-	124	博士 (医学・歯 学・学術)	1.19	平成15年度	同上				
保健学研究科												
保健学専攻	3	6	-	18	博士 (保健学)	0.83	平成17年度	鹿児島市桜ヶ丘八丁目 35番1号				
理工学研究科												
総合理工学専攻	3	24	-	72	博士 (理学・工 学・学術)	0.69	平成28年度	鹿児島市郡元一丁目 21番40号				
物質生産科学専攻	3	-	-	-	博士 (理学・工 学・学術)		平成21年度	同上				平成28年度学生募 集停止
システム情報科学専攻	3	-	-	-	博士 (理学・工 学・学術)		平成21年度	同上				平成28年度学生募 集停止
生命環境科学専攻	3	-	-	-	博士 (理学・工 学・学術)		平成21年度	同上				平成28年度学生募 集停止
共同獣医学研究科												
獣医学専攻	4	6	-	6	博士 (獣医学)	1.16	平成30年度	鹿児島市郡元一丁目 21番24号				
連合農学研究科												
生物生産科学専攻	3	7	-	21	博士 (農学・水 産学・学 術)	1.71	平成21年度	鹿児島市郡元一丁目 21番24号				
応用生命科学専攻	3	8	-	24	博士 (農学・水 産学・学 術)	1.02	平成21年度	同上				
農水圏資源環境科学専攻	3	8	-	24	博士 (農学・水 産学・学 術)	1.78	平成21年度	同上				

〔専門職学位課程〕								
教育学研究科								
学校教育実践高度化専攻	2	16	-	32	教職修士 (専門職)	0.87	平成29年度	鹿児島市郡元一丁目 20番6号
臨床心理学研究科								
臨床心理学専攻	2	15	-	30	臨床心理 修士 (専門職)	1.00	平成19年度	鹿児島市郡元一丁目 21番30号

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(A C対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・A C対象学部等については, 必ず記入するとともに, 下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<農学部 食料生命科学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
専	教授	北原 兼文 (49) <平成28年4月> 有機化学 植物性食品学 食料生命科学序論 危機分析化学 分子生物学実験 欧文演習 食品製造実習 植物生産学実験Ⅲ 熱帯作物学 農学入門
専	教授	安部 淳一 (60) <平成28年4月> 酵素化学 酵素化学実験 食料生命科学序論 器機分析化学
専	教授	侯 徳興 (55) <平成28年4月> 食品機能学 食品機能科学実験 分子食品学 機器分析化学 食料生命科学序論 卒業論文 農学入門
専	教授	イブラヒム ヒッサムドワン (59) <平成28年4月> 食品化学 食品タンパク質 食品生化学実験 機器分析学
専	教授	岩井 久 (58) <平成28年4月> 植物病理学 植物生化学・分子生物学実験 食料生命科学序論 農学入門
専	教授	境 雅夫 (53) <平成28年4月> 食環境微生物学実験 土壌科学 食料生命科学序論 卒業論文 農学入門
専	教授	石橋 松二郎 (44) <平成28年4月> 応用微生物学 食品微生物学 微生物学実験 遺伝子工学実験 卒業論文
専	教授	玉置 尚徳 (55) <平成28年4月> 酵素化学実験 醸造微生物学 微生物学実験 遺伝子工学実験 細胞分子生物学 発酵食品製造実習
専	教授	高峯 和則 (51) <平成28年4月> 酵素化学実験 焼酎製造学実験 微生物学実験 遺伝子工学実験 食料生命科学序論 焼酎製造学 排水処理論 発酵食品製造実習 卒業論文 農学入門

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
専	教授	北原 兼文 (50) <平成28年4月> 有機化学 植物性食品学 食料生命科学序論 危機分析化学 分子生物学実験 欧文演習 食品製造実習 植物生産学実験Ⅲ 熱帯作物学 農学入門
専	教授	安部 淳一 (61) <平成28年4月> 酵素化学 酵素化学実験 食料生命科学序論 器機分析化学
専	教授	侯 徳興 (56) <平成28年4月> 食品機能学 食品機能科学実験 分子食品学 機器分析化学 食料生命科学序論 卒業論文 農学入門
専	教授	イブラヒム ヒッサムドワン (60) <平成28年4月> 食品化学 食品タンパク質 食品生化学実験 機器分析学
専	教授	岩井 久 (59) <平成28年4月> 植物病理学 植物生化学・分子生物学実験 食料生命科学序論 農学入門
専	教授	境 雅夫 (54) <平成28年4月> 食環境微生物学実験 土壌科学 食料生命科学序論 卒業論文 農学入門
専	教授	石橋 松二郎 (45) <平成28年4月> 応用微生物学 食品微生物学 微生物学実験 遺伝子工学実験 卒業論文
専	教授	玉置 尚徳 (56) <平成28年4月> 酵素化学実験 醸造微生物学 微生物学実験 遺伝子工学実験 細胞分子生物学 発酵食品製造実習
専	教授	高峯 和則 (52) <平成28年4月> 酵素化学実験 焼酎製造学実験 微生物学実験 遺伝子工学実験 食料生命科学序論 焼酎製造学 排水処理論 発酵食品製造実習 卒業論文 農学入門

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
専	教授	北原 兼文 (51) <平成28年4月> 有機化学 植物性食品学 食料生命科学序論 危機分析化学 分子生物学実験 欧文演習 食品製造実習 植物生産学実験Ⅲ 熱帯作物学 農学入門
専	教授	安部 淳一 (62) <平成28年4月> 酵素化学 酵素化学実験 食料生命科学序論 器機分析化学 卒業論文 農学入門
専	教授	侯 徳興 (57) <平成28年4月> 食品機能学 食品機能科学実験 分子食品学 機器分析化学 食料生命科学序論
専	教授	イブラヒム ヒッサムドワン (61) <平成28年4月> 食品化学 食品タンパク質 食品生化学実験 機器分析学 卒業論文 農学入門
専	教授	岩井 久 (60) <平成28年4月> 植物病理学 植物生化学・分子生物学実験 食料生命科学序論
専	教授	境 雅夫 (55) <平成28年4月> 食環境微生物学実験 土壌科学 食料生命科学序論
専	教授	石橋 松二郎 (46) <平成28年4月> 応用微生物学 食品微生物学 微生物学実験 遺伝子工学実験 卒業論文 農学入門
専	教授	玉置 尚徳 (57) <平成28年4月> 酵素化学実験 醸造微生物学 微生物学実験 遺伝子工学実験 細胞分子生物学 発酵食品製造実習 卒業論文
専	教授	高峯 和則 (53) <平成28年4月> 酵素化学実験 焼酎製造学実験 微生物学実験 遺伝子工学実験 食料生命科学序論 焼酎製造学 排水処理論 発酵食品製造実習

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
専	教授	北原 兼文 (52) <平成28年4月> 有機化学 植物性食品学 食料生命科学序論 危機分析化学 分子生物学実験 欧文演習 食品製造実習 植物生産学実験Ⅲ 熱帯作物学 農学入門
専	教授	安部 淳一 (63) <平成28年4月> 酵素化学 酵素化学実験 食料生命科学序論 器機分析化学 卒業論文 農学入門
専	教授	侯 徳興 (58) <平成28年4月> 食品機能学 食品機能科学実験 分子食品学 機器分析化学 食料生命科学序論
専	教授	イブラヒム ヒッサムドワン (62) <平成28年4月> 食品化学 食品タンパク質 食品生化学実験 機器分析学 卒業論文 農学入門
専	教授	岩井 久 (61) <平成28年4月> 植物病理学 植物生化学・分子生物学実験 食料生命科学序論
専	教授	境 雅夫 (56) <平成28年4月> 食環境微生物学実験 土壌科学 食料生命科学序論
専	教授	石橋 松二郎 (47) <平成28年4月> 応用微生物学 食品微生物学 微生物学実験 遺伝子工学実験 卒業論文 農学入門
専	教授	玉置 尚徳 (58) <平成28年4月> 酵素化学実験 醸造微生物学 微生物学実験 遺伝子工学実験 細胞分子生物学 発酵食品製造実習 卒業論文
専	教授	高峯 和則 (54) <平成28年4月> 酵素化学実験 焼酎製造学実験 微生物学実験 遺伝子工学実験 食料生命科学序論 焼酎製造学 排水処理論 発酵食品製造実習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	南 雄二 (54) <平成28年4月>
		代謝生化学 食品分析化学実験 器機分析化学
専	准教授	藤田 清貴 (41) <平成28年4月>
		分子生物学実験 糖質科学
専	准教授	宮田 健 (40) <平成28年4月>
		生物化学 I 酵素化学実験(食品機能科学) 器機分析化学
専	准教授	紙谷 喜則 (51) <平成28年4月>
		食品プロセス学 食品プロセス学実習 品質管理システム学 食料生命科学序論 農畜産物の利用と流通
専	准教授	中村 正幸 (41) <平成28年4月>
		基礎分子生物学 植物病理微生物学 植物生化学・分子生物学実験
専	准教授	岡本 繁久 (54) <平成28年4月>
		基礎分子生物学 植物生理学 植物生化学・分子生物学実験 食料生命科学序論
専	准教授	池永 誠 (38) <平成28年4月>
		食環境微生物学実験
専	准教授	樺木 直也 (54) <平成28年4月>
		分析化学 基礎化学実験 器機分析化学 植物栄養・肥料学 欧文演習 食料生命科学序論
専	准教授	渡部 由香 (53) <平成28年4月>
		食品衛生学 青果保蔵学 ポストハーベスト生化学 青果保蔵実験 食料生命科学序論
専	准教授	濱中 大介 (39) <平成28年4月>
		青果保蔵学実験
専	准教授	二神 泰基 (34) <平成28年4月>
		微生物学実験 遺伝子工学実験 醸造微生物学 発酵食品製造実習
専	准教授	吉崎 由美子 (36) <平成28年4月>
		生物化学 II 焼酎製造学実験 微生物学実験 遺伝子工学実験 欧文演習 酵素化学実験 発酵食品製造実習
専	准教授	M. C. M. VESTERGAARD (49) <平成28年4月>
		Seminar for Food Resource Production

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	南 雄二 (55) <平成28年4月>
		代謝生化学 食品分析化学実験 器機分析化学
専	准教授	藤田 清貴 (42) <平成28年4月>
		分子生物学実験 糖質科学
専	准教授	宮田 健 (41) <平成28年4月>
		生物化学 I 酵素化学実験(食品機能科学) 器機分析化学
専	准教授	紙谷 喜則 (52) <平成28年4月>
		食品プロセス学 食品プロセス学実習 品質管理システム学 食料生命科学序論 農畜産物の利用と流通
専	准教授	中村 正幸 (42) <平成28年4月>
		基礎分子生物学 植物病理微生物学 植物生化学・分子生物学実験
専	准教授	岡本 繁久 (55) <平成28年4月>
		基礎分子生物学 植物生理学 植物生化学・分子生物学実験 食料生命科学序論
専	准教授	池永 誠 (39) <平成28年4月>
		食環境微生物学実験
専	准教授	樺木 直也 (55) <平成28年4月>
		分析化学 基礎化学実験 器機分析化学 植物栄養・肥料学 欧文演習 食料生命科学序論
専	准教授	渡部 由香 (54) <平成28年4月>
		食品衛生学 青果保蔵学 ポストハーベスト生化学 青果保蔵実験 食料生命科学序論
専	准教授	濱中 大介 (40) <平成28年4月>
		青果保蔵学実験
専	准教授	二神 泰基 (35) <平成28年4月>
		微生物学実験 遺伝子工学実験 醸造微生物学 発酵食品製造実習
専	准教授	吉崎 由美子 (37) <平成28年4月>
		生物化学 II 焼酎製造学実験 微生物学実験 遺伝子工学実験 欧文演習 酵素化学実験 発酵食品製造実習
専	准教授	M. C. M. VESTERGAARD (50) <平成28年4月>
		Seminar for Food Resource Production

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	南 雄二 (56) <平成28年4月>
		代謝生化学 食品分析化学実験 器機分析化学
専	准教授	藤田 清貴 (43) <平成28年4月>
		分子生物学実験 糖質科学
専	准教授	宮田 健 (42) <平成28年4月>
		生物化学 I 酵素化学実験(食品機能科学) 器機分析化学
専	准教授	紙谷 喜則 (53) <平成28年4月>
		食品プロセス学 食品プロセス学実習 品質管理システム学 食料生命科学序論 農畜産物の利用と流通
専	准教授	中村 正幸 (43) <平成28年4月>
		基礎分子生物学 植物病理微生物学 植物生化学・分子生物学実験
専	准教授	岡本 繁久 (56) <平成28年4月>
		基礎分子生物学 植物生理学 植物生化学・分子生物学実験 食料生命科学序論
専	准教授	池永 誠 (40) <平成28年4月>
		食環境微生物学実験
専	准教授	樺木 直也 (56) <平成28年4月>
		分析化学 基礎化学実験 器機分析化学 植物栄養・肥料学 欧文演習 食料生命科学序論 卒業論文
専	准教授	渡部 由香 (55) <平成28年4月>
		食品衛生学 青果保蔵学 ポストハーベスト生化学 青果保蔵実験 食料生命科学序論
専	准教授	濱中 大介 (40) <平成28年4月>
		青果保蔵学実験 農学入門
専	准教授	二神 泰基 (36) <平成28年4月>
		微生物学実験 遺伝子工学実験 醸造微生物学 発酵食品製造実習
専	准教授	吉崎 由美子 (38) <平成28年4月>
		生物化学 II 焼酎製造学実験 微生物学実験 遺伝子工学実験 欧文演習 酵素化学実験 発酵食品製造実習
専	准教授	M. C. M. VESTERGAARD (51) <平成28年4月>
		Seminar for Food Resource Production

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	南 雄二 (57) <平成28年4月>
		代謝生化学 食品分析化学実験 器機分析化学
専	准教授	藤田 清貴 (44) <平成28年4月>
		分子生物学実験 糖質科学
専	准教授	宮田 健 (43) <平成28年4月>
		生物化学 I 酵素化学実験(食品機能科学) 器機分析化学
専	准教授	紙谷 喜則 (54) <平成28年4月>
		食品プロセス学 食品プロセス学実習 品質管理システム学 食料生命科学序論 農畜産物の利用と流通
専	准教授	中村 正幸 (44) <平成28年4月>
		基礎分子生物学 植物病理微生物学 植物生化学・分子生物学実験
専	准教授	岡本 繁久 (57) <平成28年4月>
		基礎分子生物学 植物生理学 植物生化学・分子生物学実験 食料生命科学序論
専	准教授	池永 誠 (41) <平成28年4月>
		食環境微生物学実験
専	准教授	樺木 直也 (57) <平成28年4月>
		分析化学 基礎化学実験 器機分析化学 植物栄養・肥料学 欧文演習 食料生命科学序論 卒業論文
専	准教授	渡部 由香 (56) <平成28年4月>
		食品衛生学 青果保蔵学 ポストハーベスト生化学 青果保蔵実験 食料生命科学序論
専	准教授	濱中 大介 (40) <平成28年4月>
		青果保蔵学実験 農学入門
専	准教授	二神 泰基 (37) <平成28年4月>
		微生物学実験 遺伝子工学実験 醸造微生物学 発酵食品製造実習
専	准教授	吉崎 由美子 (39) <平成28年4月>
		生物化学 II 焼酎製造学実験 微生物学実験 遺伝子工学実験 欧文演習 酵素化学実験 発酵食品製造実習 発酵食品機能学
専	准教授	M. C. M. VESTERGAARD (52) <平成28年4月>
		Seminar for Food Resource Production

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	講師	加治屋(横山)勝子 (38) <平成28年4月> 食品分析化学実験 栄養化学 食品衛生学
専	助教	坂尾 こそ枝 (37) <平成28年4月> 分子食品学 食品機能科学実験
専	助教	赤木 功 (43) <平成28年4月> 無機化学 食料安全生産論 機器分析化学
専	助教	鶴丸 博人 (36) <平成28年4月> 微生物学実験
専	助教	奥津(神戸)果優 (34) <平成28年4月> 微生物学実験 遺伝子工学実験 発酵食品製造実習 焼酎製造学実験
兼任	講師	福留 一朗 (43) <平成28年4月> ビジュアルデザイン演習
兼任	講師	米増 昭尚 (54) <平成28年4月> バイオ産業論
兼任	講師	新村 孝善 (57) <平成28年4月> バイオ産業論
兼任	講師	日高 修 (62) <平成28年4月> バイオ産業論
兼任	講師	鮫島 吉廣 (67) <平成28年4月> 比較酒文化論
兼任	講師	稲永 醇二 (72) <平成28年4月> 無機化学
兼任	講師	長野 正信 (64) <平成28年4月> バイオ産業論
兼任	講師	吉永 一浩 (48) <平成28年4月> バイオ産業論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	講師	加治屋(横山)勝子 (39) <平成28年4月> 食品分析化学実験 栄養化学 食品衛生学
専	助教	坂尾 こそ枝 (38) <平成28年4月> 分子食品学 食品機能科学実験
専	助教	赤木 功 (44) <平成28年4月> 無機化学 食料安全生産論 機器分析化学
専	助教	鶴丸 博人 (37) <平成28年4月> 微生物学実験
専	助教	奥津(神戸)果優 (35) <平成28年4月> 微生物学実験 遺伝子工学実験 発酵食品製造実習 焼酎製造学実験
兼任	講師	福留 一朗 (44) <平成28年4月> ビジュアルデザイン演習
兼任	講師	米増 昭尚 (55) <平成28年4月> バイオ産業論
兼任	講師	新村 孝善 (58) <平成28年4月> バイオ産業論
兼任	講師	日高 修 (63) <平成28年4月> バイオ産業論
兼任	講師	鮫島 吉廣 (68) <平成28年4月> 比較酒文化論
兼任	講師	稲永 醇二 (73) <平成28年4月> 無機化学
兼任	講師	長野 正信 (65) <平成28年4月> バイオ産業論
兼任	講師	吉永 一浩 (49) <平成28年4月> バイオ産業論
兼任	講師	西村 貴志 (44) <平成29年1月> 国際開発学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	講師	加治屋(横山)勝子 (40) <平成28年4月> 食品分析化学実験 栄養化学 食品衛生学
専	助教	坂尾 こそ枝 (38) <平成28年4月> 分子食品学 食品機能科学実験
専	助教	赤木 功 (45) <平成28年4月> 無機化学 食料安全生産論 機器分析化学 農学入門
専	助教	鶴丸 博人 (38) <平成28年4月> 微生物学実験
専	助教	奥津(神戸)果優 (36) <平成28年4月> 微生物学実験 遺伝子工学実験 発酵食品製造実習 焼酎製造学実験
兼任	講師	福留 一朗 (45) <平成28年4月> ビジュアルデザイン演習
兼任	講師	米増 昭尚 (56) <平成28年4月> バイオ産業論
兼任	講師	新村 孝善 (59) <平成28年4月> バイオ産業論
兼任	講師	日高 修 (64) <平成28年4月> バイオ産業論
兼任	講師	鮫島 吉廣 (69) <平成28年4月> 比較酒文化論
兼任	講師	西村 貴志 (45) <平成29年1月> 国際開発学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	講師	加治屋(横山)勝子 (41) <平成28年4月> 食品分析化学実験 栄養化学 食品衛生学
専	助教	坂尾 こそ枝 (38) <平成28年4月> 分子食品学 食品機能科学実験
専	助教	赤木 功 (46) <平成28年4月> 無機化学 食料安全生産論 機器分析化学 農学入門
専	助教	鶴丸 博人 (39) <平成28年4月> 微生物学実験
専	助教	奥津(神戸)果優 (37) <平成28年4月> 微生物学実験 遺伝子工学実験 発酵食品製造実習 焼酎製造学実験 発酵食品機能学
兼任	講師	福留 一朗 (46) <平成28年4月> ビジュアルデザイン演習
兼任	講師	米増 昭尚 (57) <平成28年4月> バイオ産業論
兼任	講師	新村 孝善 (60) <平成28年4月> バイオ産業論
兼任	講師	日高 修 (65) <平成28年4月> バイオ産業論
兼任	講師	鮫島 吉廣 (70) <平成28年4月> 比較酒文化論
兼任	講師	西村 貴志 (46) <平成29年1月> 国際開発学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	高砂 大 (43) <平成29年1月>	兼任	講師	高砂 大 (44) <平成29年1月>	兼任	講師	高砂 大 (45) <平成29年1月>
					国際開発学			国際開発学			国際開発学
			兼任	講師	浅井 誠 (41) <平成29年1月>	兼任	講師	浅井 誠 (42) <平成29年1月>	兼任	講師	浅井 誠 (43) <平成29年1月>
					国際開発学			国際開発学			国際開発学
						兼任	講師	平良 東紀 (45) <平成29年4月>	兼任	講師	平良 東紀 (46) <平成29年4月>
								食品機能化学特別講義			食品機能化学特別講義
			兼任	講師	福田 史恵 (43) <平成29年10月>	兼任	講師	福田 史恵 (44) <平成29年10月>	兼任	講師	福田 史恵 (44) <平成29年10月>
								品質管理システム学			品質管理システム学

- (注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
 - ・ その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 - ・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成28年度】

平成28年4月から兼任講師 高砂大 及び浅井誠が国際開発学を担当

【平成29年度】

平成28年4月から兼任講師 平良東紀が食品機能化学特別講義を担当
平成28年4月から兼任講師 福田史恵が品質管理システム学を担当

【平成30年度】

兼任 講師 稲永醇二 平成30年3月まで 担当科目「無機科学」は専任助教 赤木功が担当

【平成31年度】

- (注)
- ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
8	4
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	教授	准教授	講師	助教	計 (C)
9	14	1	3	27	9	14	1	3	27	9	14	1	3	27
(9)	(14)	(1)	(3)	(27)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上 記（B））の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時（上記 （C））の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{27}{27} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{0}{27} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
1		該当なし				
2						
合計（D）				後任補充状況の集計（E）		
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1		該当なし				
2						
合計（F）				後任補充状況の集計（G）		
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（D）+（F）		後任補充状況の集計（E）+（G）		
辞任等した教員数	担当科目数の合計（a）+（b）+（c）	①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）
人	必修	科目	必修	科目
	選択	科目	選択	科目
	自由	科目	自由	科目
	計	科目	計	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{0}{28} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
1		該当なし	必修				
			選択				
			自由				
2			自由				
			必修				
			必修				
合計			後任補充状況の集計				
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未 履 行 事 項 に つ い て の 実 施 計 画
設 置 時 (平成28年4月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年2月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年2月)	該当なし		

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、当該大学に付された意見を全て記入するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<農学部食料生命科学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
	変更なし

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
 ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD活動含む)

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教務委員会(委員10名): 教務事項全般 ・ ファカルティ・ディベロップメント委員会(委員5名): 教育内容・方法及び改善に関する事項、教員の資質向上に関する事項 <p>b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教務委員会: 11回開催(委員全員出席) ・ ファカルティ・ディベロップメント委員会: 2回開催(委員全員出席) 正式な会議以外でも、随時、適宜委員、関係者間で必要な協議、検討を行った。 <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教務委員会: 教務事項全般に関する事項、その他教務委員会が必要と認める事項 ・ ファカルティ・ディベロップメント委員会: 教育内容・方法及び改善に関する事項、 教員の資質向上に関する事項、その他FD委員会が必要と認める事項 <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業公開・授業参観 ・ FD講演会 <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業公開・授業参観 毎年、前期・後期にそれぞれ授業参観期間を設定し、学部教員に案内している。 参観後は、参観者から「参観報告書」を提出してもらい、授業担当者にも配付のうえ「報告書に対する対策書」を作成・提出いただいている。 ・ FD講演会 毎年 講演会を実施。 H28年度はFD講演会「大学IRコンソーシアム「学生調査2015」から見える鹿大農学部生の意外な特徴」

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・ 授業公開・授業参観（のべ54名参加）
期間：平成28年 6月6日（月）～6月7日（火）（※前期）
平成28年10月24日（月）～12月4日（金）（※後期）
- ・ FD講演会（58名参加）
日時：平成29年11月16日（水） 16時～17時
会場：鹿児島大学農・獣医共通棟

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

学部のFD活動状況については、年度末にFD報告書としてまとめている。報告書は、大学ホームページ上で公開されており、全教員で共有している。教員は、参加した学部のFD活動、および前述報告書等の内容を参考し、担当科目の授業実施方法の改善のために各々取り組んでいる。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

前期・後期にそれぞれ、全科目を対象に実施している。

b 教員や学生への公開状況，方法等

希望教員には、担当科目の結果を配布。また、ホームページ上のFD報告書において、総表を公開している。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

<p>① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見 平成28年度に学科改組し、順調に進んでいる。引き続き、設置の趣旨・目的に沿って教育・研究活動を計画どおり実施していくこととなる。</p> <p>② 自己点検・評価報告書</p> <p>a 公表（予定）時期 未定（31年度）</p> <p>b 公表方法 ・年度計画進捗管理システム及び研究者情報管理システムを活用し年度毎の情報を収集した上で、3年ごとに自己評価報告書を作成する。 ・大学ホームページ上に公開予定</p> <p>③ 認証評価を受ける計画 ・平成33年度に評価機関（大学評価・学位授与機構）の評価を受けるべく、学内で検討中</p>

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

<p>○ 設置計画履行状況報告書</p> <p>a ホームページに公表の有無 (<input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無)</p> <p>b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (平成 30 年 9 月 1 日)</p>
--

鹿児島大学農学部ファカルティ・ディベロップメント委員会規則

平成16年4月21日
農規則第31号

(設置)

第1条 鹿児島大学農学部及び農学研究科(以下「農学部」という。)に、教育の内容及び方法を図るため、鹿児島大学農学部ファカルティ・ディベロップメント委員会(以下「委員会」と置く。

(審議事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を審議する。

- (1) 本学部におけるファカルティ・ディベロップメント(以下「FD」という。)の実施に関
- (2) 鹿児島大学ファカルティ・ディベロップメント委員会との連絡調整に関する事項
- (3) その他農学部のFDに関する事項

(組織)

第3条 委員会は、次に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 学部長が指名する者
- (2) 農学部副教務委員
- (3) 各学科教務委員のうち1名
- (4) その他必要と認める者

(任期)

第4条 前条第3号に掲げる委員の任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。

2 前号に掲げる委員に欠員が生じた場合の補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長)

第5条 委員会に委員長を置き、第3条第1号の委員をもって充てる。

2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。

3 委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長が指名する委員がその職務を代行する。

(会議)

第6条 委員会は、委員の3分の2以上の出席をもって成立し、議事は、出席委員の3分の2の同意により決する。

2 委員が事故のため、委員会に出席できないときは、代理の者を出席させることができる。

(委員以外の者の出席)

第7条 委員会が必要と認めたときは、委員以外の者を出席させ、意見を聴くことができる。

(事務)

第8条 委員会に関する事務は、農学部・共同獣医学部等学務課教務係において処理する。

(雑則)

第9条 この規則に定めるもののほか、委員会に関し必要な事項は委員会が定める。

附 則

この規則は、平成16年4月21日から施行し、平成16年4月1日から適用する。

附 則

この規則は、平成20年1月16日から施行し、平成19年4月1日から適用する。

附 則

この規則は、平成24年4月1日から施行する。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人鹿児島大学

(2) 大学名 鹿児島大学

(3) 大学の位置

〒890-8580
鹿児島県鹿児島市郡元一丁目21番24号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	
学長	(マエダ ヨシザネ) 前田 芳實 (平成25年4月1日)		
学部長	(イワイ ヒサシ) 岩井 久 (平成28年4月1日)		
学科長等	(ジトウソノ タカシ) 地頭園 隆 (平成28年4月1日)	(ヒラタ タニヒロ) 枚田 邦宏 -(平成29年4月1日)- (テラオカ ユキオ) 寺岡 行雄 (平成30年4月1日)	平成29年3月31日付けで地頭園隆学科長が任期満了により退任し、平成29年4月1日付けで枚田邦宏学科長が就任 (29) 平成30年3月31日付けで枚田邦宏学科長が任期満了により退任し、平成30年4月1日付けで寺岡行雄学科長が就任 (30)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
農学部 農林環境科学科 学士(農学)	農学関係	4年	60人	0年次人	240人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	60 (-) [-]	-	60 (-) [-]	-	60 (-) [-]	-	() []	-	0.99倍	
志願者数	196 (-) [0]	- (-) [-]	124 (-) [0]	- (-) [-]	167 (-) [0]	- (-) [-]	() []	() []		
受験者数	156 (-) [0]	- (-) [-]	97 (-) [0]	- (-) [-]	137 (-) [0]	- (-) [-]	() []	() []		
合格者数	69 (-) [0]	- (-) [-]	69 (-) [0]	- (-) [-]	70 (-) [0]	- (-) [-]	() []	() []		
B 入学者数	57 (-) [0]	- (-) [-]	64 (-) [0]	- (-) [-]	59 (-) [0]	- (-) [-]	() []	() []		
入学定員超過率 B/A	0.95		1.06		0.98					

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	57 [0] (-)	- [-] (-)	64 [-] (-)	- [-] (-)	59 [-] (-)	- [-] (-)	[]	[]	
2年次			55 [0] (-)	- [-] (-)	63 [0] (-)	- [-] (-)	[] ()	[] ()	
3年次					55 [0] (-)	- [-] (-)	[] ()	[] ()	
4年次							[] ()	[] ()	
計	57 [0] (-)		119 [-] (-)		177 [-] (-)		[] ()		

- (注)
- ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成28年度 入学者	57 人	2 人	平成28年度	2 人	0 人	進路変更	3.50 %
			平成29年度	0 人	0 人		
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
平成29年度 入学者	64 人	1 人	平成29年度	1 人	0 人	進路変更	1.56 %
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
平成30年度 入学者	59 人	0 人	平成30年度	人	人		0.00 %
			平成31年度	人	人		
平成31年度 入学者	人	人	平成31年度	人	人		%
合 計	180 人	3 人					1.66 %

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目・人間力養成プログラム	日本語Ⅰ	1前		1							1
	日本語Ⅱ	1前		1							1
	日本語Ⅲ	1後		1							1
	日本語Ⅳ	1後		1							1
	日本事情A	1前		2							1
	日本事情B	1後		2							1
	日本事情C	2前		2							1
	小計(7科目)	—	0	10	0	0	0	0	0	0	0

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通教育科目	初年次セミナーⅠ	1前	2			4	2					
	初年次セミナーⅡ	1後	2			4	2					
	大学と地域	1前・後	2			2						
	体育・健康(理論)	1前	2								1	
	体育・健康(実習)	1前	2								1	
	情報活用	1前	2			1	4		1			
	小計(6科目)	—	12	0	0	11	8	0	1	0	2	
	グローバル教育科目	英語ⅠA	1前	1								1
		英語ⅠB	1前	1								1
		英語ⅡA	1後	1								1
		英語ⅡB	1後	1								1
		英語Ⅲ	2前	1								1
		英語Ⅳ	2後	1								1
		英語Ⅴ	3前	1								1
		英語Ⅵ	3後	1								1
		異文化理解入門	1後	2								1
	小計(9科目)	—	10	0	0	0	0	0	0	0	9	
	日本語・日本事情	日本語Ⅰ	1前	1								1
		日本語Ⅱ	1後	1								1
		日本語Ⅲ	1後	1								1
		日本語Ⅳ	2前	1								1
		日本事情A	1前	2								1
		日本事情B	1後	2								1
	小計(6科目)	—	8	0	0	0	0	0	0	0	6	
	人文・社会科学分野	意思決定論	1前		2							1
		稲盛和夫の経営哲学(Ⅰ)	1前		2							1
		稲盛和夫のベンチャー企業論	1前		2							1
映画論		1前		2							1	
鹿児島探訪—歴史—		1後		2							1	
教養基礎科目		合唱Ⅰ	1前		1							1
		合奏演習Ⅰ	1前		1							1
		韓国語入門Ⅱ	1前		1							1
		「起業」—ビジネスの発見と創出	1前		2							1
		キャリア・恋人・コミュニケーションの社会学	1前		2							1
		グローバル人材育成(雲南)	1後		2		1					1
		言語と文化	1前		2							1
		現代企業経営論	1前		2							1
		現代の日本政治	1前		2							1
		行動科学	1前・後		2							1
教養教育科目	国際私法入門	1前		2							1	
	こころと「多様な生き方」を学ぶ	1前		2							1	
	古代東アジアの王陵	1前		2							1	
	自己理解の心理学	1前		2							1	
	自然学校へ行こう	1前		2			1					
	自然学校へ行こう 実践編Ⅰ	1前		2			1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	農業と社会	1前	2			2	1					
	農学入門-食・生命・環境科学の挑戦-	1前	1			2	2					
	森林科学概論	1後	2			4	5		1			
	地域環境システム学概論	1後	2				1					
	農業気象環境学	2前	2				1					
	災害地形学	2後	2			1						
	測量学 I	2後	2				1					
	測量学実習 I	2後	1				1					
	測量学 II	3前	2			1						
	測量学実習 II	3前	1				1					
	小計 (10科目)	-	17	0	0	10	10	0	1	0		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通教育科目	歴久島の環境文化 I -植生-	1後		2								1
	歴久島の環境文化 III -産業-	1前		2								1
	有機農業 I 新しい食と農のかたち	1前		2				1				
	有機農業 III 田んぼでアウトドア	1前		2				1				
	留学生のための異文化理解	1前・後		2								1
	医学・脳科学入門	1後		2								1
	いのちと地域を守る防災学 II	1後		2								1
	Intercultural Communication for Global Citizen	1後		2								1
	海外研修基礎コースin 東南アジア	1後		2								1
	海外研修基礎コースin ハワイ	1後		2								1
	鹿児島探訪-循環型社会と世界遺産-	1後		2								1
	鹿児島探訪-地域産業-	1後		2					1			
	鹿児島における多文化共生	1後		2								1
	環境ビジネス2	1後		2								1
	九州の古墳文化	1後		2								1
	共生のためのフェア・トレード	1前		2								1
	健康を創り、守る	1後		2								1
	国際異文化交流 II	1後		2								1
	国際感覚を持つバイテク人材育成	1後		2					1			
	国際協力論	1後		2								1
	自己理解・他者理解と障害理解	1後		2								1
	実験医学・脳科学	1後		2								1
	自然学校インターンシップ II	1後		2					1			
	自然環境保全と世界遺産	1後		2								1
	島のしくみ	1前		2								1
	地域就業キャリアデザイン	1後		2								1
	ヒトの病気の成り立ちと予防 II	1後		2								1
	森・ひと・体験	1後		2					1			
	歴久島の環境文化 II -生き物-	1前		2								1
	歴久島の環境文化 IV -生活と文化-	1後		2								1
小計 (58科目)		-	0	111	0	2	7	0	0	0	0	48
専門教育科目	農業と社会	1前	2			2	1					
	農学入門	1前	1				12	3		1		
	森林科学概論	1後	2			4	5		1			
	地域環境システム学概論	1後	2				1					
	農業気象環境学	2前	2				1					
	災害地形学	2後	2				1					
	測量学 I	2後	2				1					
	測量学実習 I	2後	1				1					
	測量学 II	3前	2			1						
	測量学実習 II	3前	1				1					
	小計 (10科目)	-	17	0	0	20	14	0	2	0	0	0

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	遺伝学	1後		2			1					
	基礎統計学	2前	2			1	1					
	構造力学	2前	2				1					
	森林生態学	2前	2				1					
	森林保護学	2前	2			1						
	森林経済学	2前	2			1						
	木質工学	2前	2				1					
	科学基礎演習	2前	1			4	5		1			
	樹木実習	2前	1			1	1					
	暖帯林実習	2前	1			1	1					
	応用数学	2前		2		1	1		1			
	土壌科学	2前		2		1						
	温帯林概論	2前		2								1
	屋久島実習	2前		1		3	5		1			
	森林政策学	2後	2			1						
	森林計測学	2後	2				1					
	森林水文学	2後	2				1					
	森林基礎実習	2後	2			3	3					
	森林計測学実習	2後	1				1					
	木質工学実験	2後	1				1					
	森林事業体論	2後		2		1						
	森林環境学	2後		2		1						
	森林微生物・きのこ学	2後		2			1					
	育林学	3前	2			1						
	森林利用学	3前	2			1						
	地域計画学	3前	2			1						
	砂防学	3前	2			1						
	森林生態学実習	3前	1			1	1					
	砂防学実習	3前	1				1					
	森林利用学実習	3前	1			1						
	森林政策学実習	3前		2		1						
	環境水理学	3前		2			1					
	樹病学	3後	2				1					
	森林キャリアデザイン	3後	2			1						1
	森林科学欧文演習	3後	1			4	5		1			
	森林動物学	3後		2		1						
	景観デザイン学	3後		2					1			
	バイオマス工学	3後		2		1						
	地盤環境工学	3後		2			1					
	農業経済学入門	3後		2		1						
	森林政策学演習	3後		1		1						
	フォレスター総合実習	3後		2			1					
	国際森林論	4前		2			1					
	卒業論文	4通		6		4	5		1			
小計(44科目)		—	47	34	0	10	10	0	3	0	2	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	遺伝学	1後		2								
	基礎統計学	2前	2			1	1					
	構造力学	2前	2				1					
	森林生態学	2前	2				1					
	森林保護学	2前	2						1			
	森林経済学	2前	2								1	
	木質工学	2前	2				1					
	科学基礎演習	23前	1			4	5		1			
	樹木実習	2前	1			1	1					
	暖帯林実習	2前	1			1	1					
	応用数学	2前		2		1	1			1		
	土壌科学	2前		2		1						
	温帯林概論	2前		2								1
	屋久島実習	2前		1		3	5		1			
	森林政策学	2後	2			1						
	森林計測学	2後	2				1					
	森林水文学	2後	2				1					
	森林基礎実習	2後	2			3	3					
	森林計測学実習	2後	1				1					
	木質工学実験	2後	1				1					
	森林事業体論	2後		2		1						
	森林環境学	2後		2		1						
	森林微生物・きのこ学	2後		2			1					
	育林学	3前	2			1						
	森林利用学	3前	2			1						
	地域計画学	3前	2			1						
	砂防学	3前	2			1						
	森林生態学実習	3前	1			1	1					
	砂防学実習	3前	1				1					
	森林利用学実習	3前	1			1						
	森林政策学実習	3前		2		1						
	環境水理学	3前		2			1					
	樹病学	3後	2				1					
	森林キャリアデザイン	3後	2			1						1
	森林科学欧文演習	3後	1			4	5		1			
	森林動物学	3後		2		1				1		
	景観デザイン学	3後		2							1	
	バイオマス工学	3後		2		1						
	地盤環境工学	3後		2			1					
	農業経済学入門	3後		2		1						
	森林政策学演習	3後		1		1						
	フォレスター総合実習	3後		2			1					
	国際森林論	4前		2			1					
	卒業論文	4通		6		4	5		1			
小計(44科目)		—	47	34	0	37	45	0	7	0	2	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	応用数学	2前	2			1	1		1			
	応用力学	2前	2			1						
	環境水理学	2前	2				1					
	環境教育と農山村振興	2前		2			1		1			
	森林生態学	2前		2			1					
	畜産学	2前		2		2	1					
	農業経営学	2前		2		1						
	地盤環境工学	2後	2				1					
	野生生物保護学	2後		1							1	
	農山村フィールドワークⅠ	2後		1			1		1			
	農業生産学実習	2後	1			1	1					
	農業経済学入門	2後		2		1						
	作物学	2後		2			1					
	害虫学	2後		2		1						
	森林水文学	2後		2			1					
	農業水利環境学	3前	2			1						
	環境計測学	3前	2			1						
	地域環境エネルギー論	3前	2			1						
	農地保全学	3前	2				1		1			
	砂防学	3前	2			1						
	地域計画学	3前	2			1						
	水土実験	3前		1			1		1			
	環境物理学実験	3前		1					1			
	土壌科学	3前		2		1						
	学外研修	3通		1			1					
	地域環境情報解析学	3後	2				1					
	農業機械学	3後	2							1		
	専門英語	3後	2				1					
	バイオマス工学	3後		2		1						
	エネルギー利用工学	3後		2		1						
	景観デザイン学	3後		2					1			
	材料施工管理学	3後		1							1	
	地域環境システム学演習	3後		1		1	2					
	農山村フィールドワークⅡ	3後		1			1		1			
	生物統計学	3後		2			1					
	国際農業資源学	3後		2		1						
	熱帯作物学	3後		2		1						
	植物栄養・肥科学	4前		2			1					
	農村計画学	4前		2			1					
	国民経済と農業	4前		2		1						
	食品プロセス学	4前		2			1					
	卒業論文	4通	6			6	4		2			
小計(42科目)		—	33	46	0	13	9	0	2	0	2	
合計(375科目)			107	594	12	43	51	1	6	0	254	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	応用数学	2前	2			1	1		1			
	応用力学	2前	2			1						
	環境水理学	2前	2				1					
	環境教育と農山村振興	2前		2			1		1			
	森林生態学	2前		2			1					
	畜産学	2前		2		2	1					
	農業経営学	2前		2		1						
	地盤環境工学	2後	2				1					
	野生生物保護学	2後		1							1	
	農山村フィールドワークⅠ	2後		1			1		1			
	農業生産学実習	2後	1			1	1					
	農業経済学入門	2後		2		1						
	作物学	2後		2			1					
	害虫学	2後		2		1						
	森林水文学	2後		2			1					
	農業水利環境学	3前	2			1						
	環境計測学	3前	2			1						
	地域環境エネルギー論	3前	2			1						
	農地保全学	3前	2				1		1			
	砂防学	3前	2			1						
	地域計画学	3前	2			1						
	水土実験	3前		1			1		1			
	環境物理学実験	3前		1					1			
	土壌科学	3前		2		1						
	学外研修	3通		1			1					
	地域環境情報解析学	3後	2				1					
	農業機械学	3後	2							1		
	専門英語	3後	2				1					
	バイオマス工学	3後		2		1						
	エネルギー利用工学	3後		2		1						
	景観デザイン学	3後		2					1			
	材料施工管理学	3後		1							1	
	地域環境システム学演習	3後		1		1	2					
	農山村フィールドワークⅡ	3後		1			1		1			
	生物統計学	3後		2			1					
	国際農業資源学	3後		2		1						
	熱帯作物学	3後		2		1						
	植物栄養・肥科学	4前		2			1					
	農村計画学	4前		2			1					
	国民経済と農業	4前		2		1						
	食品プロセス学	4前		2			1					
	卒業論文	4通	6			6	4		2			
小計(42科目)		—	33	46	0	26	26	0	11	0	2	
合計(355科目)			127	533	0	101	106	0	26	0	232	

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通教育科目	初年次セミナーⅠ	1前	2			4	2					
	初年次セミナーⅡ	1後	2			4	2					
	大学と地域	1前・後	2			2						
	体育・健康(理論)	1前	2								1	
	体育・健康(実習)	1前	2								1	
	情報活用	1前	2			1	4		1			
	小計(6科目)	—	12	0	0	11	8	0	1	0	2	
グローバル教育科目	英語ⅠA	1前	1								1	
	英語ⅠB	1前	1								1	
	英語ⅡA	1後	1								1	
	英語ⅡB	1後	1								1	
	英語Ⅲ	2前	1								1	
	英語Ⅳ	2後	1								1	
	英語Ⅴ	3前	1								1	
	英語Ⅵ	3後	1								1	
	異文化理解入門	1後	2								1	
小計(9科目)	—	10	0	0	0	0	0	0	0	9		
日本語・日本事情	日本語Ⅰ	1前	1								1	
	日本語Ⅱ	1後	1								1	
	日本語Ⅲ	1後	1								1	
	日本語Ⅳ	2前	1								1	
	日本事情A	1前	2								1	
	日本事情B	1後	2								1	
小計(6科目)	—	8	0	0	0	0	0	0	0	6		
人文・社会科学分野	アラビア入門Ⅰ	1前		1							1	
	「生き方」としての宗教論	1前		2							1	
	稲盛和夫の経営哲学	1前		2							1	
	映画論	1前		2							1	
	関わりあいの心理学	1前・後		2							1	
	鹿児島から考える多文化共生	1前・後		2							1	
	鹿児島探訪—歴史—	1前・後		2							1	
	鹿児島の歴史地理	1前		2							1	
	合唱Ⅰ	1前		1							1	
	合奏演習Ⅰ	1前		1							1	
	キャリア・恋人・コミュニケーションの社会学	1前		2							1	
	グローバル人材育成(雲南)	1前		2							1	
	言語と文化	1前		2							1	
	現代企業経営論	1前		2							1	
	現代の日本政治	1前		2							1	
	行動科学	1前・後		2							1	
	国際経済学入門	1前		2							1	
	国際私法入門	1前		2							1	
	古代東アジアの王陵	1前		2							1	
	司法制度論	1前		2							1	
障害児教育入門	1前・後		2							1		
心理学概論	1前		2							1		
森林経済学Ⅰ	1前		2		1							
西洋史入門	1前		2							1		

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通教育科目	初年次セミナーⅠ	1前	2			4	2					
	初年次セミナーⅡ	1後	2			4	2					
	大学と地域	1前・後	2			2						
	体育・健康(理論)	1前	2								1	
	体育・健康(実習)	1前	2								1	
	情報活用	1前	2			1	4		1			
	小計(6科目)	—	12	0	0	11	8	0	1	0	2	
グローバル教育科目	英語ⅠA	1前	1								1	
	英語ⅠB	1前	1								1	
	英語ⅡA	1後	1								1	
	英語ⅡB	1後	1								1	
	英語Ⅲ	2前	1								1	
	英語Ⅳ	2後	1								1	
	英語Ⅴ	3前	1								1	
	英語Ⅵ	3後	1								1	
	異文化理解入門	1後	2								1	
小計(9科目)	—	10	0	0	0	0	0	0	0	9		
日本語・日本事情	日本語Ⅰ	1前	1								1	
	日本語Ⅱ	1後	1								1	
	日本語Ⅲ	1後	1								1	
	日本語Ⅳ	2前	1								1	
	日本事情A	1前	2								1	
	日本事情B	1後	2								1	
小計(6科目)	—	8	0	0	0	0	0	0	0	6		
人文・社会科学分野	アラビア入門Ⅰ	1前		1							1	
	「生き方」としての宗教論	1前		2							1	
	稲盛和夫の経営哲学(Ⅰ)	1前		2							1	
	関わりあいの心理学	1前・後		2							1	
	鹿児島探訪—歴史—	1前・後		2							1	
	鹿児島の歴史地理	1前		2							1	
	合唱Ⅰ	1前		1							1	
	合奏演習Ⅰ	1前		1							1	
	韓国語入門Ⅱ	1前		1							1	
	「起業」—ビジネスの発見と創出	1前		2							1	
	グローバル人材育成(雲南)	1前		2							1	
	言語と文化	1前		2							1	
	現代企業経営論	1前		2							1	
	現代の日本政治	1前		2							1	
	行動科学	1前・後		2							1	
	国際経済学入門	1前		2							1	
	国際私法入門	1前		2							1	
	こころと「多様な生き方」を学ぶ	1前		2							1	
	古代東アジアの王陵	1前		2							1	
	自己理解の心理学	1前		2							1	
自然学校へ行こう	1前		2					1				
自然学校へ行こう実践編Ⅰ	1前		2					1				
障害児教育入門	1前・後		2							1		
書物に見る日本近代文学	1前		2							1		
人種主義(レイシズム)を考える	1前・後		2							1		
新聞で社会の今を学ぶ	1前		2							1		
心理学概論	1前		2							1		
心理学入門	1前		2							1		
森林経済学	1前		2		1							
西洋史入門	1前		2							1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目	世界の中のイスラーム	1前		2							1
	大学の日本史	1前		2							1
	地方自治体の課題と政策	1前		2							1
	著作権とビジネスコンプライアンス	1前		2							1
	地理学	1前		2							1
	唐代の文学	1前		2							1
	日本国憲法	1前・後		2							1
	入門：起業のための人材養成Ⅱ	1前		2							1
	人間と環境の心理学	1前		2							1
	How Language and Music Influences	1前		2							1
	発達臨床心理学	1前		2							1
	犯罪心理学	1前		2							1
	東アジア社会史	1前		2							1
	美術への誘い	1前		2							1
	万葉集—古代人の心とことば—	1前		2							1
	ライフスキルの心理学	1前		2							1
	倫理学入門	1前		2							1
	アイデア・発明から特許へ	1後		2							1
	医学・行動心理学入門	1後		2							1
	稲盛和夫のベンチャー企業論	1後		2							1
	ウォッチング現代政治	1後		2							1
	合唱Ⅱ	1後		1							1
	合奏演習Ⅱ	1後		1							1
	環境文学入門	1後		2							1
	韓国語入門Ⅰ	1後		1							1
	狂言の世界	1後		2							1
	暮らしから試みるニュース	1後		2							1
	経済原論	1後		2							1
	現代社会と環境教育	1後		2							1
	現代社会を考える	1後		2							1
	コーポレートファイナンス	1後		2							1
	自然体験活動入門講座	1後		2							1
	実験医学・行動心理学	1後		2							1
	社会学の世界	1後		2							1
	初級フィリピン語講座	1後		2							1
	16・17世紀イギリス演劇への招待	1後		2							1
	水産経済学	1後		2							1
	税と法律	1後		2							1
	戦後日本外交史	1後		2							1
	地域ブランドを学ぶ	1後		2							1
中国語入門Ⅰ	1後		1							1	
中国と東アジア世界	1後		2							1	
哲学入門	1後		2							1	
独語入門Ⅰ	1後		1							1	
日本史を読む	1後		2							1	
日本史学	1後		2							1	
日本の焼き物	1後		2							1	
入門：企業のための人材養成Ⅰ	1後		2							1	
農業経済学	1後		2							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目	大学の日本史	1前		2							1
	中国語入門Ⅱ	1前		1							1
	著作権とビジネスコンプライアンス	1前		2							1
	唐代の文学	1前		2							1
	独語入門Ⅱ	1前		1							1
	日本国憲法	1前・後		2							1
	人間と環境の心理学	1前		2							1
	How Language and Music Influences	1前		2							1
	発達臨床心理学	1前		2							1
	犯罪心理学	1前		2							1
	美術への誘い	1前		2							1
	仏語入門Ⅱ	1前		1							1
	文化人類学の世界	1前		2							1
	万葉集—古代人の心とことば—	1前		2							1
	モダン・アート入門	1前		2							1
	ライフスキルの心理学	1前		2							1
	アイデア・発明から特許へ	1後		2							1
	医学・行動心理学入門	1後		2							1
	稲盛和夫のベンチャー企業論	1後		2							1
	合唱Ⅱ	1後		1							1
	合奏演習Ⅱ	1後		1							1
	環境文学入門	1後		2							1
	韓国語入門Ⅰ	1後		1							1
	狂言の世界	1後		2							1
	暮らしから試みるニュース	1後		2							1
	経営学入門	1後		2							1
	経済原論	1後		2							1
	コーポレートファイナンス	1後		2							1
	自然学校へ行こう 実践編Ⅱ	1後		2					1		1
	実験医学・行動心理学	1後		2							1
	社会学の世界	1後		2							1
	初級フィリピン語講座	1後		2							1
	16・17世紀イギリス演劇への招待	1後		2							1
	進化・文化と心理学	1後		2							1
	新聞で日本と世界を学ぶ	1後		2							1
	水産経済学	1後		2							1
	税と法律	1後		2							1
	戦後日本外交史	1後		2							1
	地域ブランドを学ぶ	1後		2							1
	中国語入門Ⅰ	1後		1							1
中国と東アジア世界	1後		2							1	
哲学入門	1後		2							1	
独語入門Ⅰ	1後		1							1	
日本史を読む	1後		2							1	
日本史学	1後		2							1	
農業経済学	1後		2							1	
犯罪と社会	1後		2							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通教育科目	人文・社会学分野	平和学一広島・長崎講座一	1後	2							1	
		仏語入門 I	1後	1							1	
		ブラジルの社会と文化	1後	2							1	
		陽明学入門	1後	2							1	
	小計 (77科目)	—	0	145	0	1	0	0	0	0	76	
自然科学分野		基礎物理学実験	1後	1							1	
		基礎化学実験	1前	1							1	
		基礎生命科学実験	1前	1							1	
		基礎地学実験	1前・後	1							1	
		遺伝のしくみ	1前	2		1						
		宇宙科学	1前	2							1	
	教養基礎科目／教養教育科目		科学ジャーナリズム	1前	2							1
			技術概論	1前	2							1
			技術と文化	1前	2							1
			教養微積分学	1前	2							1
			暮らしの中のバイオ	1前	2		1					
			現代物理学入門	1前	2							1
			娯楽数学	1前	2							1
			行動生態学	1前	2							1
			資源生産管理学	1後	2							1
			地震と火山	1前	2							1
			焼酎	1前・後	2		1					
			神経行動学	1前	2							1
			水産生物学	1前	2							1
			数理科学入門	1前	2							1
			スポーツ実習 (卓球)	1前	1							1
			スポーツ実習 (バスケット)	1前	1							1
			生物とリズム	1前	2							1
			生物と物理	1前	1							1
			相対論を学ぶ	1前	2							1
		データ解析への入門	1前	2							1	
		動物の生態と社会	1前	2							1	
		動物の病気	1前	2							1	
		入門物理 I	1前	2							1	
		乗り物の物理学	1前	2							1	
		Fisheries and Fisheries Sciences	1前	2							1	
	分子生物学入門	1前	2							1		
	身近な話題の生物学	1前	2							1		
	無機化学入門	1前	2							1		
	ものづくり入門	1前	2							1		
	遊び心と科学	1後	2							1		
	新しい物質観	1後	2							1		
	医学・脳科学入門	1後	2							1		
	医学生物学	1後	2							1		
	依頼・介入関係の基礎概念	1後	2							1		
	宇宙の利用	1後	2							1		
	科学技術論	1後	2							1		
	基礎溶液化学	1後	2							1		
	教養線形代数学	1後	2							1		
	健康管理	1後	2							1		
	細胞生物学入門	1後	2							1		
	実験医学・脳科学	1後	2							1		
	情報数学 I	1後	2							1		
	食品・化粧品・医薬品の有機化学	1後	2							1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通教育科目	人文・社会学分野	平和学一広島・長崎講座一	1後	2							1	
		仏語入門 I	1後	1							1	
		ブラジルの社会と文化	1後	2							1	
		陽明学入門	1後	2							1	
	小計 (81科目)	日	0	149	0	1	3	0	0	0	77	
自然科学分野		基礎物理学実験	1後	1							1	
		基礎化学実験	1前	1							1	
		基礎生命科学実験	1前	1							1	
		基礎地学実験	1前・後	1							1	
		遺伝のしくみ	1前	2		1						
		宇宙科学	1前	2							1	
	教養基礎科目／教養教育科目		Elements of Fisheries Science	1前・後	2							1
			科学ジャーナリズム	1前	2							1
			技術概論	1前	2							1
			技術と文化	1前	2							1
			教養微積分学	1前	2							1
			暮らしの中のバイオ	1前	2		1					
			現代物理学入門	1前	2							1
			娯楽数学	1前	2							1
			行動生態学	1前	2							1
			資源生産管理学	1後	2							1
			地震と火山	1前	2							1
			焼酎	1前・後	2		1					
			神経行動学	1前	2							1
			水産生物学	1前	2							1
			数理科学入門	1前	2							1
			スポーツサイエンス	1前	2							1
			スポーツ実習 (バスケット)	1前	1							1
			生物とリズム	1前	2							1
			生物と物理	1前	1							1
		相対論を学ぶ	1前	2							1	
		データ解析への入門	1前	2							1	
		動物の生態と社会	1前	2							1	
		動物の病気	1前	2							1	
		入門物理 I	1前	2							1	
		乗り物の物理学	1前	2							1	
	分子生物学入門	1前	2							1		
	身近な話題の生物学	1前	2							1		
	無機化学入門	1前	2							1		
	ものづくり入門	1前	2							1		
	遊び心と科学	1後	2							1		
	新しい物質観	1後	2							1		
	医学・脳科学入門	1後	2							1		
	医学生物学	1後	2							1		
	依頼・介入関係の基礎概念	1後	2							1		
	宇宙の利用	1後	2							1		
	応用微生物学	1後	2							1		
	科学技術論	1後	2							1		
	基礎溶液化学	1後	2							1		
	教養線形代数学	1後	2							1		
	細胞生物学入門	1後	2							1		
	実験医学・脳科学	1後	2							1		
	情報数学 I	1後	2							1		
	情報セキュリティ入門	1後	2							1		
	食品・化粧品・医薬品の有機化学	1後	2							1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目	植物学入門	1後		2							1
	植物生態学	1後		2							1
	初心者のためのサバイバル生物学	1後		2							1
	森林科学	1後		2							1
	水圏環境保全科学	1後		2							1
	水産食品科学	1後		2							1
	水産増養殖学	1後		2							1
	スポーツサイエンス	1後		2							1
	スポーツ実習 (バドミントン)	1後		1							1
	生化学実験 I	1後		2							1
	生命と炭素化合物	1後		2							1
	生命科学	1後		2							1
	生命科学情報活用 1	1後		2							1
	地球と環境	1後		2							1
	DNAの科学	1後		2							1
	電気電子工学入門	1後		2							1
	身近な科学	1後		2							1
	基礎生物学入門	1前		2			1				
	基礎化学入門A	1前		2							1
	基礎化学入門B	1前		2		1					
	基礎物理学入門	1後		2							1
基礎数学入門	1前		2							1	
基礎統計学入門	1後		2							1	
小計 (71科目)		—	0	134	0	3	2	0	0	0	66
統合 I (課題発見)	いのちと地域を守る防災学 I	1前		2							1
	かごしま教養プログラム	1前		2							1
	環境ビジネス 1	1前		2							1
	キャリアデザイン	1前・後		2							1
	グローバル・イニシアティブ概論	1前・後		2							1
	グローバル社会を生きる	1前		2							1
	自然学校へ行こう実践編 I	1前		2			1				
	実用英語短期講座 16	1前		2							1
	社会人としての救急措置入門	1前		2							1
	人生における出会いの意義と役割	1前・後		2							1
	生命化学への招待	1前		2							1
	大学生のための社会人基礎力入門	1前・後		2							1
	大学で学ぶ	1前		2							1
	地球環境保全のための国際協力	1前		2							1
	博物館へのいざない	1前		2							1
	防災フィールドワーク	1前		2							1
	鹿児島県の地域に学ぶ	1後		2							1
	鹿児島大学に学ぶ	1後		2							1
	現代社会と大学	1後		2							1
	自然学校へ行こう実践編 II	1後		2			1				
	手話入門	1後		2							1
消費者教育	1後		2							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目	植物学入門	1後		2							1
	植物生態学	1後		2							1
	初心者のためのサバイバル生物学	1後		2							1
	森林科学	1後		2							1
	水圏環境保全科学	1後		2							1
	水産食品科学	1後		2							1
	水産増養殖学	1後		2							1
	スポーツサイエンス	1後		2							1
	スポーツ実習 (バドミントン)	1後		1							1
	生化学実験 I	1後		2							1
	生命と炭素化合物	1後		2							1
	生命科学	1後		2							1
	生命科学情報活用 1	1後		2							1
	地球と環境	1後		2							1
	DNAの科学	1後		2							1
	電気電子工学入門	1後		2							1
	身近な科学	1後		2							1
	基礎生物学入門	1前		2						1	
	基礎化学入門A	1前		2							1
	基礎化学入門B	1前		2				1			
	基礎物理学入門	1後		2							1
基礎数学入門	1前		2							1	
基礎統計学入門	1後		2							1	
小計 (73科目)		日	0	139	0	3	2	0	0	0	68
統合 I (課題発見)	稲盛哲学：稲盛研究所の最高峰が伝授	1前		2							1
	いのちと地域を守る防災学 I	1前		2							1
	Intercultural Understanding and Acceptance	1前・後		2							1
	かごしま教養プログラム	1前		2							1
	環境ビジネス 1	1前		2							1
	キャリアデザイン	1前・後		2							1
	共生のためのフェア・トレード	1前		2							1
	グローバル・イニシアティブ概論	1前・後		2							1
	グローバル社会を生きる	1前		2							1
	自然体験活動入門講座	1前		2				1			
	実用英語短期講座	1前		2							1
	社会人としての救急措置入門	1前		2							1
	進取の精神を学ぶ	1前		2							1
	人生における出会いの意義と役割	1前・後		2							1
	生命化学への招待	1前		2							1
	大学生のための社会人基礎力入門	1前・後		2							1
	大学で学ぶ	1前		2							1
	地球環境保全のための国際協力	1前		2							1
	防災フィールドワーク	1前		2							1
	アメーバ経営における稲盛経営哲学	1後		2							1
	鹿児島大学に学ぶ	1後		2							1
国際協力論	1後		2							1	
手話入門	1後		2							1	
消費者教育	1後		2							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目	女性学入門	1後		2							1
	進取の精神：その現在・過去・未来	1後		2							1
教養基礎科目 統一（課題発見） 教養教育科目	全人的歯科医療実践学	1後		2							1
	男女共同参画とキャリアデザイン	1後		2							1
	小計（26科目）	—	0	52	0	0	2	0	0	0	24
	奄美の民族文化	1前・後		2							1
統一（課題解決）	イスラームの多様性を学ぶ	1前		2							1
	稲盛和夫のリーダー論	1前		2							1
教養基礎科目 統一（課題発見） 教養教育科目	かごしまフィールドスクール	1前		2							1
	鹿児島探訪—環境—	1前・後		2							1
教養基礎科目 統一（課題発見） 教養教育科目	鹿児島探訪—文化—	1前		2							1
	環境と進化の科学	1前		2							1
教養基礎科目 統一（課題発見） 教養教育科目	がんはなぜおこるのか	1前		2							1
	口と顔の科学	1前・後		2							1
教養基礎科目 統一（課題発見） 教養教育科目	国際異文化交流 I	1前		2							1
	国際関係論	1前		1							1
教養基礎科目 統一（課題発見） 教養教育科目	国際協力体験講座—タイコース—	1前		2		1					
	国際協力体験講座—ミャンマーコース—	1前		2		1					
教養基礎科目 統一（課題発見） 教養教育科目	最先端医療を創出するバイオ研究	1前		2							1
	自然学校インターンシップ I	1前		2			1				
教養基礎科目 統一（課題発見） 教養教育科目	自然学校へ行こう	1前		2			1				
	実践キャリアデザイン	1前		2							1
教養基礎科目 統一（課題発見） 教養教育科目	シラス地域学	1前		2							1
	滞在者のためのコミュニケーションスキル：中国編	1前		2							1
教養基礎科目 統一（課題発見） 教養教育科目	短期派遣留学 I	1前・後		1							1
	短期派遣留学 II	1前・後		1							1
教養基礎科目 統一（課題発見） 教養教育科目	地域環境論	1前		2							1
	地域防災学実践 I	1前		2							1
教養基礎科目 統一（課題発見） 教養教育科目	南米における進取の気風研修計画	1前		2							1
	ピアカウンセリング入門	1前・後		2							1
教養基礎科目 統一（課題発見） 教養教育科目	東アジア社会の共通課題は何か？	1前		2							1
	ヒトの身体の仕組みと働き	1前		2							1
教養基礎科目 統一（課題発見） 教養教育科目	ヒトの病気の成り立ちと予防 I	1前		2							1
	北米におけるグローバル人材育成	1前		2							1
教養基礎科目 統一（課題発見） 教養教育科目	南太平洋多島域	1前		2							1
	屋久島の環境文化 I—植生—	1前		2							1
教養基礎科目 統一（課題発見） 教養教育科目	屋久島の環境文化 III—産業—	1前		2							1
	有機農業 I—新しい食と農のかたち	1前		2			1				
教養基礎科目 統一（課題発見） 教養教育科目	有機農業 III—田んぼでアウトドア	1前		2			1				
	留学生のための異文化理解	1前・後		2							1
教養基礎科目 統一（課題発見） 教養教育科目	いのちと地域を守る防災学 II	1後		2							1
	英語によるグローバル人材育成	1後		2							1
教養基礎科目 統一（課題発見） 教養教育科目	海外研修基礎コース in カリフォルニア	1後		2							1
	海外研修基礎コース in 東南アジア	1後		2							1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目	世界の中のイスラーム	1後		2							1
	進取の精神と鹿児島大学	1後		2							1
教養基礎科目 統一（課題発見） 教養教育科目	全人的歯科医療実践学	1後		2							1
	男女共同参画とキャリアデザイン	1後		2							1
	地域リサーチ・スタートアップ	1後		2							1
	日本で学ぶ国際関係	1後		2							1
小計（30科目）	日	0	60	0	0	1	0	0	0	0	29
統一（課題解決）	奄美の民族文化	1前・後		2							1
	稲盛和夫のリーダー論	1前		2							1
統一（課題解決）	かごしまフィールドスクール	1前		2							1
	鹿児島探訪—環境—	1前・後		2							1
教養基礎科目 統一（課題発見） 教養教育科目	鹿児島探訪—文化—	1前		2							1
	環境と進化の科学	1前		2							1
教養基礎科目 統一（課題発見） 教養教育科目	がんはなぜおこるのか	1前		2							1
	口と顔の科学	1前・後		2							1
教養基礎科目 統一（課題発見） 教養教育科目	国際異文化交流 I	1前		2							1
	国際関係論	1前		1							1
教養基礎科目 統一（課題発見） 教養教育科目	国際協力体験講座—タイコース—	1前		2		1					
	国際協力体験講座—ミャンマーコース—	1前		2		1					
教養基礎科目 統一（課題発見） 教養教育科目	最先端医療を創出するバイオ研究	1前		2							1
	自然学校インターンシップ I	1前		2				1			
教養基礎科目 統一（課題発見） 教養教育科目	民家民泊体験講座：里山の家庭教師	1前		2				1			
	実践キャリアデザイン	1前		2							1
教養基礎科目 統一（課題発見） 教養教育科目	滞在者のためのコミュニケーションスキル：中国編	1前		2							1
	派遣留学 I	1前・後		1							1
教養基礎科目 統一（課題発見） 教養教育科目	派遣留学 II	1前・後		1							1
	地域環境論	1前		2							1
教養基礎科目 統一（課題発見） 教養教育科目	地域キャリアデザイン	1前		2							1
	ピアカウンセリング入門	1前・後		2							1
教養基礎科目 統一（課題発見） 教養教育科目	ヒトの身体の仕組みと働き	1前		2							1
	ヒトの病気の成り立ちと予防 I	1前		2							1
教養基礎科目 統一（課題発見） 教養教育科目	北米におけるグローバル人材育成	1前		2							1
	南太平洋多島域	1前		2							1
教養基礎科目 統一（課題発見） 教養教育科目	屋久島の環境文化 I—植生—	1前		2							1
	屋久島の環境文化 III—産業—	1前		2							1
教養基礎科目 統一（課題発見） 教養教育科目	有機農業 I—新しい食と農のかたち	1前		2				1			
	有機農業 III—田んぼでアウトドア	1前		2				1			
教養基礎科目 統一（課題発見） 教養教育科目	留学生のための異文化理解	1前・後		2							1
	いのちと地域を守る防災学 II	1後		2							1
教養基礎科目 統一（課題発見） 教養教育科目	英語によるグローバル人材育成	1後		2							1
	海外研修基礎コース in 東南アジア	1後		2							1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目	海外研修基礎コース inハワイ	1後		2							1
	鹿児島探訪ー循環型社会と世界遺産ー	1後		2							1
	鹿児島探訪ー地域産業ー	1後		2							1
	鹿児島の四季 キャンパス俳句会	1後		2							1
	環境ビジネス2	1後		2							1
	九州の古墳文化	1後		2							1
	共生のためのフェア・トレード	1後		2							1
	共生のためのフェア・トレードII	1後		2							1
	健康を創り、守る	1後		2							1
	国際異文化交流II	1後		2							1
	国際感覚を持つバイテク人材育成	1後		2							1
	国際協力論	1後		2							1
	自己理解・他者理解と障害理解	1後		2							1
	自然学校インターンシップII	1後		2			1				
	自然環境保全と世界遺産	1後		2							1
	島のしくみ	1後		2							1
	地域就業キャリアデザイン	1後		2							1
	地域防災学実践II	1後		2							1
	ヒトの病気の成り立ちと予防II	1後		2							1
	放射線の世界	1後		2							1
森・ひと・体験	1後		2							1	
屋久島の環境文化IIー生き物ー	1後		2							1	
有機農業II 有機農業入門	1後		2							1	
小計(62科目)		ー	0	121	0	2	5	0	0	0	55
専門教育科目	農業と社会	1前	2			2	1				
	農学入門ー食・生命・環境科学の挑戦ー	1前	1			2	2				
	森林科学概論	1後	2			4	5	1			
	地域環境システム学概論	1後	2				1				
	農業気象環境学	2前	2				1				
	災害地形学	2後	2			1					
	測量学I	2後	2				1				
	測量学実習I	2後	1				1				
	測量学II	3前	2			1					
	測量学実習II	3前	1				1				
小計(10科目)		ー	17	0	0	10	13	0	1	0	0

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目	海外研修基礎コース inハワイ	1後		2							1
	鹿児島探訪ー循環型社会と世界遺産ー	1後		2							1
	鹿児島探訪ー地域産業ー	1後		2							1
	鹿児島の四季 キャンパス俳句会	1後		2							1
	環境ビジネス2	1後		2							1
	九州の古墳文化	1後		2							1
	健康を創り、守る	1後		2							1
	国際異文化交流II	1後		2							1
	国際感覚を持つバイテク人材育成	1後		2							1
	自己理解・他者理解と障害理解	1後		2							1
	自然学校インターンシップII	1後		2			1				
	自然環境保全と世界遺産	1後		2							1
	島のしくみ	1後		2							1
	地域就業キャリアデザイン	1後		2							1
	ヒトの病気の成り立ちと予防II	1後		2							1
	放射線の世界	1後		2							1
	森・ひと・体験	1後		2							1
	屋久島の環境文化IIー生き物ー	1後		2							1
	屋久島の環境文化IVー生活と文化ー	1後		2							1
	有機農業II 有機農業入門	1後		2							1
小計(54科目)		日	0	105	0	2	5	0	0	0	47
専門教育科目	農業と社会	1前	2			2	1				
	農学入門	1前	1				12	3		1	
	森林科学概論	1後	2			4	5			1	
	地域環境システム学概論	1後	2				1				
	農業気象環境学	2前	2				1				
	災害地形学	2後	2				1				
	測量学I	2後	2				1				
	測量学実習I	2後	1				1				
	測量学II	3前	2			1					
	測量学実習II	3前	1				1				
小計(10科目)		ー	17	0	0	20	14	0	2	0	0

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
専門 教育 科目	遺伝学	1後		2			1					
	基礎統計学	2前	2			1	1					
	構造力学	2前	2				1					
	森林生態学	2前	2				1					
	森林保護学	2前	2			1						
	森林経済学	2前	2			1						
	木質工学	2前	2				1					
	科学基礎演習	2前	1			4	5		1			
	樹木実習	2前	1			1	1					
	暖帯林実習	2前	1			1	1					
	応用数学	2前		2		1	1		1			
	土壌科学	2前		2		1						
	温帯林概論	2前		2								1
	屋久島実習	2前		1		3	5		1			
	森林政策学	2後	2			1						
	森林計測学	2後	2				1					
	森林水文学	2後	2				1					
	森林基礎実習	2後	2			3	3					
	森林計測学実習	2後	1				1					
	木質工学実験	2後	1				1					
	森林事業体論	2後		2		1						
	森林環境学	2後		2		1						
	森林微生物・きのこ学	2後		2			1					
	育林学	3前	2			1						
	森林利用学	3前	2			1						
	地域計画学	3前	2			1						
	砂防学	3前	2			1						
	森林生態学実習	3前	1			1	1					
	砂防学実習	3前	1				1					
	森林利用学実習	3前	1			1						
	森林政策学実習	3前		2		1						
	環境水理学	3前		2			1					
	樹病学	3後	2				1					
	森林キャリアデザイン	3後	2			1						1
	森林科学欧文演習	3後	1			4	5		1			
	森林動物学	3後		2		1						
	景観デザイン学	3後		2					1			
	バイオマス工学	3後		2		1						
	地盤環境工学	3後		2			1					
	農業経済学入門	3後		2		1						
	森林政策学演習	3後		1		1						
	フォレスター総合実習	3後		2			1					
	国際森林論	4前		2			1					
	卒業論文	4通		6		4	5		1			
小計(44科目)		—	81	34	0	60	69	0	8	0	2	

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
専門 教育 科目	遺伝学	1後		2			1					
	基礎統計学	2前	2			1	1					
	構造力学	2前	2				1					
	森林生態学	2前	2				1					
	森林保護学	2前	2			1						
	森林経済学	2前	2			1						
	木質工学	2前	2				1					
	科学基礎演習	23前	1			4	5		1			
	樹木実習	2前	1			1	1					
	暖帯林実習	2前	1			1	1					
	応用数学	2前		2		1	1		1			
	土壌科学	2前		2		1						
	温帯林概論	2前		2								1
	屋久島実習	2前		1		3	5		1			
	森林政策学	2後	2			1						
	森林計測学	2後	2				1					
	森林水文学	2後	2				1					
	森林基礎実習	2後	2			3	3					
	森林計測学実習	2後	1				1					
	木質工学実験	2後	1				1					
	森林事業体論	2後		2		1						
	森林環境学	2後		2		1						
	森林微生物・きのこ学	2後		2			1					
	育林学	3前	2			1						
	森林利用学	3前	2			1						
	地域計画学	3前	2			1						
	砂防学	3前	2			1						
	森林生態学実習	3前	1			1	1					
	砂防学実習	3前	1				1					
	森林利用学実習	3前	1			1						
	森林政策学実習	3前		2		1						
	環境水理学	3前		2			1					
	樹病学	3後	2				1					
	森林キャリアデザイン	3後	2			1						1
	森林科学欧文演習	3後	1			4	5		1			
	森林動物学	3後		2		1						
	景観デザイン学	3後		2					1			
	バイオマス工学	3後		2		1						
	地盤環境工学	3後		2			1					
	農業経済学入門	3後		2		1						
	森林政策学演習	3後		1		1						
	フォレスター総合実習	3後		2			1					
	国際森林論	4前		2			1					
	卒業論文	4通		6		4	5		1			
小計(44科目)		—	47	34	0	40	43	0	6	0	2	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	応用数学	2前	2			1	1		1			
	応用力学	2前	2			1						
	環境水理学	2前	2				1					
	環境教育と農山村振興	2前		2			1		1			
	森林生態学	2前		2			1					
	畜産学	2前		2		2	1					
	農業経営学	2前		2		1						
	地盤環境工学	2後	2				1					
	野生生物保護学	2後		1							1	
	農山村フィールドワークⅠ	2後		1			1		1			
	農業生産学実習	2後	1			1	1					
	農業経済学入門	2後		2		1						
	作物学	2後		2			1					
	害虫学	2後		2		1						
	森林水文学	2後		2			1					
	農業水利環境学	3前	2			1						
	環境計測学	3前	2			1						
	地域環境エネルギー論	3前	2			1						
	農地保全学	3前	2				1		1			
	砂防学	3前	2			1						
	地域計画学	3前	2			1						
	水土実験	3前		1			1		1			
	環境物理学実験	3前		1					1			
	土壌科学	3前		2		1						
	学外研修	3通		1			1					
	地域環境情報解析学	3後	2				1					
	農業機械学	3後	2							1		
	専門英語	3後	2				1					
	バイオマス工学	3後		2		1						
	エネルギー利用工学	3後		2		1						
	景観デザイン学	3後		2					1			
	材料施工管理学	3後		1							1	
	地域環境システム学演習	3後		1		1	2					
	農山村フィールドワークⅡ	3後		1			1		1			
	生物統計学	3後		2			1					
	国際農業資源学	3後		2		1						
	熱帯作物学	3後		2		1						
	植物栄養・肥料学	4前		2			1					
	農村計画学	4前		2			1					
	国民経済と農業	4前		2		1						
	食品プロセス学	4前		2			1					
	卒業論文	4通	6			6	4		2			
小計(42科目)		—	33	46	0	26	26	0	11	0	2	
合計(381科目)			127	534	0	93	99	0	19	0	243	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	応用数学	2前	2			1	1		1			
	応用力学	2前	2			1						
	環境水理学	2前	2				1					
	環境教育と農山村振興	2前		2			1		1			
	森林生態学	2前		2			1					
	畜産学	2前		2		2	1					
	農業経営学	2前		2		1						
	地盤環境工学	2後	2				1					
	野生生物保護学	2後		1							1	
	農山村フィールドワークⅠ	2後		1			1		1			
	農業生産学実習	2後	1			1	1					
	農業経済学入門	2後		2		1						
	作物学	2後		2			1					
	害虫学	2後		2		1						
	森林水文学	2後		2			1					
	農業水利環境学	3前	2			1						
	環境計測学	3前	2			1						
	地域環境エネルギー論	3前	2			1						
	農地保全学	3前	2				1		1			
	砂防学	3前	2			1						
	地域計画学	3前	2			1						
	水土実験	3前		1			1		1			
	環境物理学実験	3前		1					1			
	土壌科学	3前		2		1						
	学外研修	3通		1			1					
	地域環境情報解析学	3後	2				1					
	農業機械学	3後	2							1		
	専門英語	3後	2				1					
	バイオマス工学	3後		2		1						
	エネルギー利用工学	3後		2		1						
	景観デザイン学	3後		2					1			
	材料施工管理学	3後		1							1	
	地域環境システム学演習	3後		1		1	2					
	農山村フィールドワークⅡ	3後		1			1		1			
	生物統計学	3後		2			1					
	国際農業資源学	3後		2		1						
	熱帯作物学	3後		2		1						
	植物栄養・肥料学	4前		2			1					
	農村計画学	4前		2			1					
	国民経済と農業	4前		2		1						
	食品プロセス学	4前		2			1					
	卒業論文	4通	6			6	4		2			
小計(42科目)		—	33	46	0	26	26	0	11	0	2	
合計(365科目)		—	127	535	0	103	102	0	20	0	242	

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成28年度】

共通教育科目の見直しにより当該科目を全て変更

【平成29年度】

授業内容の充実のため科目の変更

- ・教育効果の充実のため、「映画論」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「鹿児島から考える多文化共生」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「韓国語入門Ⅱ」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「起業—ビジネスの発見と創出」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「キャリア・恋人・コミュニケーションの社会学」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「こころと「多様な生き方」を学ぶ」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「自己理解の心理学」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「自然学校へ行こう」「統合Ⅰ（課題発見）」から「人文・社会科学分野」へ科目区分の変更。
- ・教育効果の充実のため、「自然学校へ行こう 実践編Ⅰ」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「司法制度論」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「書物に見る日本近代文学」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「人種主義（レイシズム）を考える」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「新聞で社会の今を学ぶ」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「心理学入門」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「森林経済学Ⅰ」の科目名を「森林経済学」に変更。
- ・教育効果の充実のため、「世界の中のイスラーム」を「人文・社会科学分野」から「統合Ⅰ（課題発見）」へ科目区分の変更。
- ・教育効果の充実のため、「中国語入門Ⅱ」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「地方自治体の課題と政策」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「地理学」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「独語入門Ⅱ」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「入門：起業のための人材養成Ⅱ」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「東アジア社会史」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「仏国入門Ⅱ」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「文化人類学の世界」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「モダン・アート入門」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「倫理学入門」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「ウォッチング現代政治」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「経営学入門」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「現代社会と環境教育」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「現代社会を考える」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「進化・文化と心理学」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「新聞で日本と世界を学ぶ」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「日本の焼き物」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「入門：企業のための人材養成Ⅰ」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「犯罪と社会」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「Elements of Fisheries Science」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「Fisheries and Fisheries Scieces」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「応用微生物学」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「健康管理」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「情報セキュリティ入門」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「植物生態学」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「稲盛哲学：稲盛研究所の最高峰が伝授」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「Intercultural Understanding and Acceptance」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「共生のためのフェア・トレード」を「統合Ⅱ（課題発見）」から「統合Ⅰ（課題発見）」へ科目区分の変更。
- ・教育効果の充実のため、「進取の精神を学ぶ」を新規開講。
- ・授業内容の充実のため、「博物館へのいざない」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「アメーバ経営における稲盛経営哲学」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「鹿児島地域の学ぶ」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「国際協力論」を「統合Ⅱ（課題発見）」から「統合Ⅰ（課題発見）」の科目区分で開講。
- ・教育効果の充実のため、「現代社会と大学」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「自然学校へ行こう 実践編Ⅱ」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「女性学入門」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「地域リサーチ・スタートアップ」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「日本で学国際関係」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「イスラームの多様性を学ぶ」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「シラス地域学」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「民家民泊体験講座：里山の家庭教師」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「短期派遣留学Ⅰ」の科目名を「派遣留学Ⅰ」に変更。
- ・教育効果の充実のため、「短期派遣留学Ⅱ」の科目名を「派遣留学Ⅱ」に変更。
- ・教育効果の充実のため、「地域キャリアデザイン」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「地域防災学実践Ⅰ」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「南米における進取の気風研修計画」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「東アジア社会の共通課題は何か？」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「海外研修基礎コースinカリフォルニア」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「共生のためのフェア・トレードⅡ」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「地域防災学実践Ⅱ」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「屋久島の環境文化Ⅳ—生活と文化—」を新規開講。

【平成30年度】

- ・授業内容の充実のため、「アラビア入門Ⅰ」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「生き方」としての宗教論を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「意思決定論」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「稲盛和夫のベンチャー企業論」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・授業内容の充実のため、「映画論」を隔年開講。
- ・授業内容の充実のため、「関わりあいの心理学」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「鹿児島探訪－歴史－」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。
- ・教育効果の充実のため、「鹿児島探訪－歴史－」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「キャリア・恋人・コミュニケーションの社会学」を隔年開講。
- ・教育効果の充実のため、「グローバル人材育成（雲南）」の配当年次を「1前・1後」から「1後」に変更。
- ・授業内容の充実のため、「国際経済学入門」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「人種主義（レイシズム）を考える」の配当年次を「1前・1後」から「1後」に変更。
- ・教育効果の充実のため、「心理学入門」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。
- ・授業内容の充実のため、「司法制度論」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「大学の日本史」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「地理学」を隔年開講。
- ・授業内容の充実のため、「貞観政要を読む－帝王学入門－」を新規開講。
- ・授業内容の充実のため、「発達臨床心理学」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「犯罪心理学」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「東アジア社会史」を隔年開講。
- ・授業内容の充実のため、「簿記入門」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「ライフスキルの心理学」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「倫理学入門」を隔年開講。
- ・教育効果の充実のため、「医学・行動心理学入門」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・教育効果の充実のため、「狂言の世界」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「災害と考古学」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「実験医学・行動心理学」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・教育効果の充実のため、「社会学の世界」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「税と法律」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・授業内容の充実のため、「タイ文化研究入門」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「中国と東アジア世界」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・授業内容の充実のため、「入門：起業のための人材育成Ⅱ」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「犯罪と社会」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「ブラジルの社会と文化」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「Elements of Fisheries Sciences」の配当年次を「1前後」から「1後」に変更。
- ・教育効果の充実のため、「行動生態学」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。
- ・授業内容の充実のため、「生物学概論」を新規開講。
- ・授業内容の充実のため、「スポーツ実習（バスケット）」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「動物進化学」を新規開講。
- ・授業内容の充実のため、「入門物理Ⅰ」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「放射線とくらし・地域」を新規開講。
- ・授業内容の充実のため、「医学・脳科学入門」を「自然科学分野」から「統合Ⅱ（課題発見）」へ科目区分の変更。
- ・授業内容の充実のため、「応用微生物学」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・授業内容の充実のため、「家畜の歴史」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「健康管理」を隔年開講。
- ・授業内容の充実のため、「実験医学・脳科学」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「植物学入門」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「森林科学」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「生命と炭素化合物」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「世界を変えた有機分子－有機合成の発展と歴史」を新規開講。
- ・授業内容の充実のため、「身近な科学」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「動物の感覚・脳・行動」を新規開講。
- ・授業内容の充実のため、「力学入門Ⅰ」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「自然体験活動入門講座」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・教育効果の充実のため、「防災フィールドワーク」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。
- ・授業内容の充実のため、「鹿児島大学に学ぶ」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「世界の中のイスラーム」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「全人的歯科医療実践学」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・授業内容の充実のため、「男女共同参画とキャリアデザイン」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「男女共同参画社会」を新規開講。
- ・授業内容の充実のため、「グローバル人材育成（米国ノースダコタ）」を新規開講。
- ・授業内容の充実のため、「国際協力体験講座－タイコース－」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「実践キャリアデザイン」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「シラス地域学」を隔年開講。
- ・教育効果の充実のため、「滞在者のためのコミュニケーションスキル：中国編」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。
- ・授業内容の充実のため、「社会システム・政策研究（タイ研修）」を新規開講。
- ・授業内容の充実のため、「進取の精神海外研修inベトナム」を新規開講。
- ・教育効果の充実のため、「南米における進取の気風研修計画」を隔年開講。
- ・教育効果の充実のため、「北米におけるグローバル人材育成」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「屋久島の環境文化Ⅰ－植生－」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。
- ・授業内容の充実のため、「Intercultural Communication for Global Citizens」を新規開講。
- ・授業内容の充実のため、「英語によるグローバル人材育成」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「鹿児島四季キャンパス俳句」を隔年開講に変更。
- ・授業内容の充実のため、「鹿児島における多文化共生」を新規開講。
- ・授業内容の充実のため、「身近な科学」を隔年開講に変更。
- ・教育効果の充実のため、「国際協力論」を「統合Ⅱ（課題発見）」でも開講。
- ・教育効果の充実のため、「島のしくみ」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・教育効果の充実のため、「屋久島の環境文化Ⅱ－生き物－」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。

【平成31年度】

--	--

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

コース	設置時の計画				変更状況				備考
	必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
森林科学	44 科目	283 科目	0 科目	327 科目	51 科目 [7]	279 科目 [Δ4]	0 科目 [0]	330 科目 [3]	
地域システム学	33 科目	292 科目	0 科目	325 科目	40 科目 [7]	288 科目 [Δ4]	0 科目 [0]	328 科目 [3]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：Δ1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目と廃止科目の計		=	0
設置時の計画の授業科目数の計			
・ 森林科学コース	0	=	0
・ 地域環境システム学コース	0	=	0
	325		

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体			
	校舎敷地	525,967 510,722 m ²	0 m ²	0 m ²	525,967 510,722 m ²		区分の見直し等による変更(30)		
	運動場用地	106,929 m ²	0 m ²	0 m ²	106,929 m ²				
	小 計	632,896 617,651 m ²	0 m ²	0 m ²	632,896 617,651 m ²				
	そ の 他	35,960,681 35,976,028 m ²	0 m ²	0 m ²	35,960,681 35,976,028 m ²				
	合 計	36,593,577 36,593,679 m ²	0 m ²	0 m ²	36,593,577 36,593,679 m ²				
(2) 校舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体			
		241,689 208,888 m ²	0 m ²	0 m ²	241,689 208,888 m ²	区分の見直し等による変更(30)			
		(241,689) (208,888 m ²)	(0 m ²)	(0 m ²)	(241,689) (208,888 m ²)				
(3) 教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体			
	145 室	287 室	1,662 室	29 室 (補助職員 0 人)	5 室 (補助職員 0 人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	農学部 農林環境科学科			26 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	教育研究の充実及び購入計画の見直し等による変更(30) 大学全体	
	農学部	1,288,239 [374,399] 1,267,106 [367,041] (1,288,239 [374,399]) (1,267,106 [367,041])	36,422 [11,782] 36,010 [11,705] (36,422 [11,782]) (36,010 [11,705])	6,242 [5,926] 5,509 [5,506] (6,242 [5,926]) (5,509 [5,506])	8,439 8,563 (8,439) (8,563)	1,725 (1,725)	1,354,970 (1,354,970)		
	計	1,288,239 [374,399] 1,267,106 [367,041] (1,288,239 [374,399]) (1,267,106 [367,041])	36,422 [11,782] 36,010 [11,705] (36,422 [11,782]) (36,010 [11,705])	6,242 [5,926] 5,509 [5,506] (6,242 [5,926]) (5,509 [5,506])	8,439 8,563 (8,439) (8,563)	1,725 (1,725)	1,354,970 (1,354,970)		
(6) 図書館	面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			集計方法の見直し等による変更(30)		
	15,479 m ²	1,142 1,203 席		1,205,000 1,227,500 冊					
(7) 体育館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要							
	4,658 m ²	陸上競技場、球技場、野球場、テニスコート、武道場、室内プール、艇庫、弓道場							
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員 1 人 当 り 研 究 費 等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
	共 同 研 究 費 等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円		
	学生 1 人 当 り 納 付 金	第 1 年 次	第 2 年 次	第 3 年 次	第 4 年 次	第 5 年 次	第 6 年 次		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
学生納付金以外の維持方法の概要									

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	鹿児島大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入学 定 学 員	収 容 員	学位又 は 称 号	平均入 学 定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
《AC対象学部等》									
農学部									
農業生産科学科	4	75	-	225	学士 (農学)	1.08	平成28年度	鹿児島市郡元一丁目 21番24号	
食料生命科学科	4	70	-	210	学士 (農学)	1.01	平成28年度	同上	
農林環境科学科	4	60	-	180	学士 (農学)	0.99	平成28年度	同上	
生物生産学科	4	-	-	-	学士 (農学)		平成2年度	同上	平成28年度学生募 集停止
生物資源化学科	4	-	-	-	学士 (農学)		平成2年度	同上	平成28年度学生募 集停止
生物環境学科	4	-	-	-	学士 (農学)		平成2年度	同上	平成28年度学生募 集停止
法文学部			3年次 10	20					編入学定員は学部全体 の定員で外数。改組前 の編入学定員は、平成 31年度より学生募集停 止。
法経社会学科	4	245		490	学士 (法学・経 済学・学 術)	1.04	平成29年度	鹿児島市郡元一丁目 21番30号	
人文学科	4	165		330	学士 (文学)	1.01	平成29年度	同上	
法政策学科	4	-		-	学士 (法学)		平成9年度	同上	平成29年度学生募 集停止
経済情報学科	4	-		-	学士 (経済学)		平成9年度	同上	平成29年度学生募 集停止
人文学科	4	-		-	学士 (文学)		昭和54年度	同上	平成29年度学生募 集停止
教育学部									
学校教育教員養成課程	4	200	-	850	学士 (教育学)	1.03	平成9年度	鹿児島市郡元一丁目 20番6号	平成29年度入学定 員減(25人)
特別支援教育教員養成課程	4	15	-	60	学士 (教育学)	1.01	昭和49年度	同上	
生涯教育総合課程	4	-	-	-	学士 (教育学)		平成9年度	同上	平成29年度学生募 集停止
理学部									
数理情報科学科	4	40	-	160	学士 (理学)	1.04	平成9年度	鹿児島市郡元一丁目 21番35号	
物理科学科	4	45	-	180	学士 (理学)	1.04	平成9年度	同上	
生命化学科	4	50	-	200	学士 (理学)	1.02	平成9年度	同上	
地球環境科学科	4	50	-	200	学士 (理学)	1.05	平成9年度	同上	

医学部										
医学科	6	107	2年次 10	692	学士 (医学)	1.00	昭和30年度	鹿児島市桜ヶ丘八丁目35番1号	(編入学定員は内数)	
保健学科										
看護学専攻	4	80	3年次 10	340	学士 (看護学)	1.00	平成11年度	同上	(編入学定員は内数)	
理学療法学専攻	4	20	3年次 5	90	学士 (保健学)	1.00	平成11年度	同上	同上	
作業療法学専攻	4	20	3年次 5	90	学士 (保健学)	1.00	平成11年度	同上	同上	
歯学部										
歯学科	6	53	-	318	学士 (歯学)	1.00	昭和52年度	鹿児島市桜ヶ丘八丁目35番1号		
工学部			3年次 20	40					編入学定員は学部全体の定員で外数。	
機械工学科	4	94		376	学士 (工学)	1.02	昭和30年度	鹿児島市郡元一丁目21番40号		
電気電子工学科	4	78		312	学士 (工学)	1.06	平成4年度	同上		
建築学科	4	55		220	学士 (工学)	1.07	昭和30年度	同上		
環境化学プロセス工学科	4	35		140	学士 (工学)	1.05	平成21年度	同上		
海洋土木工学科	4	48		192	学士 (工学)	1.02	平成4年度	同上		
情報生体システム工学科	4	80		320	学士 (工学)	1.06	平成21年度	同上		
化学生命工学科	4	50		200	学士 (工学)	1.05	平成21年度	同上		
水産学部										
水産学科	4	140	-	560	学士 (水産学)	1.03	昭和50年度	鹿児島市下荒田四丁目50番20号	平成27年度入学定員増(10人)	
水産教員養成課程	4	-	-	-	学士 (水産学)		昭和29年度	同上	平成27年度学生募集停止	
共同獣医学部										
獣医学科	6	30	-	180	学士 (獣医学)	1.05	平成24年度	鹿児島市郡元一丁目21番24号		

大学の名称	鹿児島大学大学院										備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学員定員	収定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	設年度	所在地		
	年	人	年次人	人		倍					
〔修士（博士前期）〕 人文社会科学研究科											
法学専攻	2	5	-	10	修士 (法学)	0.90	平成10年度		鹿児島市郡元一丁目 21番30号		
経済社会システム専攻	2	10	-	20	修士 (経済学・社会学)	0.65	平成10年度		同上		
人間環境文化論専攻	2	5	-	10	修士 (文学)	1.00	平成10年度		同上		
国際総合文化論専攻	2	8	-	16	修士 (文学)	0.68	平成10年度		同上		
教育学研究科											
教育実践総合専攻	2	22	-	44	修士 (教育学)	0.84	平成21年度		鹿児島市郡元一丁目 20番6号		平成29年度入学定員減（16人）
医歯学総合研究科											
医科学専攻	2	10	-	20	修士 (医科学)	1.05	平成16年度		鹿児島市桜ヶ丘八丁目 35番1号		
保健学研究科											
保健学専攻	2	22	-	44	修士 (保健学・看護学)	1.11	平成15年度		鹿児島市桜ヶ丘八丁目 35番1号		
理工学研究科											
機械工学専攻	2	50	-	100	修士 (理学・工学・学術)	1.04	平成10年度		鹿児島市郡元一丁目 21番40号		
電気電子工学専攻	2	45	-	90	修士 (理学・工学・学術)	1.03	平成21年度		同上		
建築学専攻	2	25	-	50	修士 (理学・工学・学術)	1.02	平成21年度		同上		
化学生命・化学工学専攻	2	42	-	84	修士 (理学・工学・学術)	1.17	平成21年度		同上		
海洋土木工学専攻	2	18	-	36	修士 (理学・工学・学術)	0.77	平成21年度		同上		
情報生体システム工学専攻	2	42	-	84	修士 (理学・工学・学術)	1.03	平成21年度		同上		
数理情報科学専攻	2	14	-	28	修士 (理学・工学・学術)	0.74	平成21年度		同上		
物理・宇宙専攻	2	15	-	30	修士 (理学・工学・学術)	1.09	平成21年度		同上		
生命化学専攻	2	18	-	36	修士 (理学・工学・学術)	1.19	平成21年度		同上		
地球環境科学専攻	2	17	-	34	修士 (理学・工学・学術)	0.70	平成21年度		同上		

農学研究科												
生物生産学専攻	2	26	-	52	修士 (農学)	0.88	平成6年度	鹿児島市郡元一丁目 21番24号				
生物資源化学専攻	2	21	-	42	修士 (農学)	1.49	平成6年度	同上				
生物環境学専攻	2	22	-	44	修士 (農学)	0.65	平成6年度	同上				
水産学研究科												
水産学専攻	2	32	-	64	修士 (水産学)	1.03	昭和54年度	鹿児島市下荒田四丁目 50番20号				
〔博士後期〕												
人文社会科学研究科												
地域政策科学専攻	3	6	-	18	博士 (学術)	0.78	平成15年度	鹿児島市郡元一丁目 21番30号				
医歯学総合研究科												
健康科学専攻	4	19	-	76	博士 (医学・歯 学・学術)	0.86	平成15年度	鹿児島市桜ヶ丘八丁目 35番1号				
先進治療科学専攻	4	31	-	124	博士 (医学・歯 学・学術)	1.19	平成15年度	同上				
保健学研究科												
保健学専攻	3	6	-	18	博士 (保健学)	0.83	平成17年度	鹿児島市桜ヶ丘八丁目 35番1号				
理工学研究科												
総合理工学専攻	3	24	-	72	博士 (理学・工 学・学術)	0.69	平成28年度	鹿児島市郡元一丁目 21番40号				
物質生産科学専攻	3	-	-	-	博士 (理学・工 学・学術)		平成21年度	同上				平成28年度学生募 集停止
システム情報科学専攻	3	-	-	-	博士 (理学・工 学・学術)		平成21年度	同上				平成28年度学生募 集停止
生命環境科学専攻	3	-	-	-	博士 (理学・工 学・学術)		平成21年度	同上				平成28年度学生募 集停止
共同獣医学研究科												
獣医学専攻	4	6	-	6	博士 (獣医学)	1.16	平成30年度	鹿児島市郡元一丁目 21番24号				
連合農学研究科												
生物生産科学専攻	3	7	-	21	博士 (農学・水 産学・学 術)	1.71	平成21年度	鹿児島市郡元一丁目 21番24号				
応用生命科学専攻	3	8	-	24	博士 (農学・水 産学・学 術)	1.02	平成21年度	同上				
農水圏資源環境科学専攻	3	8	-	24	博士 (農学・水 産学・学 術)	1.78	平成21年度	同上				

〔専門職学位課程〕								
教育学研究科								
学校教育実践高度化専攻	2	16	-	32	教職修士 (専門職)	0.87	平成29年度	鹿児島市郡元一丁目 20番6号
臨床心理学研究科								
臨床心理学専攻	2	15	-	30	臨床心理 修士 (専門職)	1.00	平成19年度	鹿児島市郡元一丁目 21番30号

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(A C対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 ※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・A C対象学部等については, 必ず記入するとともに, 下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<農学部 農林環境科学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】			【平成28年度】			【平成29年度】			【平成30年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
専	教授	藤澤 義武 (61) <平成28年4月> 森林基礎実習 森林科学概論 科学基礎演習 屋久島実習 森林環境学 育林学 森林科学欧文演習 卒業論文 農学入門	専	教授	藤澤 義武 (62) <平成28年4月> 森林基礎実習 森林科学概論 科学基礎演習 屋久島実習 森林環境学 育林学 森林科学欧文演習 卒業論文 農学入門	専	教授	藤澤 義武 (63) <平成28年4月> 森林基礎実習 森林科学概論 科学基礎演習 屋久島実習 森林環境学 育林学 森林科学欧文演習 卒業論文 農学入門	専	教授	藤澤 義武 (64) <平成28年4月> 森林基礎実習 森林科学概論 科学基礎演習 屋久島実習 森林環境学 育林学 森林科学欧文演習 卒業論文 農学入門
専	教授	枚田 邦宏 (57) <平成28年4月> 森林科学概論 科学基礎演習 基礎統計学 森林基礎実習 屋久島実習 森林政策学 森林経済学 森林キャリアデザイン 森林政策実施論 森林事業体論 森林政策学演習 森林政策学演習	専	教授	枚田 邦宏 (58) <平成28年4月> 森林科学概論 科学基礎演習 基礎統計学 森林基礎実習 屋久島実習 森林政策学 森林経済学 森林キャリアデザイン 森林政策実施論 森林事業体論 森林政策学演習 森林政策学演習	専	教授	枚田 邦宏 (59) <平成28年4月> 森林科学概論 科学基礎演習 基礎統計学 森林基礎実習 屋久島実習 森林政策学 森林経済学 森林キャリアデザイン 森林政策実施論 森林事業体論 森林政策学演習 森林政策学演習 農学入門	専	教授	枚田 邦宏 (60) <平成28年4月> 森林科学概論 科学基礎演習 基礎統計学 森林基礎実習 屋久島実習 森林政策学 森林経済学 森林キャリアデザイン 森林政策実施論 森林事業体論 森林政策学演習 森林政策学演習 農学入門
専	教授	曾根 晃一 (62) <平成28年4月> 森林動物学 森林科学概論 森林保護学 森林生態学実習	専	教授	曾根 晃一 (63) <平成28年4月> 森林動物学 森林科学概論 森林保護学 森林生態学実習	専	教授	曾根 晃一 (64) <平成28年4月> 森林動物学 森林科学概論 森林保護学 森林生態学実習 農学入門			
専	教授	岡 勝 (58) <平成28年4月> 森林科学概論 科学基礎演習 森林基礎実習 森林利用学 森林利用学実習 森林科学欧文演習	専	教授	岡 勝 (59) <平成28年4月> 森林科学概論 科学基礎演習 森林基礎実習 森林利用学 森林利用学実習 森林科学欧文演習	専	教授	岡 勝 (60) <平成28年4月> 森林科学概論 科学基礎演習 森林基礎実習 森林利用学 森林利用学実習 森林科学欧文演習 卒業論文	専	教授	岡 勝 (61) <平成28年4月> 森林科学概論 科学基礎演習 森林基礎実習 森林利用学 森林利用学実習 森林科学欧文演習 卒業論文
専	教授	寺岡 行雄 (49) <平成28年4月> 地域計画学	専	教授	寺岡 行雄 (50) <平成28年4月> 地域計画学	専	教授	寺岡 行雄 (51) <平成28年4月> 地域計画学	専	教授	寺岡 行雄 (52) <平成28年4月> 地域計画学
専	教授	西野 吉彦 (50) <平成28年4月> 応用力学 バイオマス工学 卒業論文	専	教授	西野 吉彦 (51) <平成28年4月> 応用力学 バイオマス工学 卒業論文	専	教授	西野 吉彦 (52) <平成28年4月> 応用力学 バイオマス工学	専	教授	西野 吉彦 (53) <平成28年4月> 応用力学 バイオマス工学
専	教授	地頭 蘭 隆 (57) <平成28年4月> 砂防学 災害地形学 農学入門	専	教授	地頭 蘭 隆 (58) <平成28年4月> 砂防学 災害地形学 農学入門	専	教授	地頭 蘭 隆 (59) <平成28年4月> 砂防学 災害地形学 卒業論文	専	教授	地頭 蘭 隆 (60) <平成28年4月> 砂防学 災害地形学 卒業論文
専	教授	岩崎 浩一 (61) <平成28年4月> エネルギー利用工学 地域環境エネルギー論	専	教授	岩崎 浩一 (62) <平成28年4月> エネルギー利用工学 地域環境エネルギー論	専	教授	岩崎 浩一 (63) <平成28年4月> エネルギー利用工学 地域環境エネルギー論	専	教授	岩崎 浩一 (64) <平成28年4月> エネルギー利用工学 地域環境エネルギー論
専	教授	芝山 道郎 (59) <平成28年4月> 環境計測学 卒業論文	専	教授	芝山 道郎 (60) <平成28年4月> 環境計測学 卒業論文	専	教授	芝山 道郎 (61) <平成28年4月> 環境計測学 卒業論文	専	教授	芝山 道郎 (62) <平成28年4月> 環境計測学 卒業論文
専	教授	靱井 和朗 (59) <平成28年4月> 応用数学 地域環境システム学演習 農業水利環境学	専	教授	靱井 和朗 (60) <平成28年4月> 応用数学 地域環境システム学演習 農業水利環境学	専	教授	靱井 和朗 (61) <平成28年4月> 応用数学 地域環境システム学演習 農業水利環境学 農学入門	専	教授	靱井 和朗 (62) <平成28年4月> 応用数学 地域環境システム学演習 農業水利環境学 農学入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	鶴川 信 (38) <平成28年4月>
		森林生態学 森林基礎実習 森林科学概論 屋久島実習 森林科学欧文演習
専	准教授	加治佐 剛 (35) <平成28年4月>
		森林科学概論 科学基礎演習 屋久島実習 森林計測学 森林計測学実習 森林科学欧文演習 国際森林論 フォレスト総合実習
専	准教授	畑 邦彦 (47) <平成28年4月>
		森林微生物学 森林科学概論 科学基礎演習 基礎統計学 屋久島実習 森林生態学実習 森林科学欧文演習
専	准教授	服部 芳明 (61) <平成28年4月>
		構造力学 木質工学 木質工学実験 森林科学概論 科学基礎演習 森林基礎実習 屋久島実習 森林科学欧文演習 フォレスト総合実習
専	准教授	寺本 行芳 (42) <平成28年4月>
		森林水文学 森林科学概論 科学基礎演習 森林基礎実習 屋久島実習 森林科学欧文演習 フォレスト総合実習
専	准教授	井倉 洋二 (56) <平成28年4月>
		環境教育と農山村振興 農山村フィールドワークⅠ 農山村フィールドワークⅡ 森林基礎実習
専	准教授	神田 英司 (48) <平成28年4月>
		応用数学 環境物理学実験 地域環境情報解析学 農学入門
専	准教授	伊藤 祐二 (38) <平成28年4月>
		環境水理学 地域環境システム学演習 水土実験
専	准教授	肥山 浩樹 (53) <平成28年4月>
		地域環境システム学演習 地盤環境工学 農地保全学 地域環境システム学概論 学外研修 卒業論文
専	助教	奥山 洋一郎 (41) <平成28年4月>
		森林経済学 屋久島実習
専	助教	末吉 武志 (45) <平成28年4月>
		応用数学 農業機械学 環境物理学実験

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	鶴川 信 (39) <平成28年4月>
		森林生態学 森林基礎実習 森林科学概論 屋久島実習 森林科学欧文演習
専	准教授	加治佐 剛 (36) <平成28年4月>
		森林科学概論 科学基礎演習 屋久島実習 森林計測学 森林計測学実習 森林科学欧文演習 国際森林論 フォレスト総合実習
専	准教授	畑 邦彦 (48) <平成28年4月>
		森林微生物学 森林科学概論 科学基礎演習 基礎統計学 屋久島実習 森林生態学実習 森林科学欧文演習
専	准教授	服部 芳明 (62) <平成28年4月>
		構造力学 木質工学 木質工学実験 森林科学概論 科学基礎演習 森林基礎実習 屋久島実習 森林科学欧文演習 フォレスト総合実習
専	准教授	寺本 行芳 (43) <平成28年4月>
		森林水文学 森林科学概論 科学基礎演習 森林基礎実習 屋久島実習 森林科学欧文演習 フォレスト総合実習
専	准教授	井倉 洋二 (57) <平成28年4月>
		環境教育と農山村振興 農山村フィールドワークⅠ 農山村フィールドワークⅡ 森林基礎実習
専	准教授	神田 英司 (49) <平成28年4月>
		応用数学 環境物理学実験 地域環境情報解析学 農学入門
専	准教授	伊藤 祐二 (39) <平成28年4月>
		環境水理学 地域環境システム学演習 水土実験
専	准教授	肥山 浩樹 (54) <平成28年4月>
		地域環境システム学演習 地盤環境工学 農地保全学 地域環境システム学概論 学外研修 卒業論文
専	助教	奥山 洋一郎 (42) <平成28年4月>
		森林経済学 屋久島実習
専	助教	末吉 武志 (46) <平成28年4月>
		応用数学 農業機械学 環境物理学実験

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	鶴川 信 (39) <平成28年4月>
		森林生態学 森林基礎実習 森林科学概論 屋久島実習 森林科学欧文演習
専	准教授	加治佐 剛 (37) <平成28年4月>
		森林科学概論 科学基礎演習 屋久島実習 森林計測学 森林計測学実習 森林科学欧文演習 国際森林論 フォレスト総合実習
専	准教授	畑 邦彦 (48) <平成28年4月>
		森林微生物学 森林科学概論 科学基礎演習 基礎統計学 屋久島実習 森林生態学実習 森林科学欧文演習
専	准教授	服部 芳明 (63) <平成28年4月>
		構造力学 木質工学 木質工学実験 森林科学概論 科学基礎演習 森林基礎実習 屋久島実習 森林科学欧文演習 フォレスト総合実習
専	准教授	寺本 行芳 (44) <平成28年4月>
		森林水文学 森林科学概論 科学基礎演習 森林基礎実習 屋久島実習 森林科学欧文演習 フォレスト総合実習
専	准教授	井倉 洋二 (58) <平成28年4月>
		環境教育と農山村振興 農山村フィールドワークⅠ 農山村フィールドワークⅡ 森林基礎実習
専	准教授	神田 英司 (50) <平成28年4月>
		応用数学 環境物理学実験 地域環境情報解析学 農学入門
専	准教授	伊藤 祐二 (40) <平成28年4月>
		環境水理学 地域環境システム学演習 水土実験
専	准教授	肥山 浩樹 (54) <平成28年4月>
		地域環境システム学演習 地盤環境工学 農地保全学 地域環境システム学概論 学外研修 卒業論文
専	助教	奥山 洋一郎 (43) <平成28年4月>
		森林経済学 屋久島実習
専	助教	末吉 武志 (47) <平成28年4月>
		応用数学 農業機械学 環境物理学実験

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	鶴川 信 (39) <平成28年4月>
		森林生態学 森林基礎実習 森林科学概論 屋久島実習 森林科学欧文演習
専	准教授	加治佐 剛 (38) <平成28年4月>
		森林科学概論 科学基礎演習 屋久島実習 森林計測学 森林計測学実習 森林科学欧文演習 国際森林論 フォレスト総合実習
専	准教授	畑 邦彦 (48) <平成28年4月>
		森林微生物学 森林科学概論 科学基礎演習 基礎統計学 屋久島実習 森林生態学実習 森林科学欧文演習 森林動物学 森林保護学
専	准教授	服部 芳明 (64) <平成28年4月>
		構造力学 木質工学 木質工学実験 森林科学概論 科学基礎演習 森林基礎実習 屋久島実習 森林科学欧文演習 フォレスト総合実習
専	准教授	寺本 行芳 (45) <平成28年4月>
		森林水文学 森林科学概論 科学基礎演習 森林基礎実習 屋久島実習 森林科学欧文演習 フォレスト総合実習
専	准教授	井倉 洋二 (59) <平成28年4月>
		環境教育と農山村振興 農山村フィールドワークⅠ 農山村フィールドワークⅡ 森林基礎実習
専	准教授	神田 英司 (51) <平成28年4月>
		応用数学 環境物理学実験 地域環境情報解析学 農学入門
専	准教授	伊藤 祐二 (41) <平成28年4月>
		環境水理学 地域環境システム学演習 水土実験
専	准教授	肥山 浩樹 (54) <平成28年4月>
		地域環境システム学演習 地盤環境工学 農地保全学 地域環境システム学概論 学外研修 卒業論文
専	助教	奥山 洋一郎 (44) <平成28年4月>
		森林経済学 屋久島実習
専	助教	末吉 武志 (48) <平成28年4月>
		応用数学 農業機械学 環境物理学実験

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	助教	平 瑞樹 (50) <平成28年4月>
		農地保全学 水土実験 環境教育と農山村振興 農山村フィールドワークⅠ 農山村フィールドワークⅡ 景観デザイン学
兼任	講師	井内 祥人 (65) <平成28年4月>
		測量学Ⅱ
兼任	講師	絞島 正道 (71) <平成28年4月>
		野生生物保護学
兼任	講師	小柴 洋一 (74) <平成28年4月>
		応用数学
兼任	講師	澤口 勇雄 (62) <平成28年4月>
		温帯林概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	助教	平 瑞樹 (51) <平成28年4月>
		農地保全学 水土実験 環境教育と農山村振興 農山村フィールドワークⅠ 農山村フィールドワークⅡ 景観デザイン学
兼任	講師	井内 祥人 (66) <平成28年4月>
		測量学Ⅱ
兼任	講師	絞島 正道 (72) <平成28年4月>
		野生生物保護学
兼任	講師	小柴 洋一 (75) <平成28年4月>
		応用数学
兼任	講師	澤口 勇雄 (63) <平成28年4月>
		温帯林概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	助教	平 瑞樹 (52) <平成28年4月>
		農地保全学 水土実験 環境教育と農山村振興 農山村フィールドワークⅠ 農山村フィールドワークⅡ 景観デザイン学
兼任	講師	井内 祥人 (67) <平成28年4月>
		測量学Ⅱ
兼任	講師	絞島 正道 (73) <平成28年4月>
		野生生物保護学
兼任	講師	小柴 洋一 (76) <平成28年4月>
		応用数学
兼任	講師	澤口 勇雄 (64) <平成28年4月>
		温帯林概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	助教	平 瑞樹 (53) <平成28年4月>
		農地保全学 水土実験 環境教育と農山村振興 農山村フィールドワークⅠ 農山村フィールドワークⅡ 景観デザイン学
兼任	講師	井内 祥人 (68) <平成28年4月>
		測量学Ⅱ
兼任	講師	絞島 正道 (74) <平成28年4月>
		野生生物保護学
兼任	講師	
兼任	講師	澤口 勇雄 (65) <平成28年4月>
		温帯林概論

- (注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 - ・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成28年度】

なし

【平成29年度】

なし

【平成30年度】

専任 教授 曾根晃一 平成30年3月31日付け定年退職 担当科目は専任准教授 畑邦彦が担当
兼任 講師 小柴洋一 平成30年3月31日まで 担当科目は専任教授 靱井和朗が担当

【平成31年度】

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
8	4
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	教授	准教授	講師	助教	計 (C)
9	9	0	3	21	9	9	0	3	21	9	9	0	3	21
(9)	(9)	(0)	(3)	(21)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上 記（B））の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時（上記 （C））の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{21}{21} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{0}{21} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
1		該当なし				
2						
合計（D）				後任補充状況の集計（E）		
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1		該当なし				
2						
合計（F）				後任補充状況の集計（G）		
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（D）+（F）		後任補充状況の集計（E）+（G）				
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	科目	計	科目	計	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{0}{28} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1	教授	曾根 晃一	必修	森林科学概論	①	H30.3.31付け65歳で定年退職(30)			
			必修	森林保護学	①				
			必修	森林生態学実習	①				
			必修	農学入門	①				
			選択	森林動物学	①				
2			自由						
			必修						
			必修						
合計			後任補充状況の集計						
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
1	人	必修	4 科目	必修	4 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	1 科目	選択	1 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	5 科目	計	5 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>大学の所見：定年退職者が担当していた科目については、専任教員が担当することから、履修に影響はない。 学生への周知：方法定年退職を見込んでシラバスを作成している。</p>
--

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等		履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (平成28年4月)	該当なし			
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年2月)	該当なし			
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年2月)	該当なし			

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、当該大学に付された意見を全て記入するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<農学部農林環境科学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	変更なし

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教務委員会（委員10名）：教務事項全般 ・ ファカルティ・ディベロップメント委員会（委員5名）： 教育内容・方法及び改善に関する事項、教員の資質向上に関する事項 <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教務委員会：11回開催（委員全員出席） ・ ファカルティ・ディベロップメント委員会：2回開催（委員全員出席） 正式な会議以外でも、随時、適宜委員、関係者間で必要な協議、検討を行った。 <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教務委員会：教務事項全般に関する事項、その他教務委員会が必要と認める事項 ・ ファカルティ・ディベロップメント委員会：教育内容・方法及び改善に関する事項、 教員の資質向上に関する事項、その他FD委員会が必要と認める事項 <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業公開・授業参観 ・ FD講演会 <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業公開・授業参観 毎年、前期・後期にそれぞれ授業参観期間を設定し、学部教員に案内している。 参観後は、参観者から「参観報告書」を提出してもらい、授業担当者にも配付のうえ「報告書に対する対策書」を作成・提出いただいている。 ・ FD講演会 毎年 講演会を実施。 H28年度はFD講演会「大学IRコンソーシアム「学生調査2015」から見える鹿大農学部生の意外な特徴」
--

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・ 授業公開・授業参観（のべ54名参加）
期間：平成28年 6月6日（月）～6月7日（火）（※前期）
平成28年10月24日（月）～12月4日（金）（※後期）
- ・ FD講演会（58名参加）
日時：平成29年11月16日（水） 16時～17時
会場：鹿児島大学農・獣医共通棟

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

学部のFD活動状況については、年度末にFD報告書としてまとめている。報告書は、大学ホームページ上で公開されており、全教員で共有している。教員は、参加した学部のFD活動、および前述報告書等の内容を参考し、担当科目の授業実施方法の改善のために各々取り組んでいる。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

前期・後期にそれぞれ、全科目を対象に実施している。

b 教員や学生への公開状況，方法等

希望教員には、担当科目の結果を配布。また、ホームページ上のFD報告書において、総表を公開している。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

<p>① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見 平成28年度に学科改組し、順調に進んでいる。引き続き、設置の趣旨・目的に沿って教育・研究活動を計画どおり実施していくこととなる。</p> <p>② 自己点検・評価報告書</p> <p>a 公表（予定）時期 未定（31年度）</p> <p>b 公表方法 ・年度計画進捗管理システム及び研究者情報管理システムを活用し年度毎の情報を収集した上で、3年ごとに自己評価報告書を作成する。 ・大学ホームページ上に公開予定</p> <p>③ 認証評価を受ける計画 ・平成33年度に評価機関（大学評価・学位授与機構）の評価を受けるべく、学内で検討中</p>

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

<p>○ 設置計画履行状況報告書</p> <p>a ホームページに公表の有無 (<input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無)</p> <p>b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (平成 30 年 9 月 1 日)</p>
--

鹿児島大学農学部ファカルティ・ディベロップメント委員会規則

平成16年4月21日
農規則第31号

(設置)

第1条 鹿児島大学農学部及び農学研究科(以下「農学部」という。)に、教育の内容及び方法を図るため、鹿児島大学農学部ファカルティ・ディベロップメント委員会(以下「委員会」と置く。

(審議事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を審議する。

- (1) 本学部におけるファカルティ・ディベロップメント(以下「FD」という。)の実施に関
- (2) 鹿児島大学ファカルティ・ディベロップメント委員会との連絡調整に関する事項
- (3) その他農学部のFDに関する事項

(組織)

第3条 委員会は、次に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 学部長が指名する者
- (2) 農学部副教務委員
- (3) 各学科教務委員のうち1名
- (4) その他必要と認める者

(任期)

第4条 前条第3号に掲げる委員の任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。

2 前号に掲げる委員に欠員が生じた場合の補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長)

第5条 委員会に委員長を置き、第3条第1号の委員をもって充てる。

2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。

3 委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長が指名する委員がその職務を代行する。

(会議)

第6条 委員会は、委員の3分の2以上の出席をもって成立し、議事は、出席委員の3分の2の同意により決する。

2 委員が事故のため、委員会に出席できないときは、代理の者を出席させることができる。

(委員以外の者の出席)

第7条 委員会が必要と認めたときは、委員以外の者を出席させ、意見を聴くことができる。

(事務)

第8条 委員会に関する事務は、農学部・共同獣医学部等学務課教務係において処理する。

(雑則)

第9条 この規則に定めるもののほか、委員会に関し必要な事項は委員会が定める。

附 則

この規則は、平成16年4月21日から施行し、平成16年4月1日から適用する。

附 則

この規則は、平成20年1月16日から施行し、平成19年4月1日から適用する。

附 則

この規則は、平成24年4月1日から施行する。